

単位：％

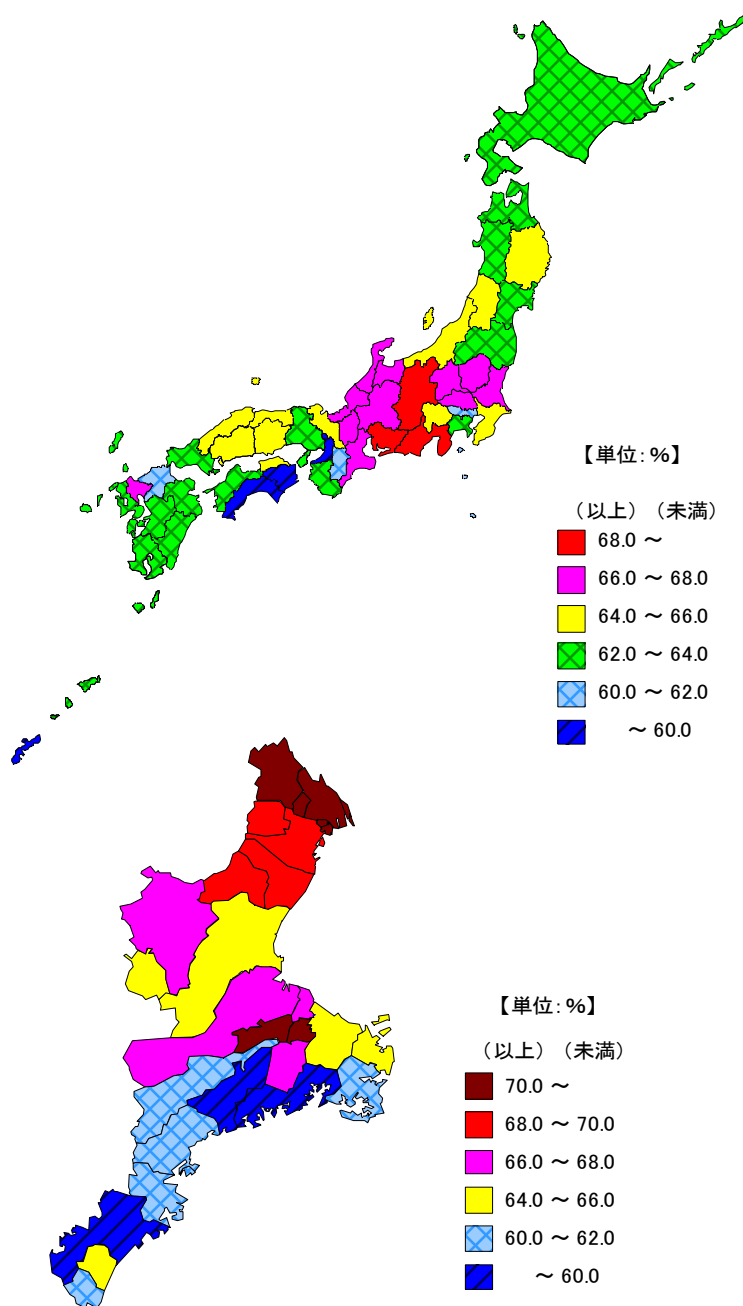
都道府県	値	順位
全 国	64.1	
愛 知 県	69.3	1
長 野 県	69.2	2
静 岡 県	69.0	3
福 井 県	67.9	4
岐阜県他1	67.7	5
三 重 県	66.8	10
奈 良 県	61.1	43
大 阪 府	59.9	44
徳 島 県	59.7	45
沖 縄 県	58.7	46
高 知 県	57.6	47

● 就業率〔男〕

平成22年

単位：％

市 町	値	順位
朝 日 町	73.3	1
川 越 町	72.8	2
いなべ市	71.7	3
木曾岬町	71.5	4
桑 名 市	70.6	5
多 気 町	70.6	5
東 員 町	70.5	7
玉 城 町	70.5	7
四日市市	69.4	9
菰 野 町	69.4	9
亀 山 市	68.5	11
鈴 鹿 市	68.3	12
伊 賀 市	66.7	13
松 阪 市	66.4	14
度 会 町	66.1	15
明 和 町	66.0	16
名 張 市	65.8	17
鳥 羽 市	65.8	17
御 浜 町	64.9	19
津 市	64.6	20
伊 勢 市	64.1	21
紀 宝 町	61.3	22
紀 北 町	60.9	23
尾 鷲 市	60.6	24
志 摩 市	60.0	25
大 台 町	60.0	25
大 紀 町	57.3	27
南伊勢町	57.0	28
熊 野 市	54.1	29



平成22年国勢調査による三重県の実業率（男）は66.8%で、全国平均より2.7ポイント高く、全国順位は10位となっています。県内では、北勢地域の市町等が68%以上と高い一方、熊野市、南伊勢町等の5市町は60%以下と低くなっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 就業者÷15歳以上人口×100

【備考】

ここでいう就業率は、同一都道府県・市町内に3ヶ月以上居住等をしている15歳以上の者のうち、調査期間中（平成20年9月24日～30日）に就業による収入がある者（休業者を含む）の割合のことである。

単位：％

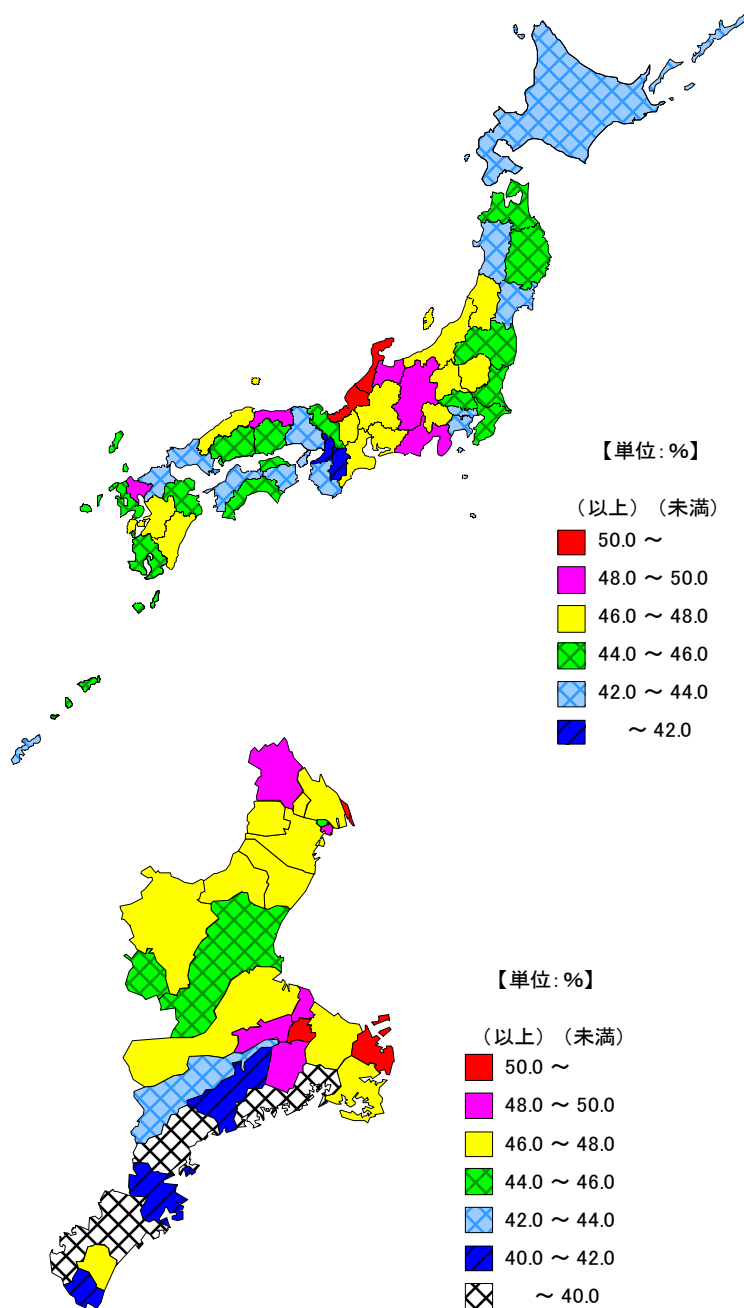
都道府県	値	順位
全 国	44.7	
福 井 県	50.2	1
石 川 県	50.0	2
長 野 県	49.5	3
富 山 県	49.1	4
静 岡 県	48.9	5
三 重 県	46.5	16
和 歌 山 県	42.6	43
北 海 道	42.5	44
兵 庫 県	42.0	45
大 阪 府	41.1	46
奈 良 県	39.0	47

単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	53.2	1
玉 城 町	51.6	2
鳥 羽 市	50.2	3
いなべ市	49.2	4
川 越 町	49.1	5
度 会 町	48.6	6
多 気 町	48.1	7
明 和 町	48.0	8
亀 山 市	47.9	9
鈴 鹿 市	47.8	10
桑 名 市	47.6	11
四 日 市 市	47.5	12
東 員 町	47.3	13
菰 野 町	47.2	14
松 阪 市	46.9	15
伊 勢 市	46.8	16
伊 賀 市	46.3	17
御 浜 町	46.1	18
志 摩 市	46.0	19
津 市	45.5	20
名 張 市	45.0	21
朝 日 町	44.5	22
大 台 町	42.1	23
紀 宝 町	40.8	24
尾 鷲 市	40.6	25
大 紀 町	40.4	26
紀 北 町	39.8	27
熊 野 市	38.3	28
南伊勢町	35.6	29

● 就業率〔女〕

平成22年



平成22年国勢調査による三重県の実業率（女）は46.5%で、全国平均より1.8ポイント高く、全国順位は16位となっています。全国的には北陸の県が高い状況です。

県内では、木曾岬町、玉城町、鳥羽市が50%以上と高く、南伊勢町、熊野市、紀北町が40%以下と低くなっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 就業者 ÷ 15歳以上人口 × 100

【備考】

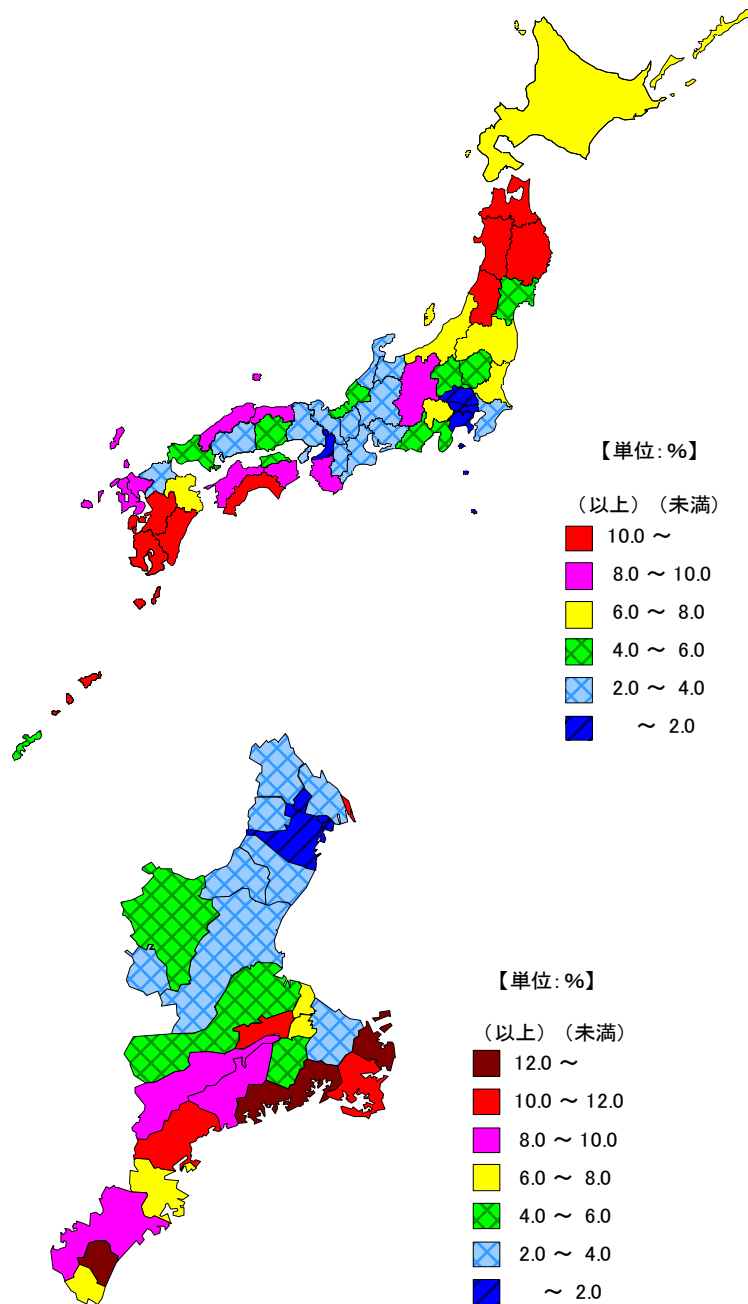
ここでいう就業率は、同一都道府県・市町内に3ヶ月以上居住等をしている15歳以上の者のうち、調査期間中（平成20年9月24日～30日）に就業による収入がある者（休業者を含む）の割合のことである。

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	4.2	
青 森 県	13.0	1
高 知 県	12.4	2
岩 手 県	12.2	3
宮 崎 県	11.8	4
熊 本 県	10.5	5
三 重 県	3.9	32
兵 庫 県	2.1	43
埼 玉 県	1.8	44
神 奈 川 県	0.9	45
大 阪 府	0.5	46
東 京 都	0.4	47

● 第1次産業就業者比率

平成22年



単位：%

市 町	値	順位
御 浜 町	26.3	1
南伊勢町	21.6	2
鳥 羽 市	12.9	3
多 気 町	11.8	4
木曾岬町	11.7	5
紀 北 町	10.4	6
志 摩 市	10.2	7
大 紀 町	9.8	8
熊 野 市	8.6	9
大 台 町	8.4	10
紀 宝 町	7.6	11
玉 城 町	7.2	12
尾 鷲 市	6.8	13
明 和 町	6.8	13
伊 賀 市	5.5	15
度 会 町	5.2	16
松 阪 市	4.2	17
伊 勢 市	3.2	18
鈴 鹿 市	3.2	18
亀 山 市	3.1	20
津 市	3.0	21
いなべ市	2.4	22
菰 野 町	2.3	23
名 張 市	2.2	24
桑 名 市	2.1	25
四 日 市 市	1.6	26
朝 日 町	1.4	27
東 員 町	1.1	28
川 越 町	1.1	28

平成22年の三重県の第1次産業就業者比率は3.9%で、全国平均より0.3ポイント低く、全国順位は32位となっています。

県内では、御浜町、南伊勢町が20%以上と高く、川越町、東員町、朝日町、四日市市は2%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

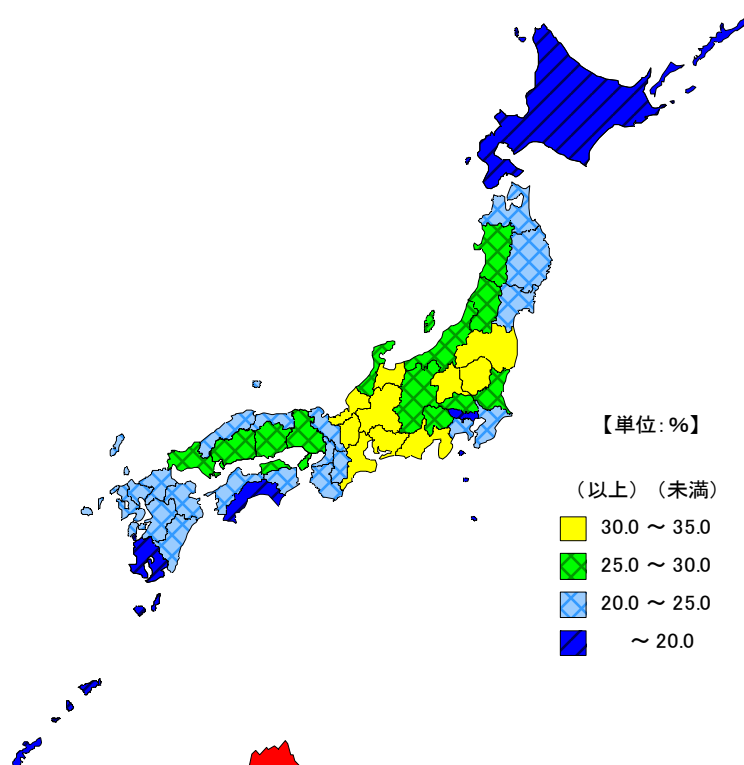
$$\text{第1次産業就業者数} \div \text{全就業者数} (\text{「分類不能の産業」就業者を除く}) \times 100$$

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	25.2	
滋 賀 県	34.5	1
富 山 県	34.0	2
静 岡 県	33.7	3
岐 阜 県	33.6	4
愛 知 県	33.6	4
三 重 県	32.8	6
鹿 児 島 県	19.6	43
北 海 道	18.1	44
東 京 都	17.6	45
高 知 県	17.5	46
沖 縄 県	15.4	47

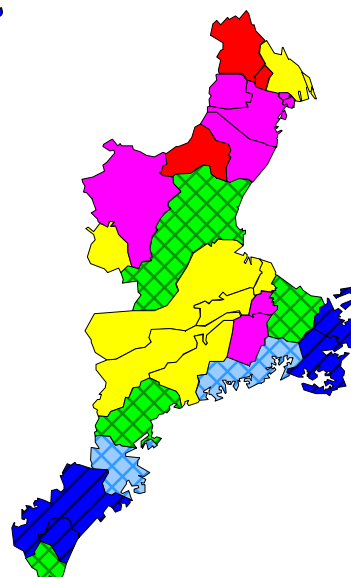
● 第2次産業就業者比率

平成22年



単位：%

市 町	値	順位
いなべ市	47.2	1
亀 山 市	41.9	2
東 員 町	40.1	3
菰 野 町	39.4	4
伊 賀 市	39.2	5
朝 日 町	37.9	6
川 越 町	37.9	6
度 会 町	37.6	8
鈴 鹿 市	37.3	9
玉 城 町	35.6	10
四 日 市 市	35.1	11
木 曾 岬 町	34.5	12
桑 名 市	34.0	13
多 気 町	33.8	14
名 張 市	33.1	15
明 和 町	32.6	16
大 紀 町	32.1	17
松 阪 市	32.0	18
大 台 町	31.2	19
紀 北 町	28.5	20
伊 勢 市	28.1	21
津 市	27.3	22
紀 宝 町	27.3	22
尾 鷲 市	20.8	24
南 伊 勢 町	20.8	24
志 摩 市	19.8	26
熊 野 市	18.2	27
鳥 羽 市	17.7	28
御 浜 町	15.0	29



平成22年の三重県の第2次産業就業者比率は32.8%で、全国平均より7.6ポイント高く、全国順位は6位となっています。全国的には滋賀県及び東海北陸の各県が高くなっています。

県内では、いなべ市、亀山市、東員町が高く、40%を超えており、御浜町、鳥羽市等4市町は20%以下となっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

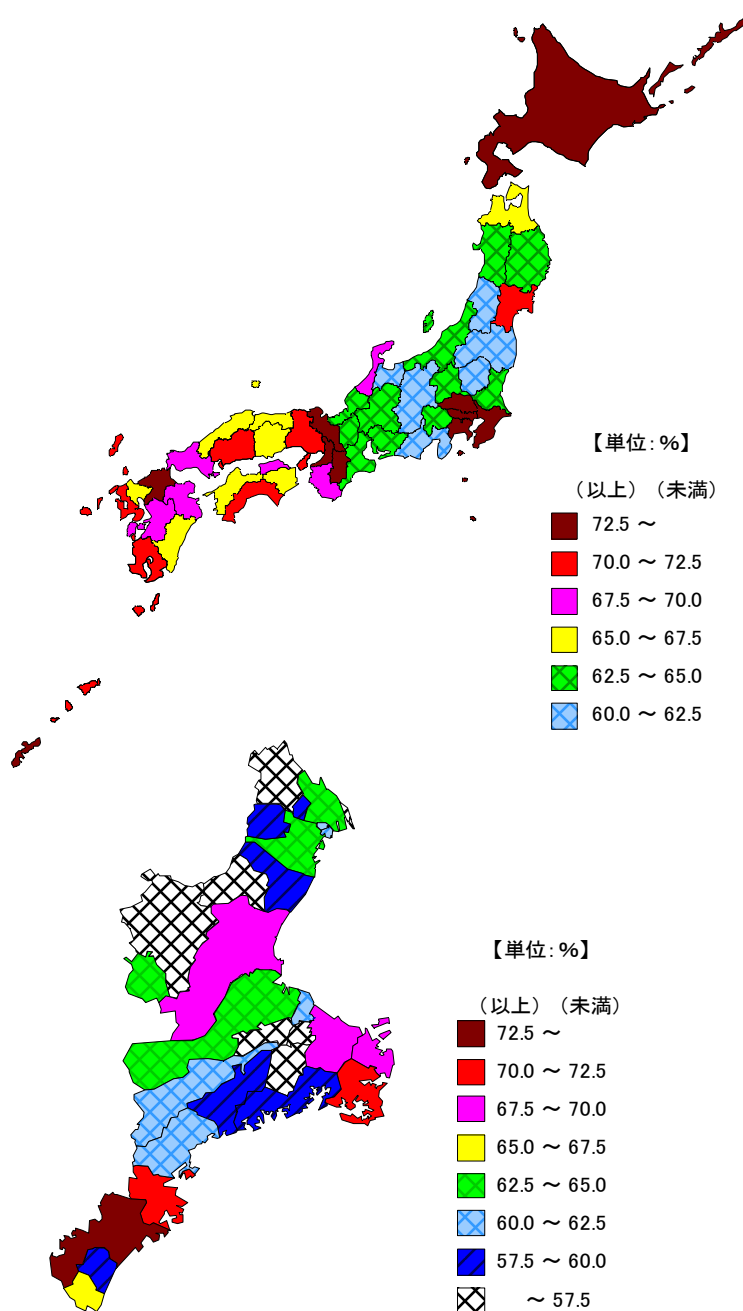
第2次産業就業者数 ÷ 全就業者数（「分類不能の産業」就業者を除く）× 100

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	70.6	
東 京 都	82.0	1
沖 縄 県	79.2	2
神 奈 川 県	76.5	3
千 葉 県	76.4	4
福 岡 県	76.0	5
三 重 県	63.3	37
栃 木 県	62.1	43
静 岡 県	62.1	43
福 島 県	62.0	45
長 野 県	60.7	46
山 形 県	60.5	47

● 第3次産業就業者比率

平成22年



単位：%

市 町	値	順位
熊 野 市	73.2	1
尾 鷲 市	72.4	2
志 摩 市	70.1	3
津 市	69.8	4
鳥 羽 市	69.3	5
伊 勢 市	68.7	6
紀 宝 町	65.1	7
名 張 市	64.7	8
桑 名 市	63.9	9
松 阪 市	63.8	10
四 日 市 市	63.3	11
川 越 町	61.1	12
紀 北 町	61.0	13
朝 日 町	60.8	14
明 和 町	60.6	15
大 台 町	60.4	16
鈴 鹿 市	59.4	17
東 員 町	58.8	18
御 浜 町	58.8	18
菰 野 町	58.3	20
大 紀 町	58.1	21
南 伊 勢 町	57.6	22
度 会 町	57.3	23
玉 城 町	57.1	24
伊 賀 市	55.3	25
亀 山 市	55.1	26
多 気 町	54.4	27
木 曾 岬 町	53.8	28
いなべ市	50.4	29

平成22年の三重県の第3次産業就業者比率は63.3%で、全国平均より7.3ポイント低く、全国順位は37位となっています。

県内では、熊野市、尾鷲市、志摩市が高く、70%を超えており、いなべ市、木曾岬町、多気町等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

$$\text{第3次産業就業者数} \div \text{全就業者数} (\text{「分類不能の産業」就業者を除く}) \times 100$$

単位：％

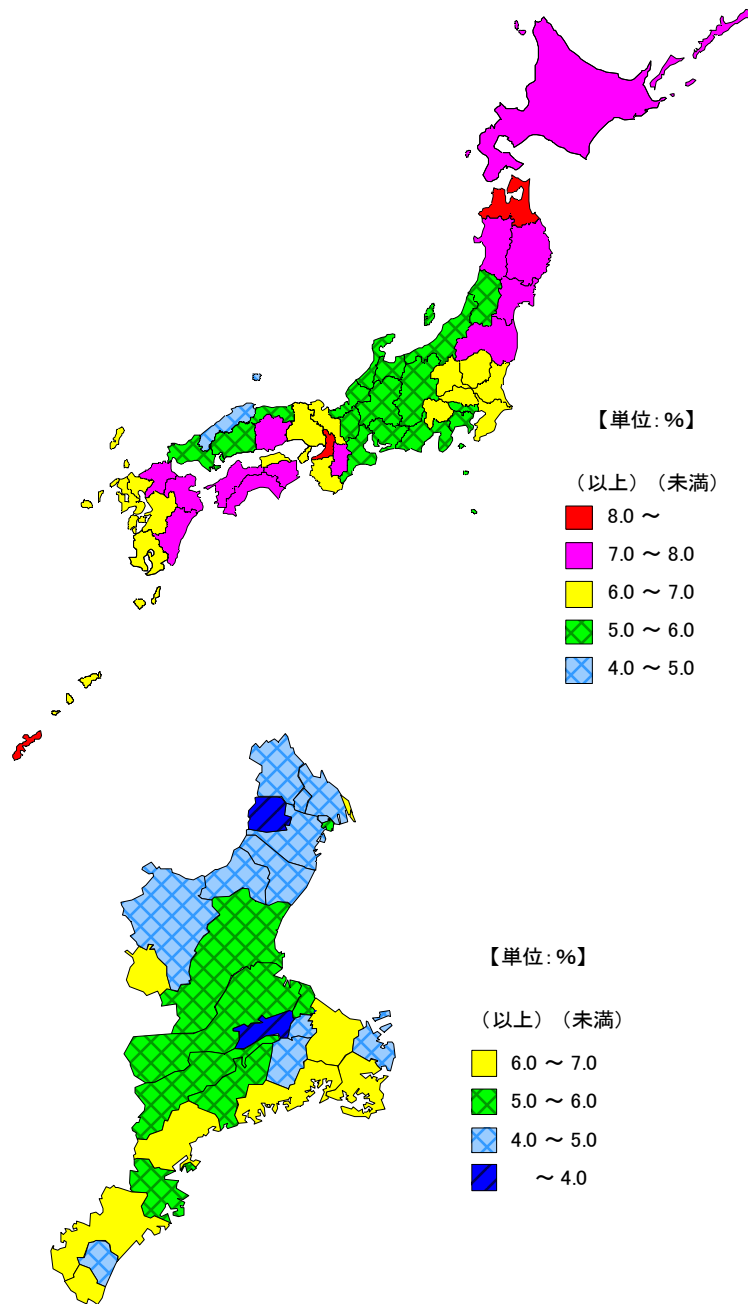
都道府県	値	順位
全 国	6.4	
沖 縄 県	11.0	1
青 森 県	9.0	2
大 阪 府	8.0	3
宮 城 県	7.8	4
福 岡 県	7.8	4
富 山 県	5.2	42
福 井 県	5.2	42
愛 知 県	5.1	44
三 重 県	5.1	44
滋 賀 県	5.1	44
島 根 県	4.6	47

単位：％

市 町	値	順位
志 摩 市	6.9	1
紀 宝 町	6.9	1
熊 野 市	6.7	3
南伊勢町	6.7	3
紀 北 町	6.4	5
名 張 市	6.3	6
伊 勢 市	6.2	7
木曾岬町	6.1	8
大 紀 町	5.8	9
明 和 町	5.5	10
津 市	5.4	11
松 阪 市	5.4	11
川 越 町	5.4	11
大 台 町	5.4	11
尾 鷲 市	5.0	15
桑 名 市	4.9	16
度 会 町	4.9	16
鈴 鹿 市	4.8	18
鳥 羽 市	4.7	19
伊 賀 市	4.5	20
東 員 町	4.5	20
四 日 市 市	4.4	22
い な べ 市	4.4	22
朝 日 町	4.4	22
亀 山 市	4.2	25
御 浜 町	4.2	25
玉 城 町	4.1	27
多 気 町	3.7	28
菟 野 町	3.6	29

● 完全失業率

平成22年



平成22年国勢調査による三重県の完全失業率は5.1%で、全国平均より1.3ポイント低く、全国順位は低い方から2位となっています。

県内では7%を超える市町はなく、特に菟野町、多気町は4%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

完全失業者数÷労働力人口×100

単位：％

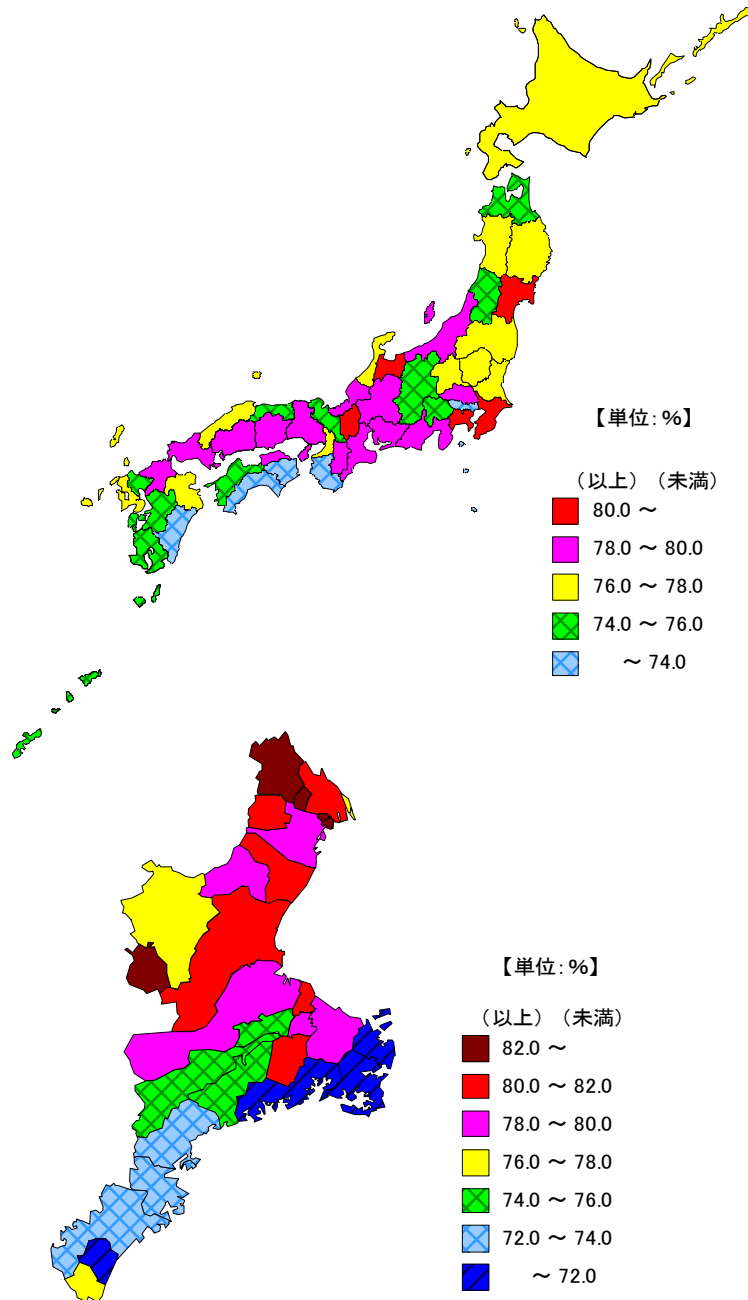
都道府県	値	順位
全 国	77.6	
神奈川県	83.2	1
宮 城 県	81.2	2
滋 賀 県	81.2	2
富 山 県	80.9	4
千 葉 県	80.7	5
三 重 県	79.2	10
徳 島 県	73.9	43
宮 崎 県	73.3	44
和歌山県	72.3	45
高 知 県	72.2	46
東 京 都	71.2	47

単位：％

市 町	値	順位
朝 日 町	85.5	1
東 員 町	85.3	2
いなべ市	84.1	3
名 張 市	83.0	4
川 越 町	83.0	4
津 市	81.4	6
明 和 町	81.2	7
桑 名 市	80.9	8
菰 野 町	80.4	9
鈴 鹿 市	80.1	10
度 会 町	80.0	11
亀 山 市	79.9	12
四 日 市 市	79.2	13
松 阪 市	78.2	14
伊 勢 市	78.1	15
玉 城 町	78.0	16
木 曾 岬 町	77.3	17
伊 賀 市	77.1	18
紀 宝 町	76.3	19
大 台 町	75.1	20
多 気 町	75.0	21
大 紀 町	74.2	22
尾 鷲 市	73.8	23
紀 北 町	72.8	24
熊 野 市	72.4	25
志 摩 市	71.7	26
鳥 羽 市	65.7	27
南伊勢町	65.7	27
御 浜 町	62.8	29

● 雇用者比率

平成22年



平成22年の三重県の雇用者比率は79.2%で、全国平均より1.6ポイント高く、全国順位は10位となっています。

県内では、朝日町、東員町、いなべ市の順に高く、一方、御浜町、南伊勢町、鳥羽市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

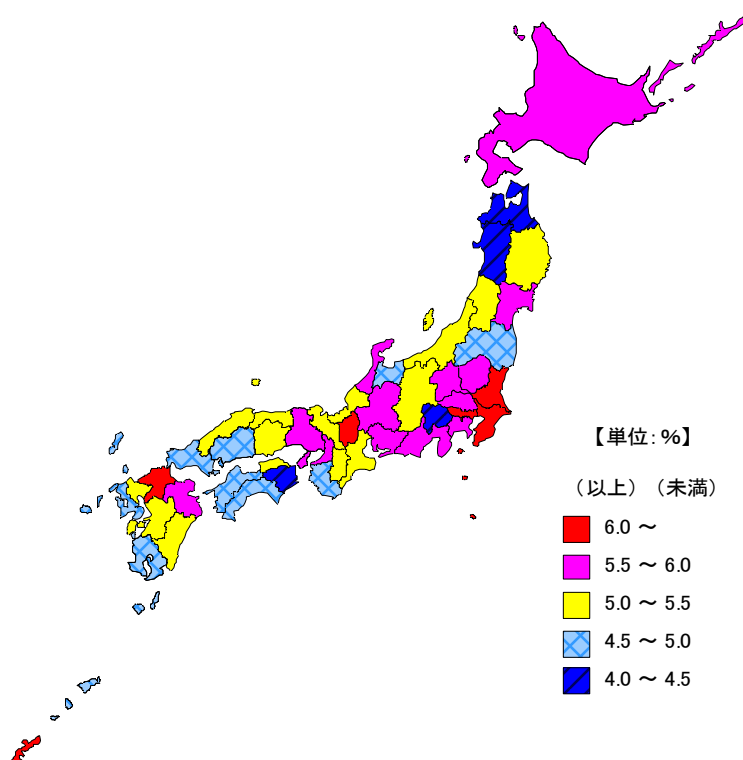
雇用者数 ÷ 就業者数 × 100

● 転職者比率

平成19年

単位：％

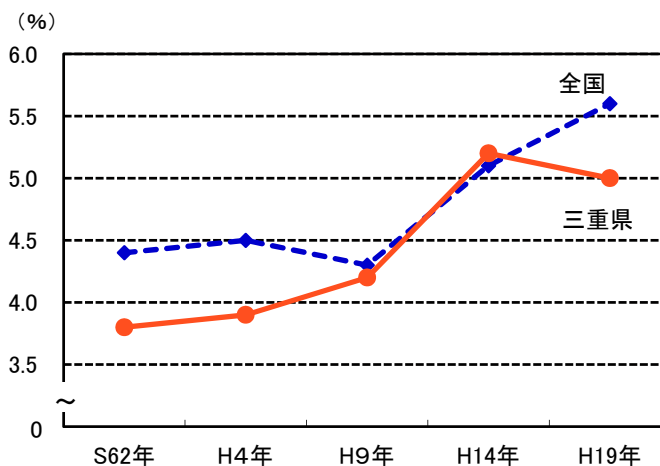
都道府県	値	順位
全 国	5.6	
沖 縄 県	7.5	1
東 京 都	6.4	2
滋 賀 県	6.3	3
千 葉 県	6.2	4
福 岡 県	6.2	4
三 重 県	5.0	29
和 歌 山 県	4.5	40
山 口 県	4.5	40
高 知 県	4.5	40
長 崎 県	4.5	40
山 梨 県	4.4	44
徳 島 県	4.4	44
秋 田 県	4.3	46
青 森 県	4.1	47



● 転職者比率の推移

単位：％

	全国	三重県
S62年	4.4	3.8
H4年	4.5	3.9
H9年	4.3	4.2
H14年	5.1	5.2
H19年	5.6	5.0



平成19年の三重県の転職者比率は5.0で、全国順位は29位となっています。年次別の推移をみると、三重県は平成14年まで上昇を続けていましたが、平成19年は低下に転じています。

【資料出所】

総務省統計局「就業構造基本調査」

【算出方法】

$$\text{転職者数(過去1年間)} \div \text{有業者数} \times 100$$

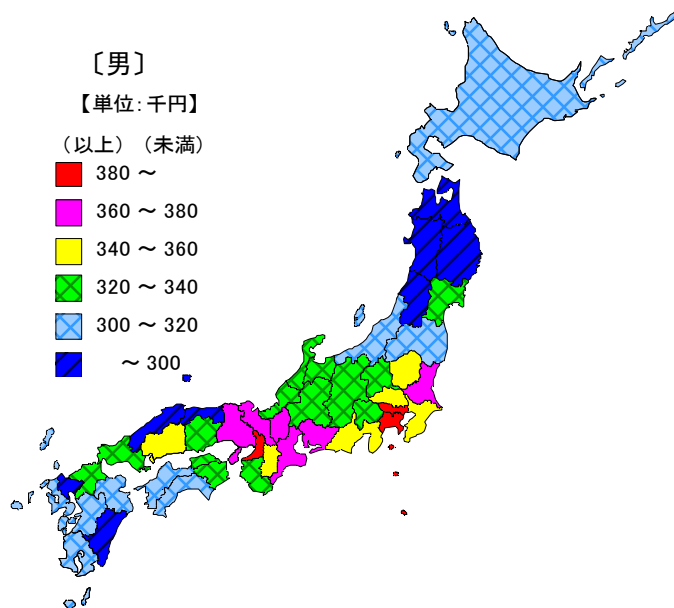
【備考】

有業者とは、ふだん収入を得ることを目的として仕事をしている者。転職者とは、1年前の勤め先と現在の勤め先が異なる者。

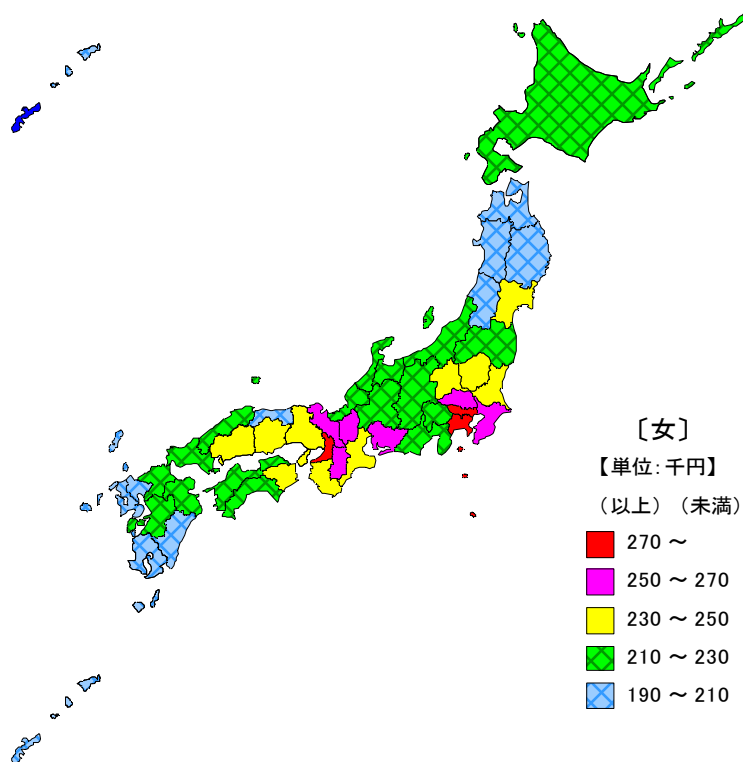
●きまって支給する現金給与額

平成23年

都道府県	値	順位
全 国	360.2	
東京都	438.9	1
神奈川県	393.7	2
大阪府	381.6	3
愛知県	373.4	4
京都府	371.5	5
三重県	361.1	9
岩手県	284.2	43
山形県	283.2	44
秋田県	276.7	45
青森県	272.2	46
沖縄県	264.8	47



都道府県	値	順位
全 国	248.8	
東京都	317.9	1
神奈川県	279.1	2
大阪府	274.0	3
奈良県	263.5	4
京都府	259.9	5
三重県	234.7	15
鹿児島県	200.6	43
長崎県	200.5	44
山形県	198.7	45
沖縄県	198.2	46
青森県	190.1	47



平成23年の三重県のきまって支給する現金給与額は男が36万1,100円、女が23万4,700円で、全国順位は男が9位、女が15位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

【備考】

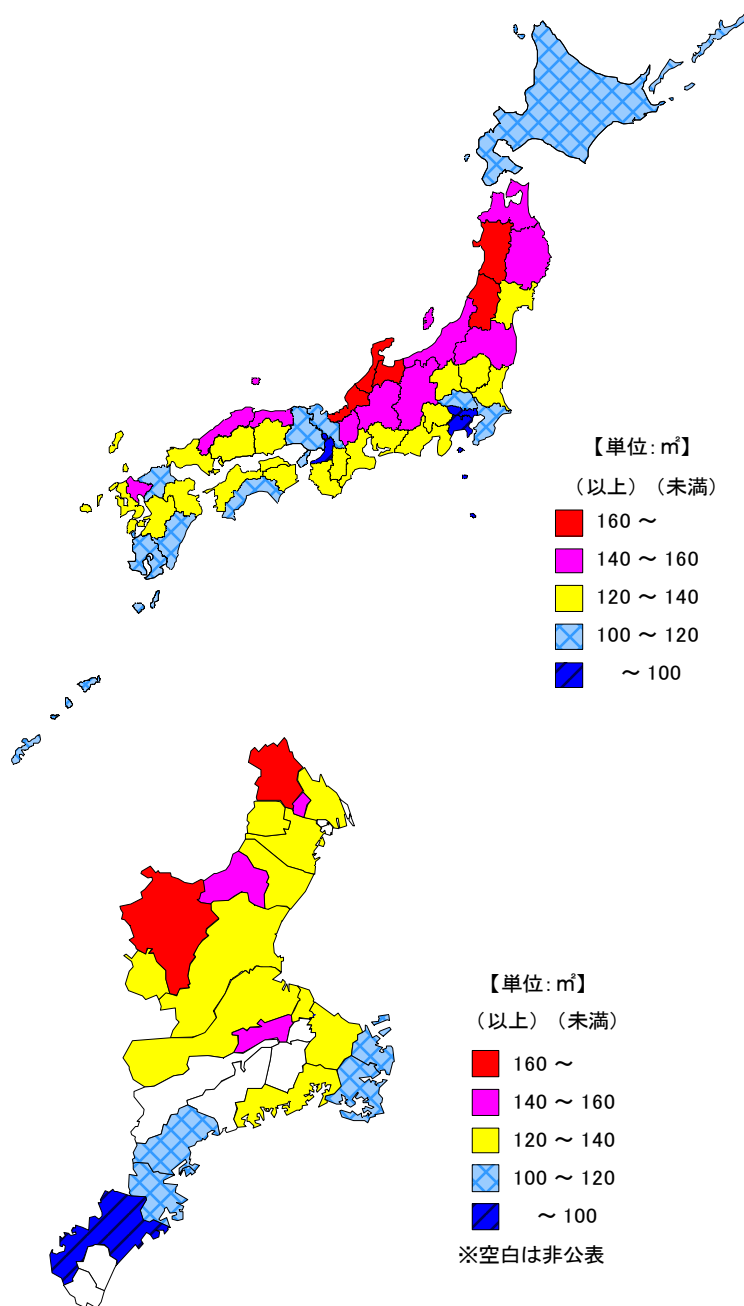
きまって支給する現金給与額とは、労働契約、就業規則などによってあらかじめ定められている支給条件、算定方式によって調査年の6月分として支給された現金給与額をいう。手取り額ではなく、所得税、社会保険料などを控除する前の額。

単位：m²

都道府県	値	順位
全 国	121.03	
富 山 県	177.33	1
福 井 県	169.92	2
山 形 県	163.15	3
石 川 県	161.09	4
秋 田 県	160.40	5
三 重 県	135.74	19
埼 玉 県	105.99	43
沖 縄 県	102.49	44
大 阪 府	99.56	45
神 奈 川 県	98.26	46
東 京 都	90.76	47

● 専用住宅1住宅当たり延べ面積（持ち家）

平成20年10月1日

単位：m²

市 町	値	順位
いなべ市	173.60	1
伊 賀 市	166.95	2
多 気 町	155.27	3
東 員 町	144.44	4
亀 山 市	142.71	5
菰 野 町	138.53	6
四 日 市 市	137.79	7
桑 名 市	137.03	8
名 張 市	136.82	9
鈴 鹿 市	136.00	10
明 和 町	134.57	11
松 阪 市	133.77	12
津 市	133.72	13
伊 勢 市	129.27	14
南伊勢町	124.55	15
鳥 羽 市	119.17	16
志 摩 市	118.60	17
紀 北 町	115.50	18
尾 鷲 市	106.18	19
熊 野 市	96.81	20
木 曾 岬 町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
大 台 町	***	-
玉 城 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-

平成20年10月1日現在の三重県の専用住宅1住宅当たり延べ面積は135.74m²で、全国順位は19位となっています。全国的には北陸の各県が広がっています。

県内では、いなべ市、伊賀市は160m²以上と広く、熊野市は100m²以下となっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【備考】

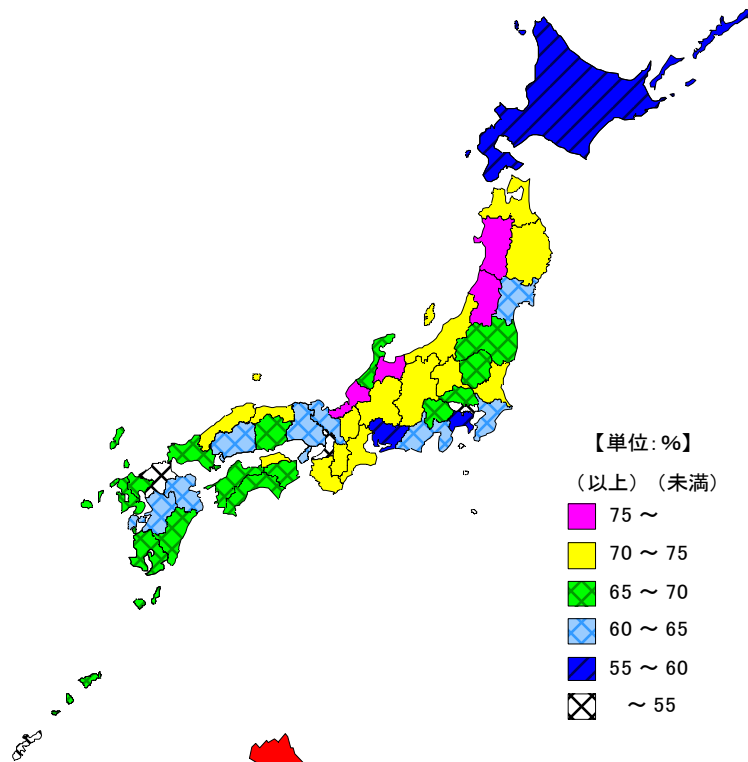
市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	61.1	
秋 田 県	78.4	1
富 山 県	77.5	2
福 井 県	77.4	3
山 形 県	75.5	4
新潟県他1	73.9	5
三 重 県	73.0	7
北海道他1	57.2	42
福 岡 県	53.6	44
大 阪 府	53.0	45
沖 縄 県	50.2	46
東 京 都	44.6	47

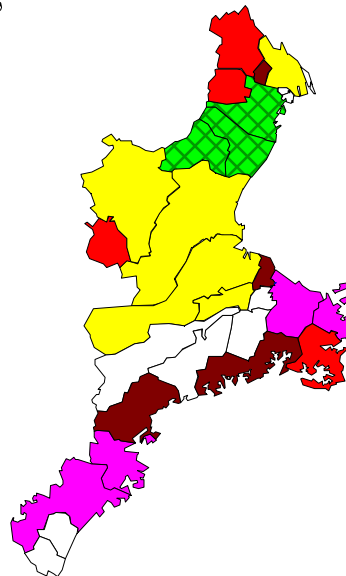
● 持ち家率

平成20年10月1日



単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	93.4	1
明和町	90.2	2
東員町	89.8	3
紀北町	86.6	4
菰野町	84.7	5
名張市	84.6	6
志摩市	83.6	7
いなべ市	81.2	8
鳥羽市	79.8	9
尾鷲市	78.3	10
熊野市	77.5	11
伊勢市	76.3	12
桑名市	71.9	13
津 市	71.0	14
松 阪 市	71.0	14
伊 賀 市	70.2	16
多 気 町	70.0	17
亀 山 市	69.4	18
鈴 鹿 市	67.0	19
四日市市	66.0	20
木曾岬町	***	-
朝日町	***	-
川越町	***	-
大台町	***	-
玉城町	***	-
度会町	***	-
大紀町	***	-
御浜町	***	-
紀宝町	***	-



平成20年10月1日現在の三重県の持ち家率は73.0%で、全国順位は7位となっています。全国的には日本海側の各県が高くなっています。

県内では、南伊勢町、明和町が90%以上と高く、四日市市、鈴鹿市、亀山市は70%未満と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【算出方法】

持ち家数÷住宅数総数×100

【備考】

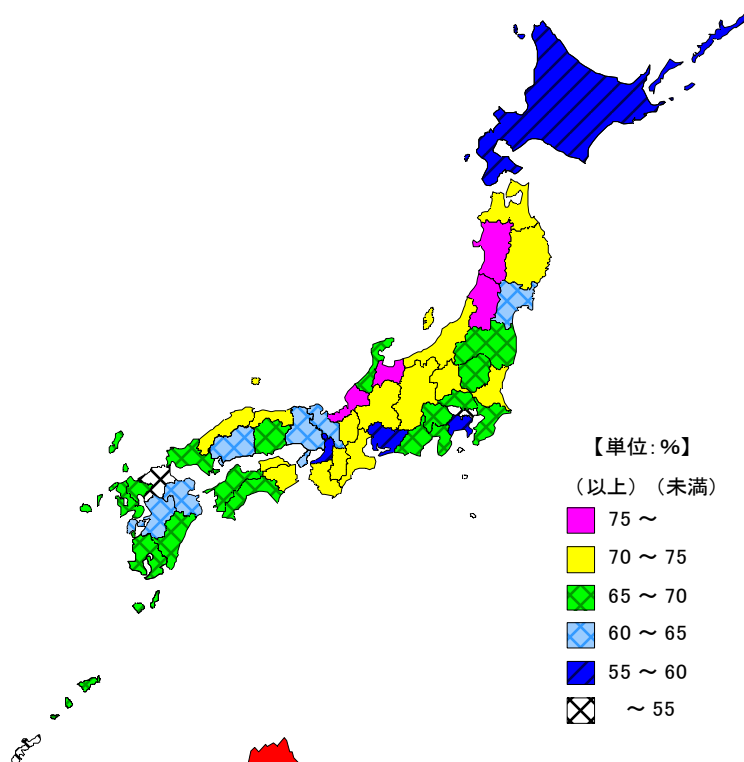
市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	61.9	
秋 田 県	78.3	1
富 山 県	78.3	1
福 井 県	75.7	3
山 形 県	75.6	4
新 潟 県	74.4	5
三 重 県	74.3	6
北 海 道	56.2	43
大 阪 府	55.0	44
福 岡 県	53.7	45
沖 縄 県	49.6	46
東 京 都	46.6	47

● 持ち家に住む一般世帯の割合

平成22年10月1日



単位：％

市 町	値	順位
度 会 町	94.3	1
南伊勢町	94.0	2
多 気 町	93.5	3
大 紀 町	92.8	4
大 台 町	90.3	5
木曾岬町	89.4	6
明 和 町	89.2	7
東 員 町	87.4	8
御 浜 町	86.9	9
志 摩 市	86.3	10
玉 城 町	84.8	11
紀 北 町	84.0	12
名 張 市	82.9	13
紀 宝 町	82.7	14
菰 野 町	82.4	15
いなべ市	82.3	16
鳥 羽 市	82.1	17
熊 野 市	79.3	18
尾 鷲 市	78.6	19
伊 勢 市	76.9	20
朝 日 町	76.5	21
桑 名 市	74.4	22
伊 賀 市	74.0	23
松 阪 市	71.8	24
津 市	70.8	25
亀 山 市	70.8	25
鈴 鹿 市	69.0	27
四 日 市 市	67.9	28
川 越 町	57.2	29

【単位：％】

（以上）（未満）

- 85～
- 80～85
- 75～80
- 70～75
- 65～70
- 55～60

平成22年10月1日現在の三重県の一般世帯のうち持ち家に住む世帯の割合は74.3%で、全国順位は6位となっています。

県内では、度会町、南伊勢町、多気町の順に高く、5町が90%を上回っています。一方、川越町、四日市市、鈴鹿市は低く、70%以下となっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

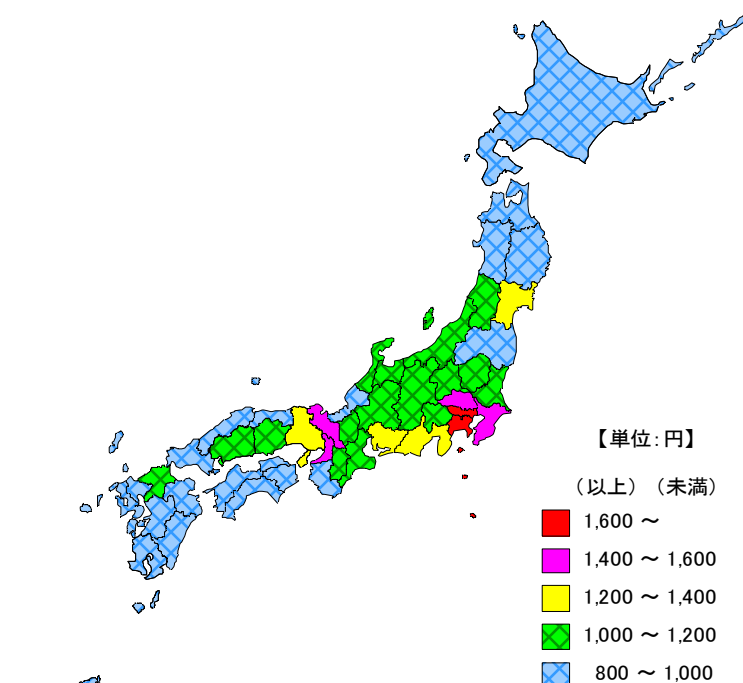
【算出方法】

持ち家に住む一般世帯÷住宅に住む一般世帯×100

単位：円

都道府県	値	順位
全 国	1,416	
東 京 都	2,492	1
神 奈 川 県	1,869	2
大 阪 府	1,536	3
埼 玉 県	1,520	4
千 葉 県	1,489	5
三 重 県	1,029	23
秋 田 県	908	43
島 根 県	908	43
佐 賀 県	906	45
宮 崎 県	893	46
青 森 県	822	47

● 民営賃貸住宅の平均家賃(1か月・1㎡当たり) 平成20年10月1日



【単位：円】

(以上) (未満)

- 1,600 ~
- 1,400 ~ 1,600
- 1,200 ~ 1,400
- 1,000 ~ 1,200
- 800 ~ 1,000

単位：円

市 町	値	順位
鈴 鹿 市	1,180	1
亀 山 市	1,159	2
四 日 市 市	1,132	3
津 市	1,123	4
桑 名 市	1,099	5
松 阪 市	1,086	6
菰 野 町	1,067	7
いなべ市	1,063	8
伊 勢 市	1,016	9
伊 賀 市	996	10
鳥 羽 市	977	11
名 張 市	959	12
明 和 町	854	13
東 員 町	739	14
熊 野 市	703	15
志 摩 市	703	15
尾 鷲 市	560	17
紀 北 町	462	18
多 気 町	422	19
南伊勢町	339	20
木曾岬町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
大 台 町	***	-
玉 城 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-

【単位：円】

(以上) (未満)

- 1,000 ~ 1,200
- 800 ~ 1,000
- 600 ~ 800
- ~ 600

※空白は非公表

平成20年10月1日現在の三重県の民営賃貸住宅の平均家賃(1か月・1㎡当たり)は1,029円で、全国順位は23位となっています。

県内では鈴鹿市、亀山市、四日市市の順に高く、一方、南伊勢町、多気町、紀北町等は安くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【備考】

- ・敷金・権利金・礼金や共益費・管理費などは含まない。
- ・市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

単位：％

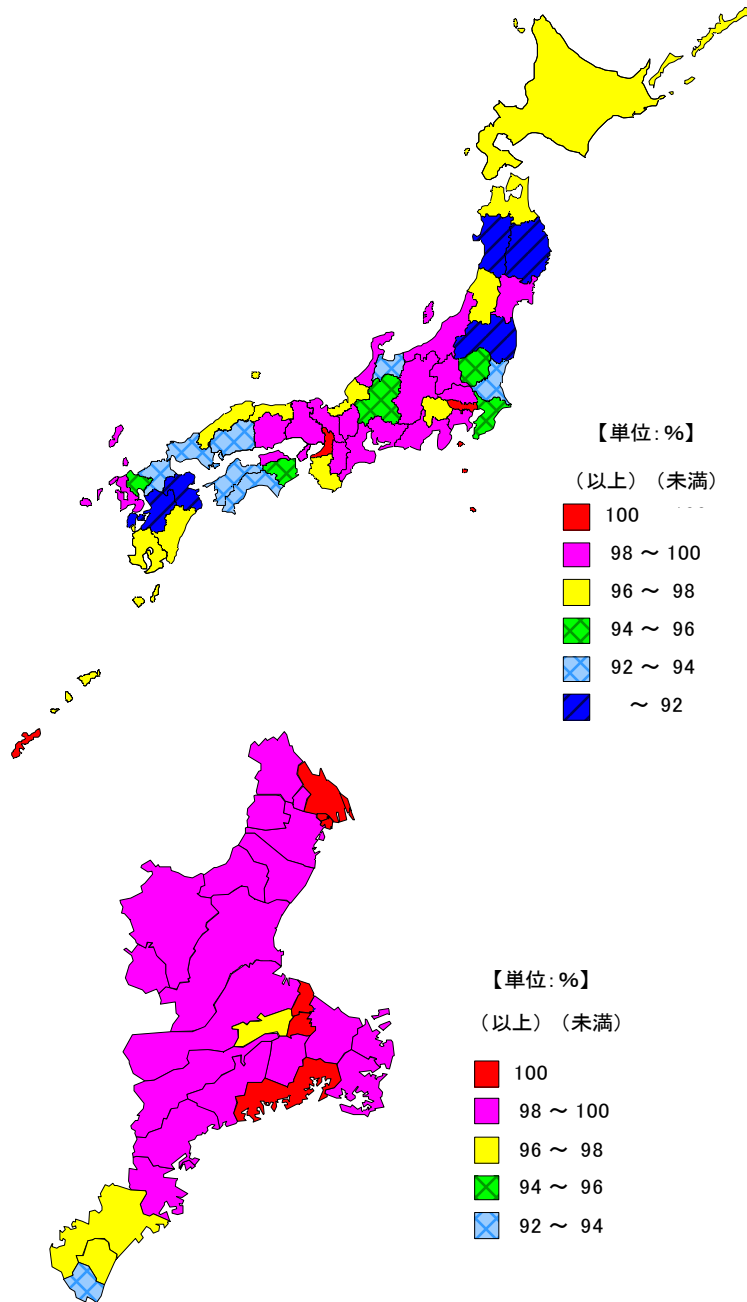
都道府県	値	順位
全 国	97.5	
東 京 都	100.0	1
大 阪 府	100.0	1
沖 縄 県	100.0	1
埼玉県他3	99.8	4
三 重 県	99.5	9
岩 手 県	91.1	43
大 分 県	90.6	44
秋 田 県	90.1	45
福 島 県	89.6	46
熊 本 県	86.1	47

● 水道普及率

平成23年3月31日

単位：％

市 町	値	順位
桑 名 市	100.0	1
木 曽 岬 町	100.0	1
朝 日 町	100.0	1
川 越 町	100.0	1
明 和 町	100.0	1
玉 城 町	100.0	1
南伊勢町	100.0	1
四日市市	99.9	8
鈴 鹿 市	99.9	8
尾 鷲 市	99.9	8
亀 山 市	99.9	8
鳥 羽 市	99.9	8
いなべ市	99.9	8
度 会 町	99.9	8
紀 北 町	99.9	8
名 張 市	99.7	16
伊 賀 市	99.7	16
東 員 町	99.6	18
津 市	99.5	19
伊 勢 市	99.5	19
志 摩 市	99.3	21
松 阪 市	99.0	22
菰 野 町	99.0	22
大 台 町	98.8	24
大 紀 町	98.1	25
熊 野 市	96.6	26
御 浜 町	96.6	26
多 気 町	96.3	28
紀 宝 町	93.4	29



平成23年3月31日現在の三重県の水道普及率は99.5%で、全国順位は9位となっています。

県内では、桑名市、木曽岬町、朝日町等7市町が100%で、紀宝町、多気町、御浜町等が低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「水道の基本統計」

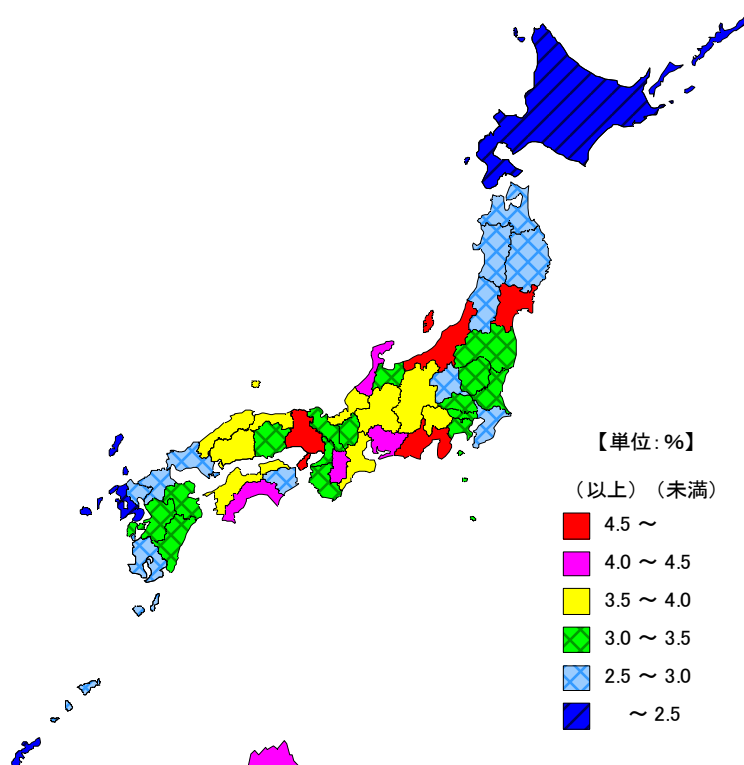
三重県市町：三重県環境森林部水質改善室「平成22年度三重県の水道概況」

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	3.52	
静 岡 県	6.77	1
宮 城 県	5.43	2
新 潟 県	4.90	3
兵 庫 県	4.53	4
愛 知 県	4.49	5
三 重 県	3.94	9
青 森 県	2.66	43
秋 田 県	2.62	44
長 崎 県	2.32	45
北 海 道	2.28	46
沖 縄 県	1.30	47

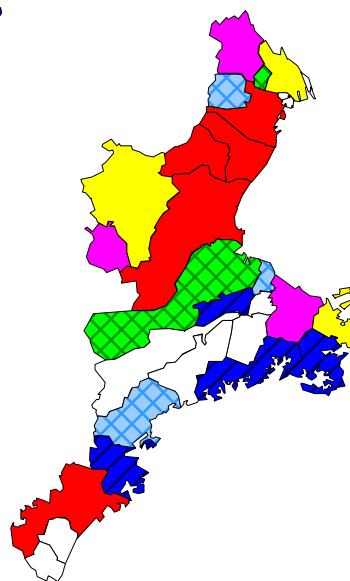
● 持ち家の耐震改修工事実施率

平成20年10月1日



単位：％

市 町	値	順位
亀 山 市	5.03	1
鈴 鹿 市	4.75	2
津 市	4.71	3
四 日 市 市	4.61	4
熊 野 市	4.50	5
い な べ 市	4.23	6
伊 勢 市	4.00	7
名 張 市	4.00	7
伊 賀 市	3.84	9
桑 名 市	3.62	10
鳥 羽 市	3.55	11
松 阪 市	3.37	12
東 員 町	3.04	13
菰 野 町	2.84	14
紀 北 町	2.70	15
明 和 町	2.52	16
志 摩 市	2.47	17
尾 鷲 市	2.35	18
多 気 町	1.89	19
南伊勢町	0.71	20
木曾岬町	***	-
朝日町	***	-
川越町	***	-
大台町	***	-
玉城町	***	-
度会町	***	-
大紀町	***	-
御浜町	***	-
紀宝町	***	-



平成20年10月1日現在の三重県の持ち家の耐震改修工事実施率は3.94%で、全国順位は9位となっています。全国的には静岡県や震災のあった各県の率が高くなっています。

県内では、亀山市、鈴鹿市、津市の順に高く、県南部地域では熊野市は高いですが、南伊勢町、尾鷲市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【算出方法】

耐震改修工事をした住宅数÷持ち家数×100

【備考】

市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

単位：%

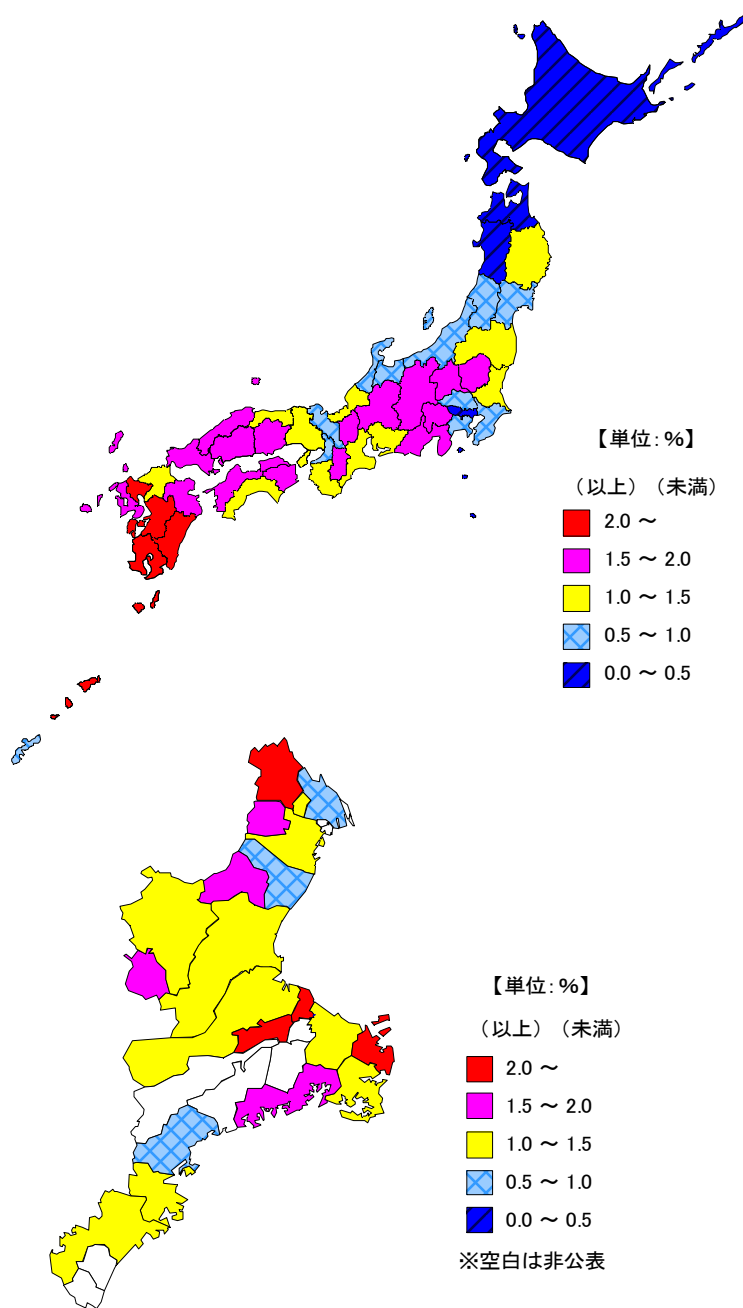
都道府県	値	順位
全 国	1.05	
佐 賀 県	3.04	1
宮 崎 県	2.73	2
熊 本 県	2.18	3
鹿 児 島 県	2.03	4
山 梨 県	1.91	5
三 重 県	1.37	22
新 潟 県	0.52	43
秋 田 県	0.47	44
青 森 県	0.45	45
東 京 都	0.37	46
北 海 道	0.32	47

● 住宅の太陽光発電設置率

平成20年10月1日

単位：%

市 町	値	順位
多 気 町	5.13	1
いなべ市	2.66	2
明 和 町	2.54	3
鳥 羽 市	2.02	4
名 張 市	1.61	5
亀 山 市	1.53	6
菰 野 町	1.51	7
南伊勢町	1.50	8
東 員 町	1.43	9
伊 勢 市	1.32	10
伊 賀 市	1.32	10
津 市	1.31	12
志 摩 市	1.23	13
尾 鷲 市	1.19	14
松 阪 市	1.10	15
四 日 市 市	1.07	16
熊 野 市	1.05	17
鈴 鹿 市	0.99	18
桑 名 市	0.88	19
紀 北 町	0.52	20
木 曽 岬 町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
大 台 町	***	-
玉 城 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



平成20年10月1日現在の三重県の住宅の太陽光発電設置率は1.37%で、全国順位は22位となっています。全国的には九州の各県で設置率が高くなっています。

県内では、多気町、いなべ市、明和町の順に高く、紀北町、桑名市、鈴鹿市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【算出方法】

太陽光を利用した発電機器設置住宅数÷住宅総数×100

【備考】

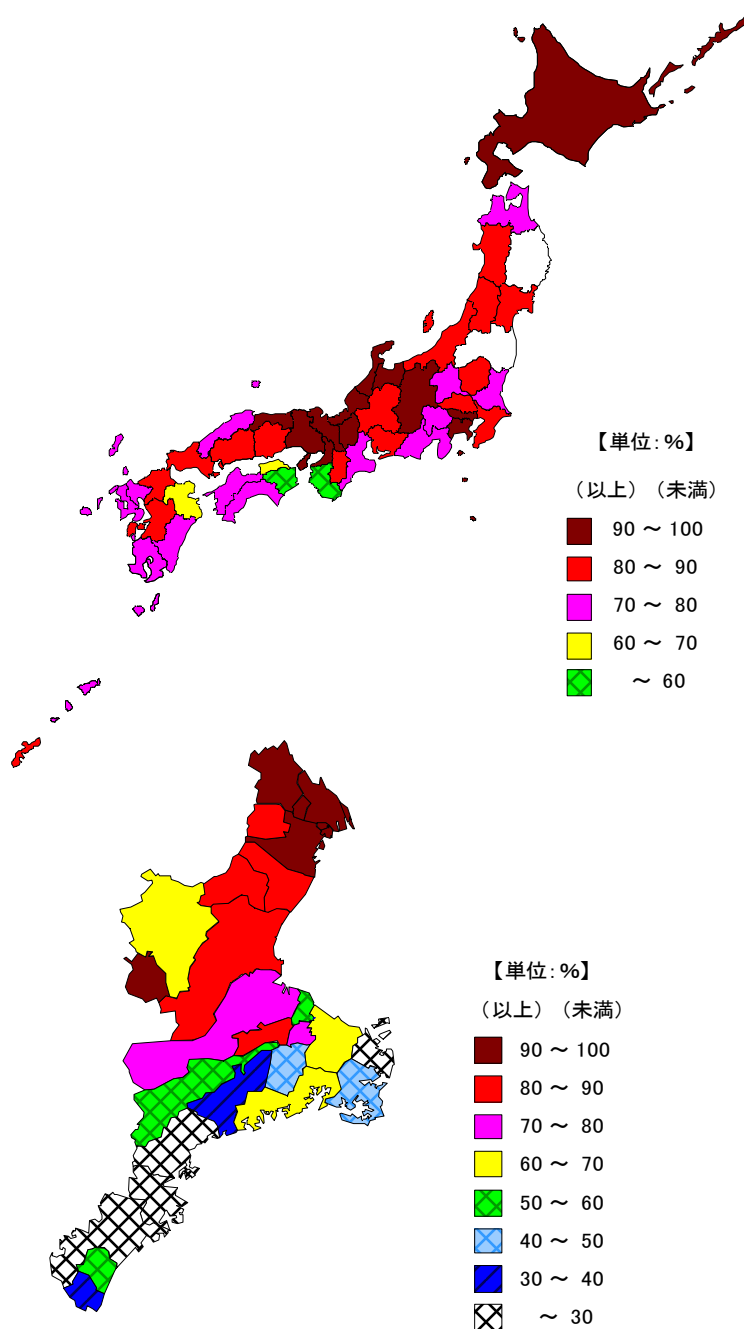
市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	87.6	
東 京 都	99.5	1
兵 庫 県	98.3	2
滋 賀 県	98.2	3
神 奈 川 県	97.5	4
京 都 府 他 1	96.1	5
三 重 県	79.1	29
高 知 県	70.6	41
香 川 県	69.3	42
大 分 県	68.6	43
和 歌 山 県	53.7	44
徳 島 県	51.1	45

● 汚水処理人口普及率

平成23年度末



単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	100.0	1
川越町	99.9	2
いなべ市	99.5	3
朝日町	99.2	4
東員町	99.0	5
桑名市	94.2	6
名張市	93.3	7
四日市市	91.7	8
鈴鹿市	89.8	9
多気町	89.7	10
菟野町	83.2	11
亀山市	80.5	12
津市	80.1	13
松阪市	76.4	14
玉城町	74.8	15
伊賀市	69.8	16
南伊勢町	62.9	17
伊勢市	62.0	18
大台町	59.3	19
明和町	59.0	20
御浜町	54.8	21
志摩市	49.1	22
度会町	47.1	23
紀宝町	38.3	24
大紀町	34.5	25
鳥羽市	29.2	26
熊野市	28.4	27
尾鷲市	23.5	28
紀北町	20.2	29

平成23年度末の三重県の汚水処理人口普及率は79.1%で、全国順位は29位となっています。

県内では、木曾岬町、川越町等5市町が99%以上と高く、紀北町、尾鷲市等4市町は30%未満と低くなっています。

【資料出所】 環境省「平成23年度末の処理施設別汚水処理人口普及状況」

【算出方法】

汚水処理人口計(下水道、農業集落排水施設、合併処理浄化槽、コミュニティ・プラント) ÷ 総人口 × 100

【備考】

平成23年度末は、岩手県、福島県の2県において、東日本大震災の影響により調査不能な市町村があるため公表対象外となっている。

単位：g/人日

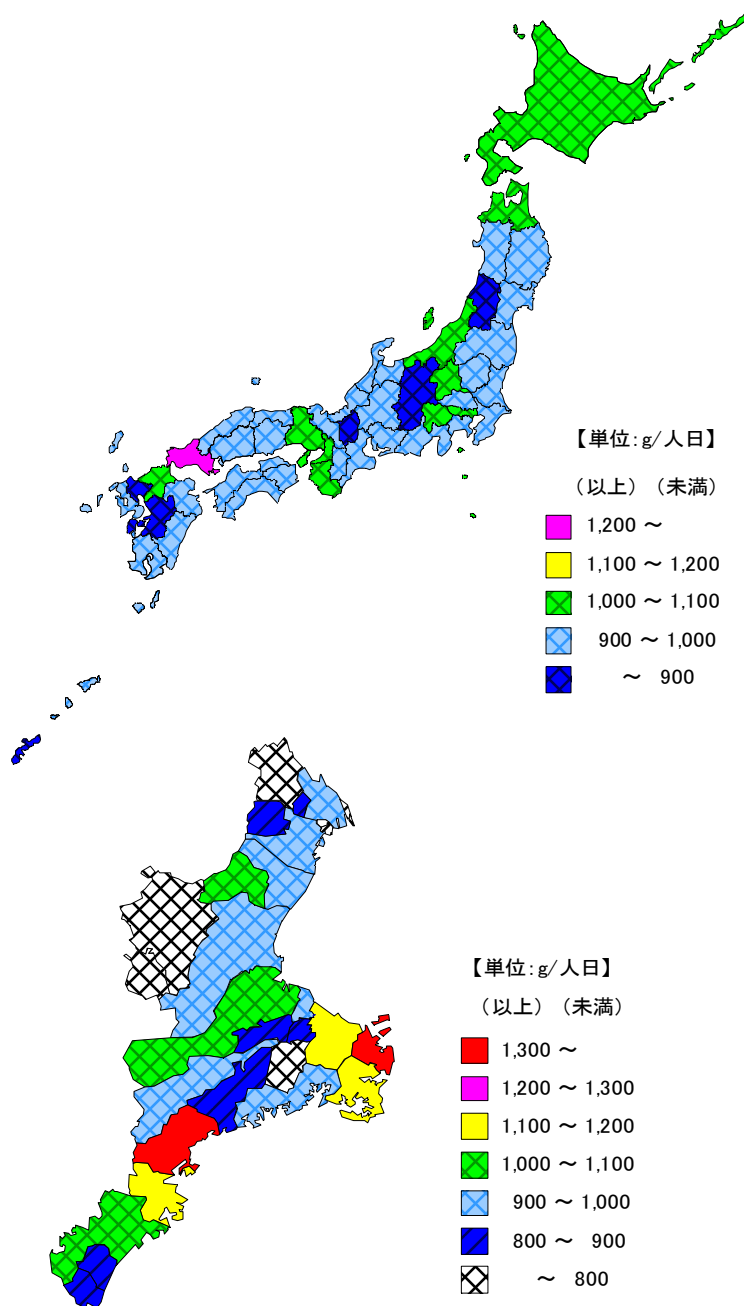
都道府県	値	順位
全 国	976	
山 口 県	1,242	1
大 阪 府	1,090	2
群 馬 県	1,078	3
青 森 県	1,047	4
新 潟 県	1,034	5
三 重 県	966	21
山 形 県	882	43
長 野 県	862	44
佐 賀 県	860	45
熊 本 県	836	46
沖 縄 県	834	47

単位：g/人日

市 町	値	順位
鳥 羽 市	1,504	1
紀 北 町	1,408	2
尾 鷲 市	1,183	3
伊 勢 市	1,145	4
志 摩 市	1,120	5
熊 野 市	1,043	6
松 阪 市	1,040	7
亀 山 市	1,018	8
津 市	994	9
桑 名 市	970	10
四 日 市 市	958	11
鈴 鹿 市	953	12
明 和 町	947	13
大 台 町	941	14
南 伊 勢 町	914	15
玉 城 町	864	16
東 員 町	860	17
菰 野 町	860	17
紀 宝 町	838	19
御 浜 町	818	20
大 紀 町	813	21
多 気 町	805	22
度 会 町	785	23
伊 賀 市	755	24
名 張 市	754	25
いなべ市	746	26
木 曽 岬 町	716	27
川 越 町	607	28
朝 日 町	605	29

● ごみ総排出量(1人1日当たり)

平成22年度



平成22年度の三重県の1人1日当たりごみ総排出量は966グラムで、全国平均より10グラム少なくなっています。

県内では鳥羽市、紀北町が多く、この2市町は最も少ない朝日町の2倍以上となっています。

【資料出所】

環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

単位：%

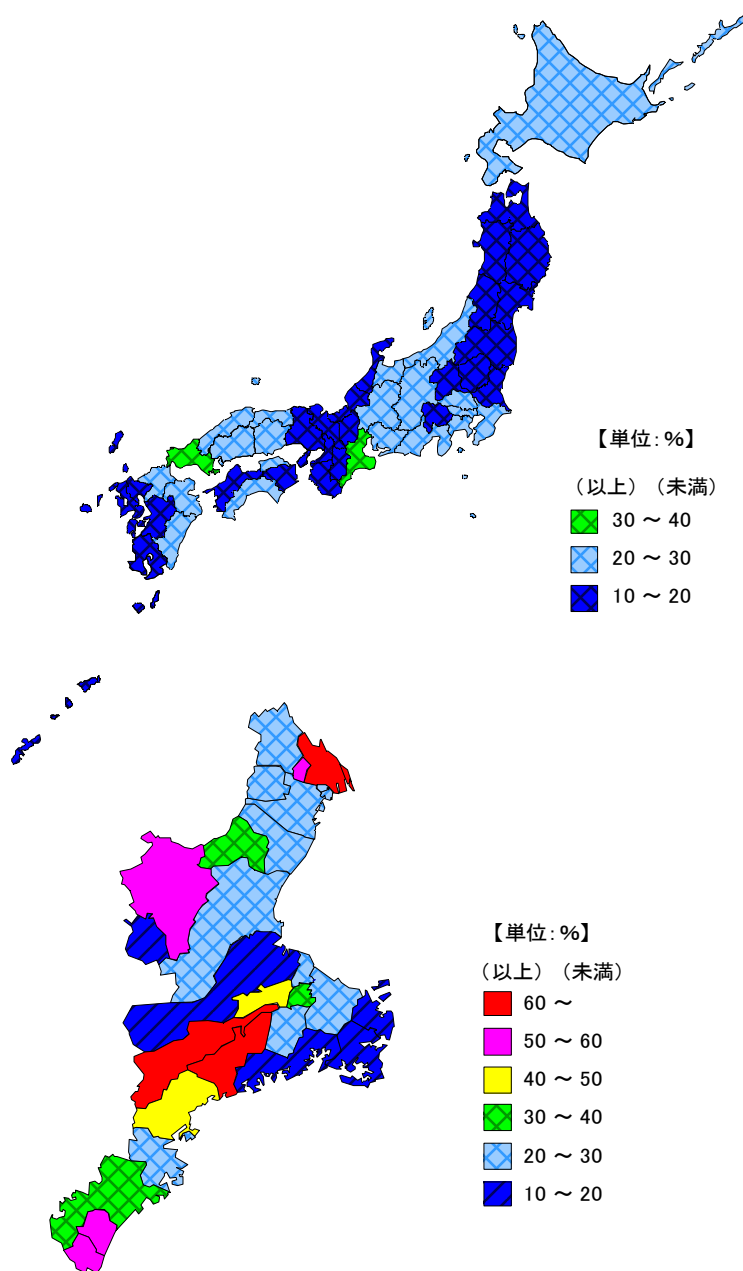
都道府県	値	順位
全 国	20.8	
山 口 県	37.1	1
三 重 県	30.6	2
長 野 県	25.8	3
岡 山 県	25.7	4
千 葉 県	24.8	5
和歌山県	13.8	43
京 都 府	13.3	44
青 森 県	12.9	45
沖 縄 県	12.7	46
大 阪 府	12.2	47

● ごみのリサイクル率

平成22年度

単位：%

市 町	値	順位
大 台 町	69.6	1
木曾岬町	67.1	2
桑 名 市	65.5	3
大 紀 町	62.4	4
御 浜 町	58.9	5
東 員 町	58.7	6
紀 宝 町	58.3	7
伊 賀 市	54.4	8
紀 北 町	49.6	9
多 気 町	43.6	10
亀 山 市	37.5	11
熊 野 市	34.9	12
玉 城 町	30.4	13
いなべ市	29.3	14
菰 野 町	29.3	14
明 和 町	28.3	16
伊 勢 市	28.0	17
鈴 鹿 市	27.9	18
度 会 町	26.0	19
四 日 市 市	25.3	20
川 越 町	24.7	21
尾 鷲 市	24.1	22
朝 日 町	24.0	23
津 市	23.9	24
南伊勢町	19.8	25
松 阪 市	17.8	26
名 張 市	17.7	27
志 摩 市	14.6	28
鳥 羽 市	12.3	29



平成22年度の三重県のごみのリサイクル率は30.6%で、全国平均より9.8ポイント高く、全国順位は2位となっています。
県内では、大台町、木曾岬町、桑名市等、ごみ固形燃料発電用にごみのRDF化を行っている市町が特に高くなっています。

【資料出所】

環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

【算出方法】

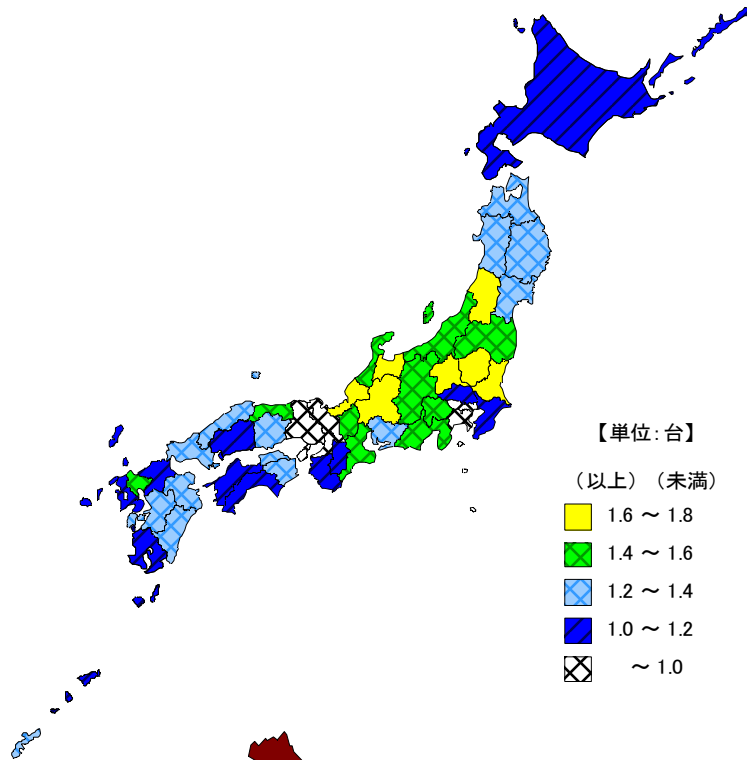
$$(直接資源化量 + 中間処理後再生利用量 + 集団回収量) \div (ごみ処理量 + 集団回収量) \times 100$$

単位：台

都道府県	値	順位
全 国	1.08	
福 井 県	1.76	1
富 山 県	1.72	2
山 形 県	1.67	3
群 馬 県	1.67	3
岐 阜 県	1.65	5
三 重 県	1.51	12
兵 庫 県	0.93	43
京 都 府	0.86	44
神 奈 川 県	0.75	45
大 阪 府	0.68	46
東 京 都	0.48	47

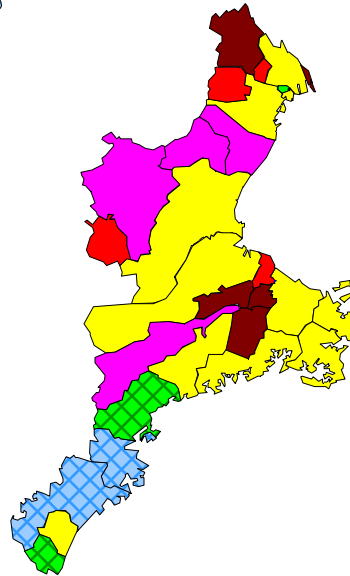
● 自家用乗用車保有台数(1世帯当たり)

平成24年3月31日



単位：台

市 町	値	順位
度 会 町	2.71	1
多 気 町	2.42	2
いなべ市	2.36	3
玉 城 町	2.22	4
木曾岬町	2.21	5
名 張 市	2.19	6
明 和 町	2.13	7
東 員 町	2.09	8
菰 野 町	2.02	9
伊 賀 市	1.96	10
亀 山 市	1.95	11
大 台 町	1.93	12
鈴 鹿 市	1.83	13
松 阪 市	1.78	14
志 摩 市	1.76	15
津 市	1.71	16
鳥 羽 市	1.71	16
大 紀 町	1.71	16
伊 勢 市	1.70	19
御 浜 町	1.68	20
南伊勢町	1.67	21
四日市市	1.66	22
川 越 町	1.66	22
桑 名 市	1.60	24
紀 北 町	1.50	25
紀 宝 町	1.49	26
朝 日 町	1.44	27
熊 野 市	1.37	28
尾 鷲 市	1.30	29



平成24年3月31日現在の三重県の1世帯当たり自家用乗用車保有台数は1.51台で、全国順位は12位となっています。
 県内では、度会町、多気町、いなべ市の順に多く、9市町が2台以上となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：国土交通省「自動車保有車両数(月報)」、

三重県市町：一般社団法人日本自動車販売協会連合会三重県支部「三重県自動車数要覧」

【算出方法】

自家用乗用者保有車両数÷世帯数

※世帯数は、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」による平成24年3月31日現在の値

単位：km

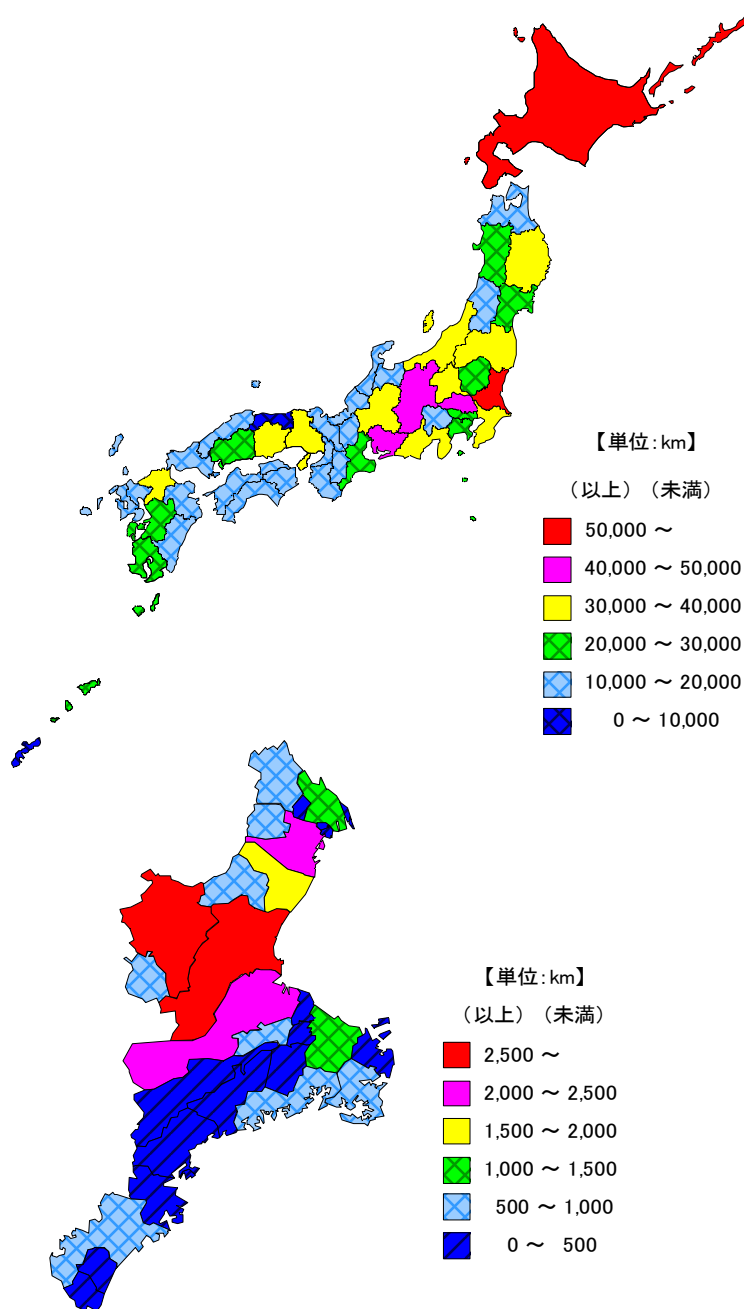
都道府県	値	順位
全 国	1,202,449	
北 海 道	89,280	1
茨 城 県	55,982	2
愛 知 県	49,405	3
長 野 県	47,605	4
埼 玉 県	46,644	5
三 重 県	24,815	20
福 井 県	10,683	43
佐 賀 県	10,662	44
香 川 県	10,148	45
鳥 取 県	8,721	46
沖 縄 県	7,958	47

● 道路実延長

平成22年4月1日

単位：km

市 町	値	順位
津 市	3,927	1
伊 賀 市	2,617	2
四日市市	2,363	3
松 阪 市	2,210	4
鈴 鹿 市	1,971	5
桑 名 市	1,162	6
伊 勢 市	1,025	7
いなべ市	979	8
名 張 市	973	9
志 摩 市	797	10
菰 野 町	680	11
亀 山 市 町	678	12
多 気 町	647	13
熊 野 市	576	14
南伊勢町	500	15
明 和 町	468	16
大 台 町	361	17
紀 北 町	357	18
紀 宝 町	328	19
御 浜 町	323	20
鳥 羽 市	319	21
尾 鷲 市	317	22
大 紀 町	264	23
玉 城 町	262	24
東 員 町	258	25
度 会 町	171	26
木曾岬町	113	27
川 越 町	108	28
朝 日 町	73	29



平成22年4月1日現在の三重県の道路実延長は24,815kmで、全国順位は20位となっています。

県内では、津市が3,927kmと最も長く、次いで伊賀市、四日市市となっています。一方、朝日町、川越町、木曾岬町、度会町は200km以下と短くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：国土交通省「道路統計調査」
三重県市町：三重県県土整備部道路管理課

単位：m²

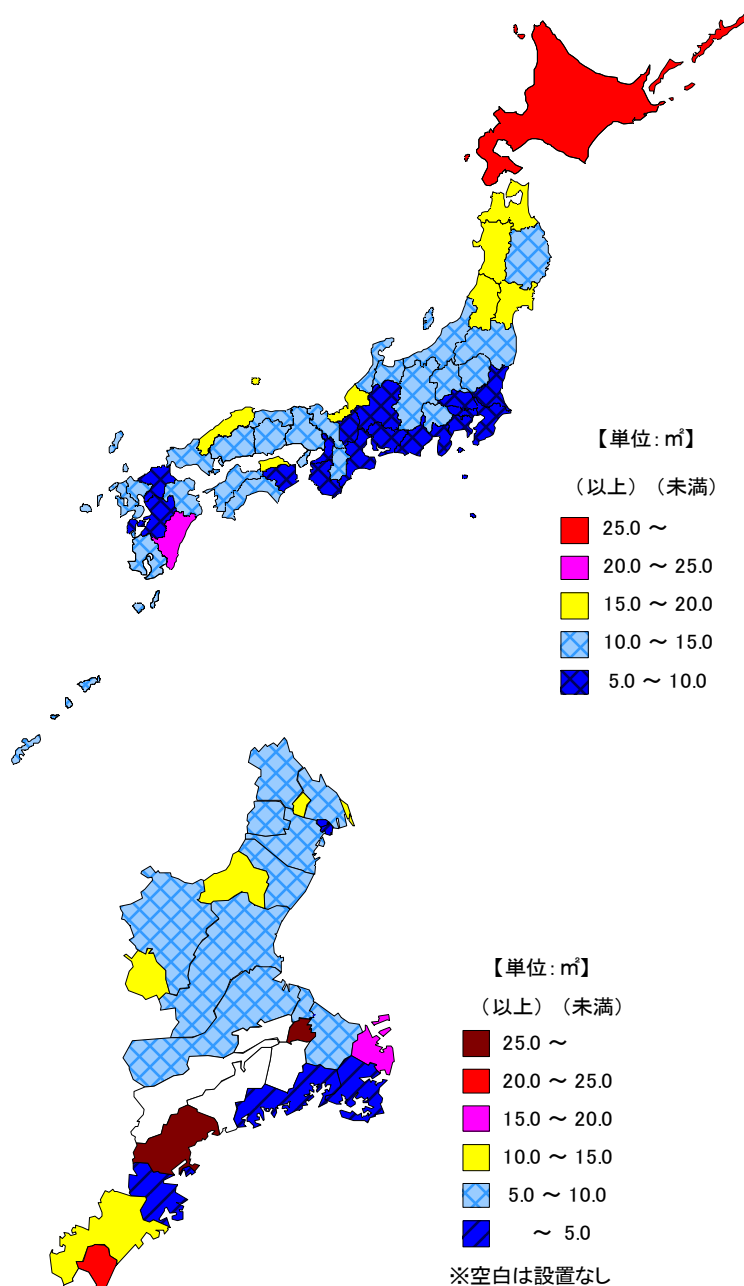
都道府県	値	順位
全 国	9.8	
北 海 道	36.0	1
宮 崎 県	20.9	2
秋 田 県	19.7	3
宮 城 県	19.0	4
島 根 県	18.4	5
三 重 県	9.6	34
東 京 都	7.0	43
埼 玉 県	6.9	44
千 葉 県	6.0	45
神 奈 川 県	6.0	45
大 阪 府	5.4	47

● 都市公園面積(1人当たり)

平成23年3月31日

単位：m²

市 町	値	順位
紀 北 町	79.1	1
玉 城 町	25.9	2
御 浜 町	22.4	3
鳥 羽 市	15.9	4
東 員 町	14.9	5
亀 山 市	14.0	6
名 張 市	12.7	7
熊 野 市	12.2	8
木 曾 岬 町	10.1	9
伊 勢 市	9.9	10
四 日 市 市	9.8	11
伊 賀 市	9.6	12
鈴 鹿 市	9.2	13
松 阪 市	8.5	14
桑 名 市	8.3	15
津 市	7.7	16
明 和 町	7.4	17
いなべ市	5.5	18
菰 野 町	5.3	19
志 摩 市	4.6	20
尾 鷲 市	4.5	21
朝 日 町	2.1	22
南伊勢町	1.4	23
川 越 町	0.1	24
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-



平成23年3月31日現在の三重県の1人当たり都市公園面積は9.6m²で、全国順位は34位となっています。

県内では、熊野灘臨海公園のある紀北町が突出して広く、次いで玉城町、御浜町の順となっています。一方、大台町、度会町等の5町は設置がありません。

【資料出所】

全国・都道府県：国土交通省「都市公園データベース」

三重県市町：三重県県土整備部「三重県内の都市公園市町村別開設状況」

単位：年

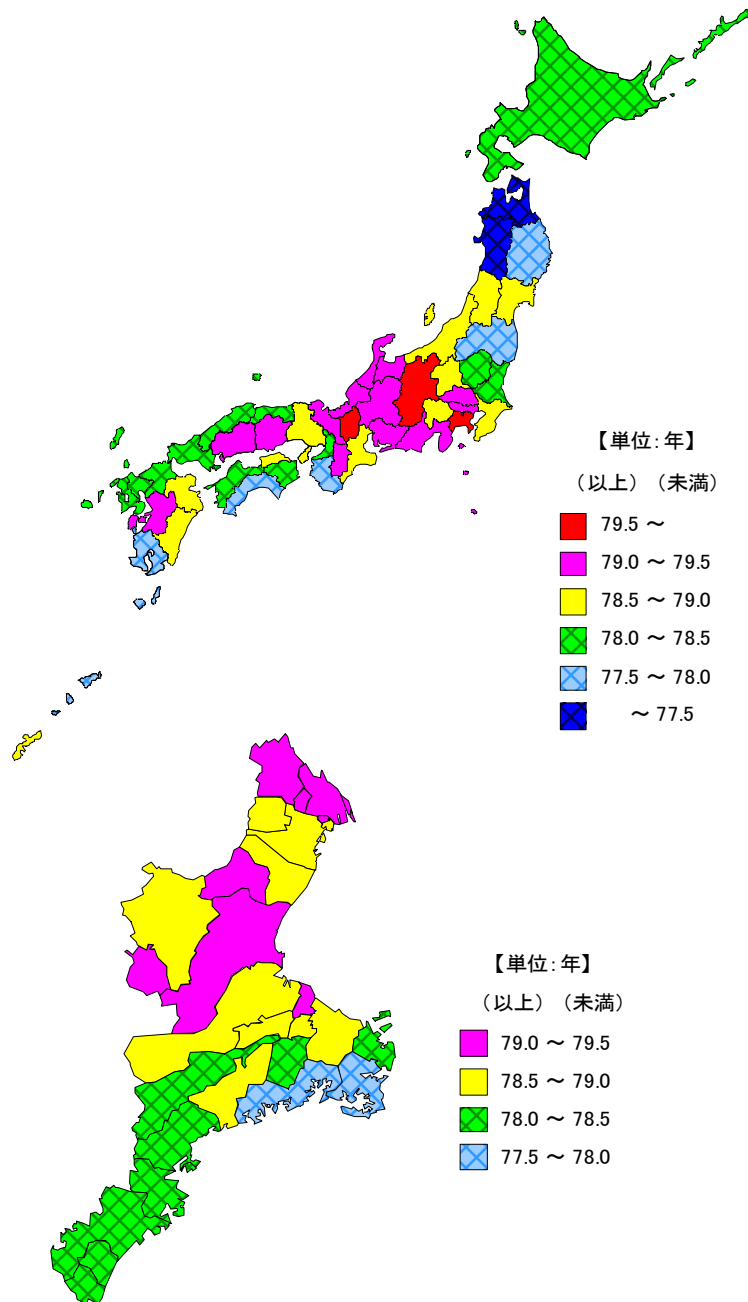
都道府県	値	順位
全 国	78.79	
長 野 県	79.84	1
滋 賀 県	79.60	2
神 奈 川 県	79.52	3
福 井 県	79.47	4
東 京 都	79.36	5
三 重 県	78.90	20
福島県他2	77.97	41
高 知 県	77.93	44
岩 手 県	77.81	45
秋 田 県	77.44	46
青 森 県	76.27	47

単位：年

市 町	値	順位
津 市	79.5	1
桑 名 市	79.4	2
亀 山 市	79.4	2
いなべ市	79.3	4
名 張 市	79.2	5
東 員 町	79.2	5
木曾岬町	79.1	7
朝 日 町	79.1	7
明 和 町	79.1	7
鈴 鹿 市	78.9	10
伊 賀 市	78.9	10
川 越 町	78.9	10
多 気 町	78.9	10
四日市市	78.8	14
松 阪 市	78.8	14
菟 野 町	78.7	16
大 紀 町	78.7	16
伊 勢 市	78.6	18
玉 城 町	78.5	19
大 台 町	78.4	20
度 会 町	78.2	21
尾 鷲 市	78.1	22
鳥 羽 市	78.1	22
御 浜 町	78.1	22
紀 宝 町	78.1	22
熊 野 市	78.0	26
紀 北 町	78.0	26
志 摩 市	77.9	28
南伊勢町	77.8	29

● 平均寿命〔男〕

平成17年



平成17年の三重県の男の平均寿命は78.90年で、全国平均よりやや長く、全国順位は20位となっています。

県内では、津市、桑名市、亀山市の順に長く、南伊勢町、志摩市、紀北町、熊野市は78年以下と短くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「都道府県別生命表」、「市区町村別生命表」

単位：年

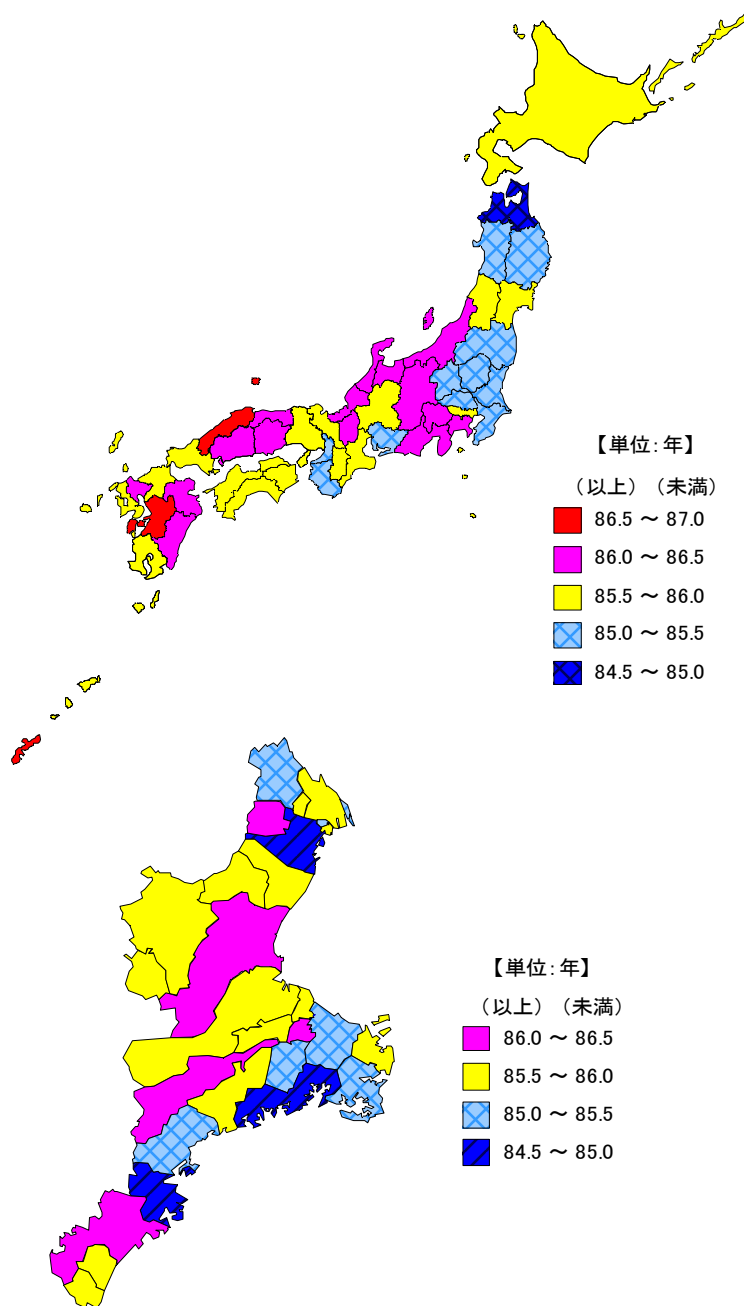
都道府県	値	順位
全 国	85.75	
沖 縄 県	86.88	1
島 根 県	86.57	2
熊 本 県	86.54	3
岡 山 県	86.49	4
長 野 県	86.48	5
三 重 県	85.58	34
茨 城 県	85.26	43
大 阪 府	85.20	44
秋 田 県	85.19	45
栃 木 県	85.03	46
青 森 県	84.80	47

単位：年

市 町	値	順位
菰 野 町	86.3	1
大 台 町	86.3	1
玉 城 町	86.3	1
津 市	86.1	4
熊 野 市	86.0	5
紀 宝 町	85.9	6
伊 賀 市	85.8	7
多 気 町	85.8	7
明 和 町	85.8	7
桑 名 市	85.7	10
御 浜 町	85.7	10
松 阪 市	85.6	12
鈴 鹿 市	85.6	12
名 張 市	85.6	12
亀 山 市	85.6	12
鳥 羽 市	85.6	12
川 越 町	85.6	12
東 員 町	85.5	18
大 紀 町	85.5	18
いなべ市	85.4	20
木 曽 岬 町	85.4	20
紀 北 町	85.4	20
伊 勢 市	85.3	23
度 会 町	85.3	23
志 摩 市	85.2	25
朝 日 町	85.2	25
四 日 市 市	84.9	27
南 伊 勢 町	84.9	27
尾 鷲 市	84.7	29

● 平均寿命〔女〕

平成17年



平成17年の三重県の女の平均寿命は85.58年で、全国平均より短く、全国順位は34位となっています。

県内では、菰野町、大台町、玉城町が86.3年と長く、尾鷲市、南伊勢町、四日市市は85年以下と短くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「都道府県別生命表」、「市区町村別生命表」

人口10万人当たり一般病院数

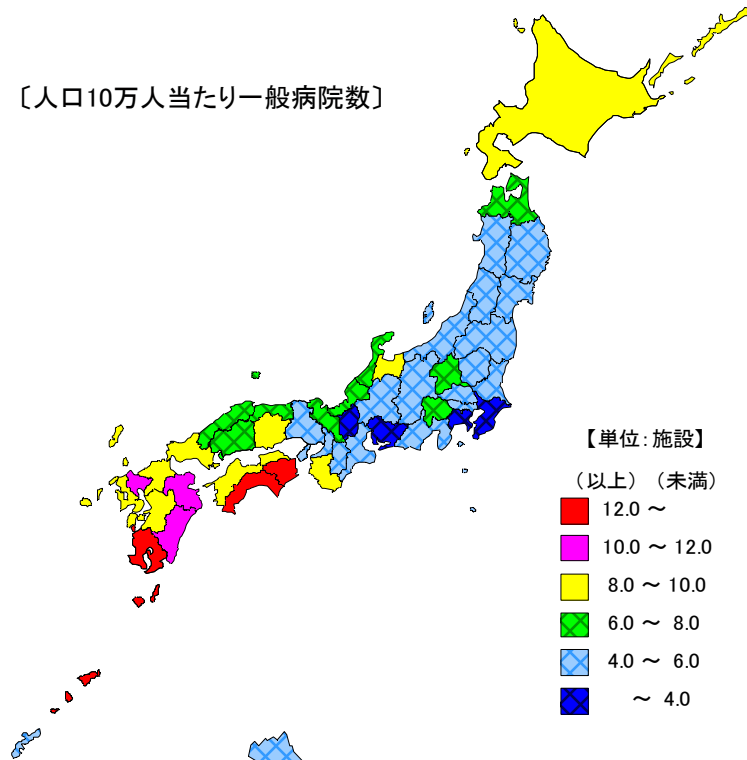
単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	5.9	
高 知 県	16.4	1
鹿 児 島 県	13.4	2
徳 島 県	12.7	3
佐 賀 県	11.3	4
大 分 県	11.3	4
三 重 県	4.8	36
埼玉県他1	4.1	42
千 葉 県	3.9	44
愛 知 県	3.9	44
滋 賀 県	3.7	46
神 奈 川 県	3.3	47

● 一般病院数

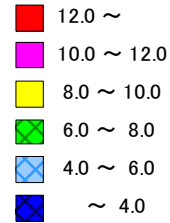
平成23年10月1日

〔人口10万人当たり一般病院数〕



【単位：施設】

(以上) (未満)



〔一般病院数〕

【単位：施設】

(以上) (未満)



※空白は設置なし

一般病院数 単位：施設

市 町	値	順位
津 市	21	1
四日市市	12	2
松 阪 市	10	3
桑 名 市	9	4
鈴 鹿 市	6	5
伊 勢 市	4	6
亀 山 市	3	7
いなべ市	3	7
志 摩 市	3	7
伊 賀 市	3	7
菰 野 町	3	7
名 張 市	2	12
明 和 町	2	12
大 台 町	2	12
紀 北 町	2	12
尾 鷲 市	1	16
玉 城 町	1	16
南伊勢町	1	16
御 浜 町	1	16
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木曾岬町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	89	

平成23年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり一般病院数は4.8施設で、全国順位は36位となっています。

県内の一般病院数は、津市が21施設と突出して多く、次いで四日市市、松阪市、桑名市の順となっており、これら4市で県全体の約58%を占めています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」
総務省統計局「人口推計」

【算出方法】

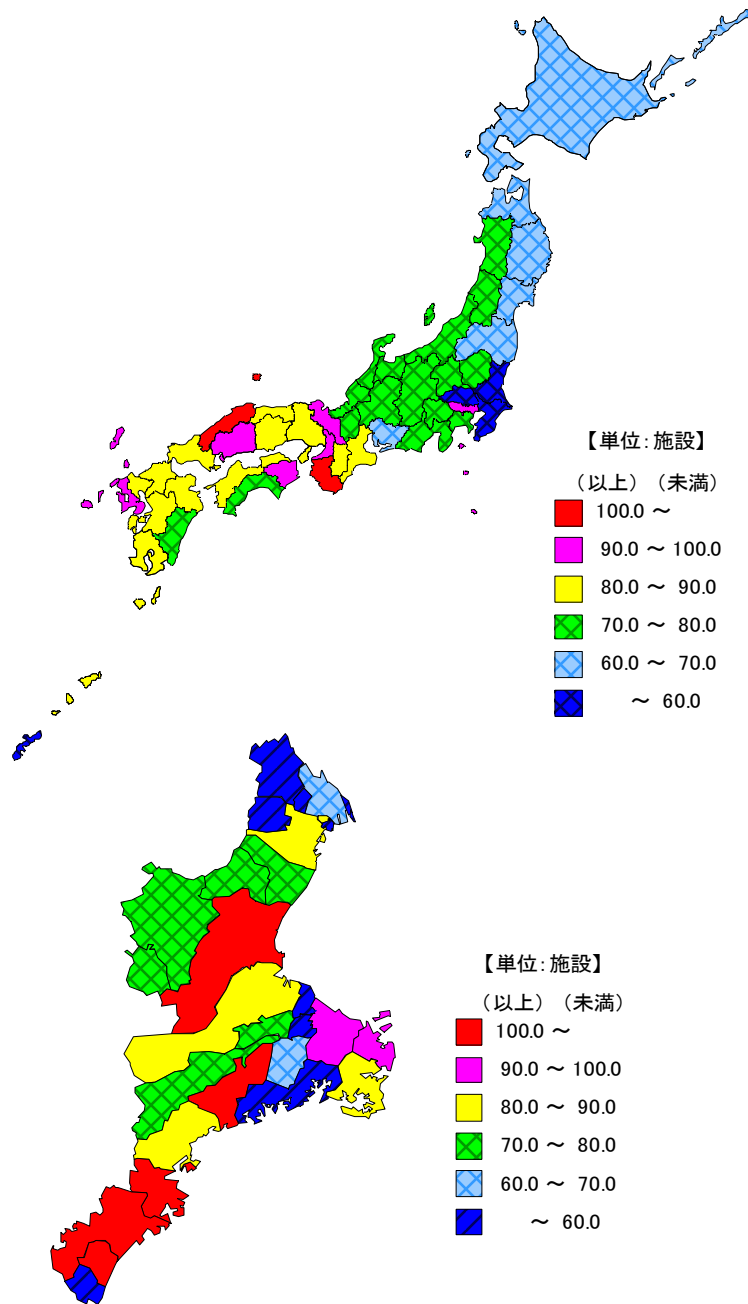
人口10万人当たり一般病院数＝一般病院数÷総人口×100,000

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	77.9	
和歌山県	106.4	1
島根県	102.8	2
長崎県	99.8	3
徳島県	97.3	4
東京都	95.6	5
三重県	81.5	20
北海道	61.6	43
千葉県	59.2	44
沖縄県	59.2	44
茨城県	57.8	46
埼玉県	56.6	47

● 一般診療所数(人口10万人当たり)

平成23年10月1日



単位：施設

市 町	値	順位
熊 野 市	141.9	1
大 紀 町	123.8	2
尾 鷲 市	111.9	3
御 浜 町	108.8	4
津 市	100.4	5
伊 勢 市	97.1	6
鳥 羽 市	95.5	7
志 摩 市	89.1	8
松 阪 市	88.9	9
紀 北 町	82.1	10
四 日 市 市	81.8	11
朝 日 町	81.4	12
大 台 町	77.7	13
名 張 市	74.8	14
亀 山 市	73.3	15
鈴 鹿 市	72.4	16
多 気 町	71.6	17
伊 賀 市	70.6	18
度 会 町	69.3	19
桑 名 市	64.7	20
玉 城 町	59.0	21
明 和 町	57.0	22
川 越 町	56.3	23
菰 野 町	54.9	24
いなべ市	54.7	25
東 員 町	54.6	26
紀 宝 町	51.3	27
木 曾 岬 町	43.9	28
南 伊 勢 町	41.6	29

平成23年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり一般診療所数は81.5施設で、全国順位は20位となっています。

県内では、熊野市、大紀町、尾鷲市の順に多く、一方、南伊勢町、木曾岬町、紀宝町等は少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

一般診療所数÷総人口×100,000

単位：施設

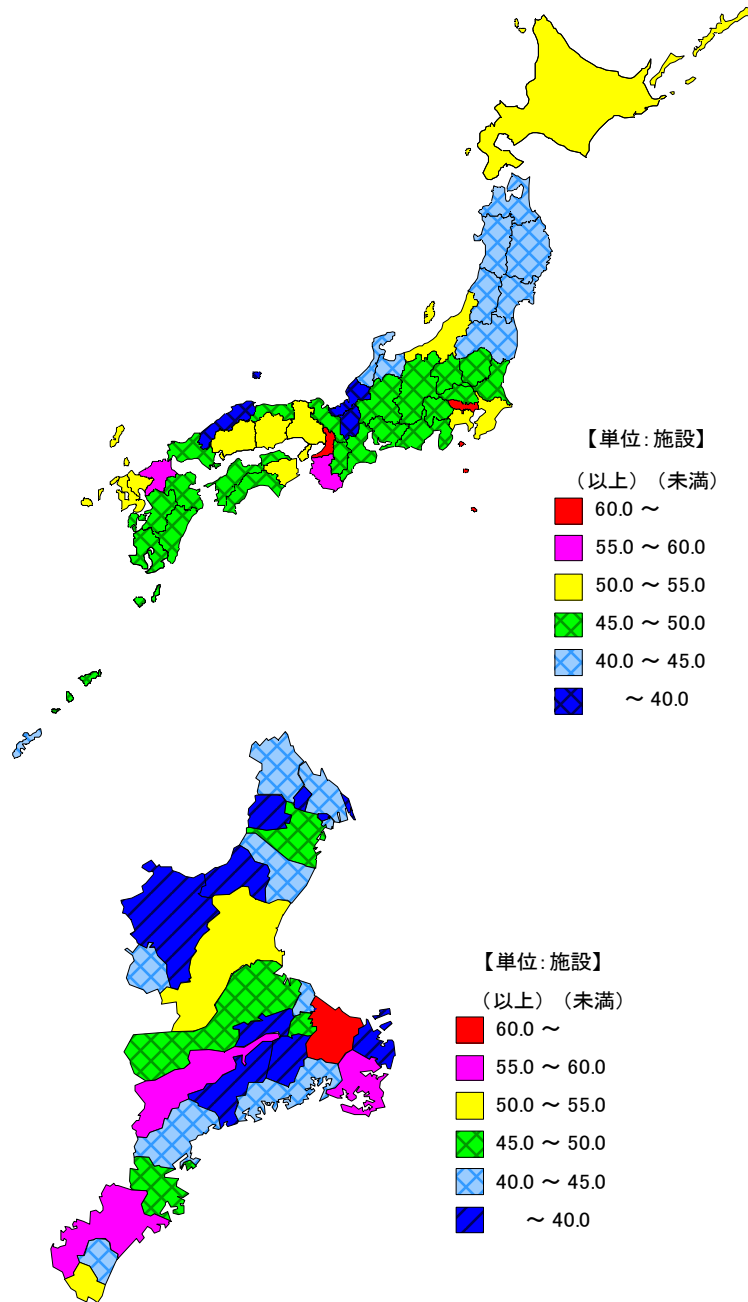
都道府県	値	順位
全 国	53.3	
東 京 都	80.1	1
大 阪 府	61.4	2
福 岡 県	59.2	3
和 歌 山 県	55.3	4
北 海 道	54.7	5
三 重 県	46.3	30
富 山 県	41.4	43
青 森 県	41.1	44
島 根 県	39.6	45
滋 賀 県	39.3	46
福 井 県	35.4	47

単位：施設

市 町	値	順位
伊 勢 市	60.1	1
大 台 町	58.3	2
熊 野 市	57.8	3
志 摩 市	55.7	4
津 市	51.6	5
紀 宝 町	51.3	6
四 日 市 市	49.7	7
玉 城 町	45.9	8
尾 鷲 市	45.8	9
松 阪 市	45.4	10
名 張 市	44.9	11
明 和 町	43.9	12
紀 北 町	43.8	13
御 浜 町	43.5	14
桑 名 市	43.4	15
鈴 鹿 市	42.8	16
川 越 町	42.2	17
いなべ市	41.6	18
南伊勢町	41.6	18
多 気 町	39.0	20
伊 賀 市	36.3	21
亀 山 市	35.6	22
東 員 町	35.1	23
度 会 町	34.7	24
鳥 羽 市	33.4	25
大 紀 町	30.9	26
朝 日 町	30.5	27
菰 野 町	29.9	28
木 曾 岬 町	29.3	29

● 歯科診療所数(人口10万人当たり)

平成23年10月1日



平成23年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり歯科診療所数は46.3施設で、全国順位は30位となっています。

県内では、伊勢市、大台町、熊野市の順に多く、一方、木曾岬町、菰野町、朝日町等は少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

$$\text{歯科診療所数} \div \text{総人口} \times 100,000$$

単位：床

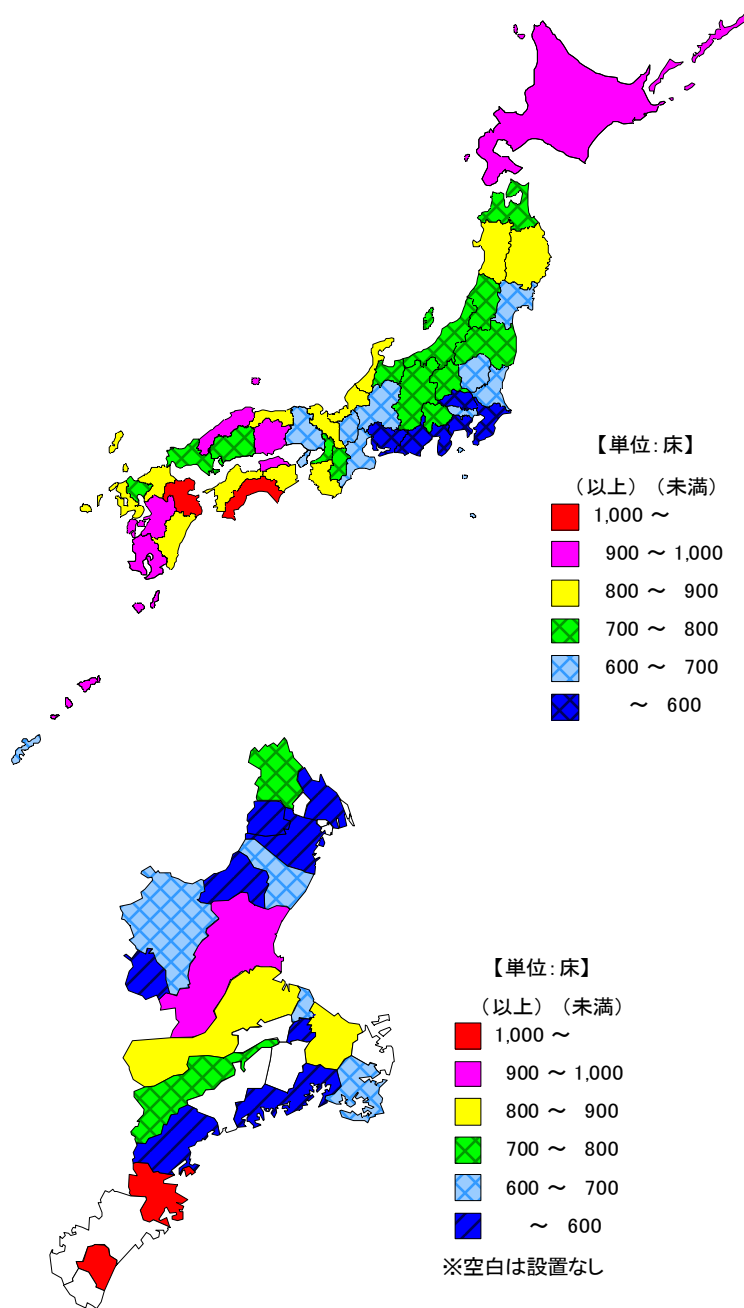
都道府県	値	順位
全 国	703.7	
高 知 県	1,045.0	1
大 分 県	1,004.3	2
北 海 道	975.9	3
岡 山 県	968.0	4
香 川 県	931.0	5
三 重 県	623.7	40
静 岡 県	574.1	43
愛 知 県	549.7	44
千 葉 県	546.5	45
神 奈 川 県	513.3	46
埼 玉 県	482.6	47

単位：床

市 町	値	順位
御 浜 町	2,545.1	1
尾 鷲 市	1,012.5	2
津 市	929.6	3
伊 勢 市	823.4	4
松 阪 市	813.4	5
大 台 町	747.7	6
いなべ市	713.2	7
伊 賀 市	654.1	8
明 和 町	636.3	9
鈴 鹿 市	619.7	10
志 摩 市	612.5	11
四 日 市 市	599.7	12
桑 名 市	564.7	13
菰 野 町	476.6	14
名 張 市	318.1	15
南 伊 勢 町	228.9	16
亀 山 市	198.0	17
紀 北 町	147.7	18
玉 城 町	131.0	19
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-

● 病院の一般病床数(人口10万人当たり)

平成23年10月1日



平成23年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり病院の一般病床数は623.7床で、全国順位は40位となっています。
 県内では、御浜町、尾鷲市、津市の順に多くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

病院の一般病床数÷総人口×100,000

単位：床

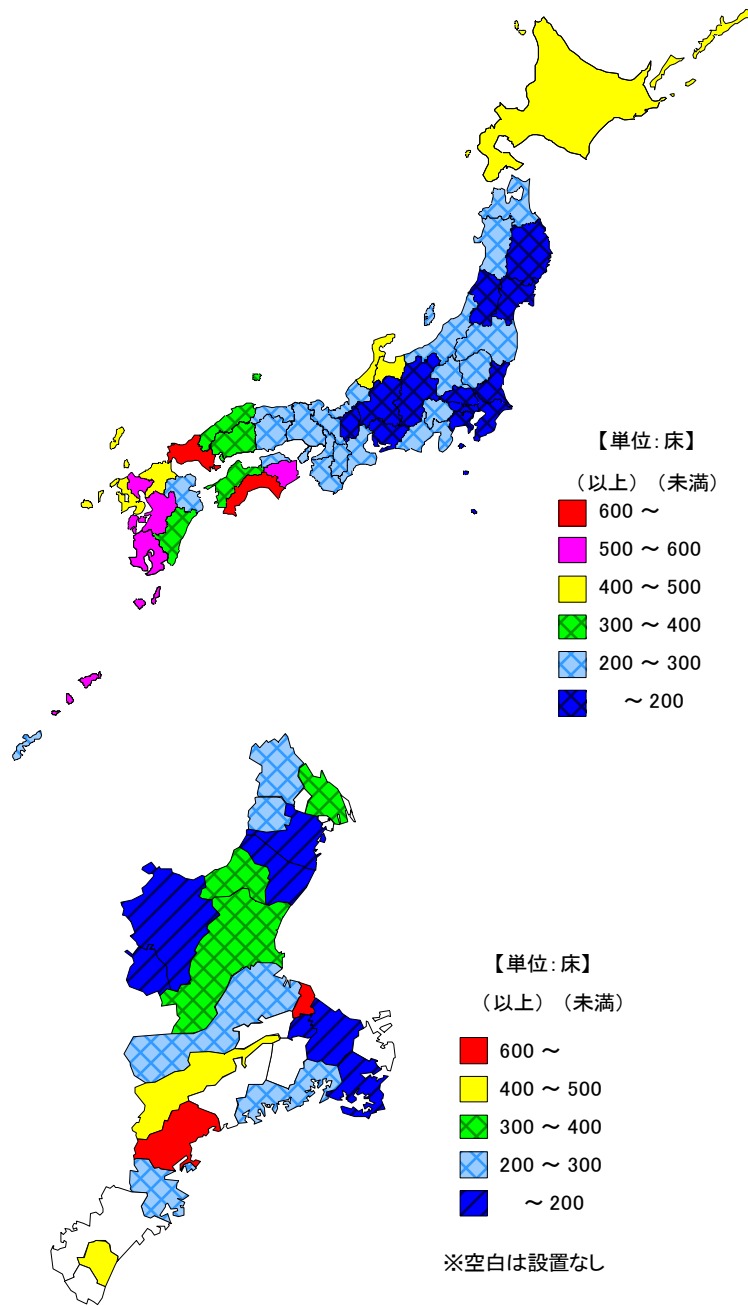
都道府県	値	順位
全 国	258.3	
高 知 県	918.3	1
山 口 県	672.1	2
鹿 児 島 県	552.1	3
徳 島 県	545.8	4
熊 本 県	527.9	5
三 重 県	228.5	30
岐 阜 県	165.7	43
東 京 都	158.7	44
千 葉 県	156.4	45
神 奈 川 県	145.6	46
宮 城 県	132.5	47

単位：床

市 町	値	順位
紀 北 町	1,931.5	1
明 和 町	719.7	2
大 台 町	466.1	3
御 浜 町	435.1	4
桑 名 市	348.5	5
津 市	330.3	6
亀 山 市	307.0	7
南伊勢町	298.2	8
尾 鷲 市	284.9	9
松 阪 市	267.4	10
菰 野 町	259.5	11
いなべ市	225.3	12
玉 城 町	196.6	13
伊 勢 市	192.6	14
四日市市	185.1	15
志 摩 市	129.9	16
鈴 鹿 市	119.2	17
名 張 市	99.8	18
伊 賀 市	39.5	19
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木曾岬町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-

● 病院の療養病床数(人口10万人当たり)

平成23年10月1日



平成23年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり病院の療養病床数は228.5床で、全国順位は30位となっています。
県内では、紀北町、明和町、大台町の順に多くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

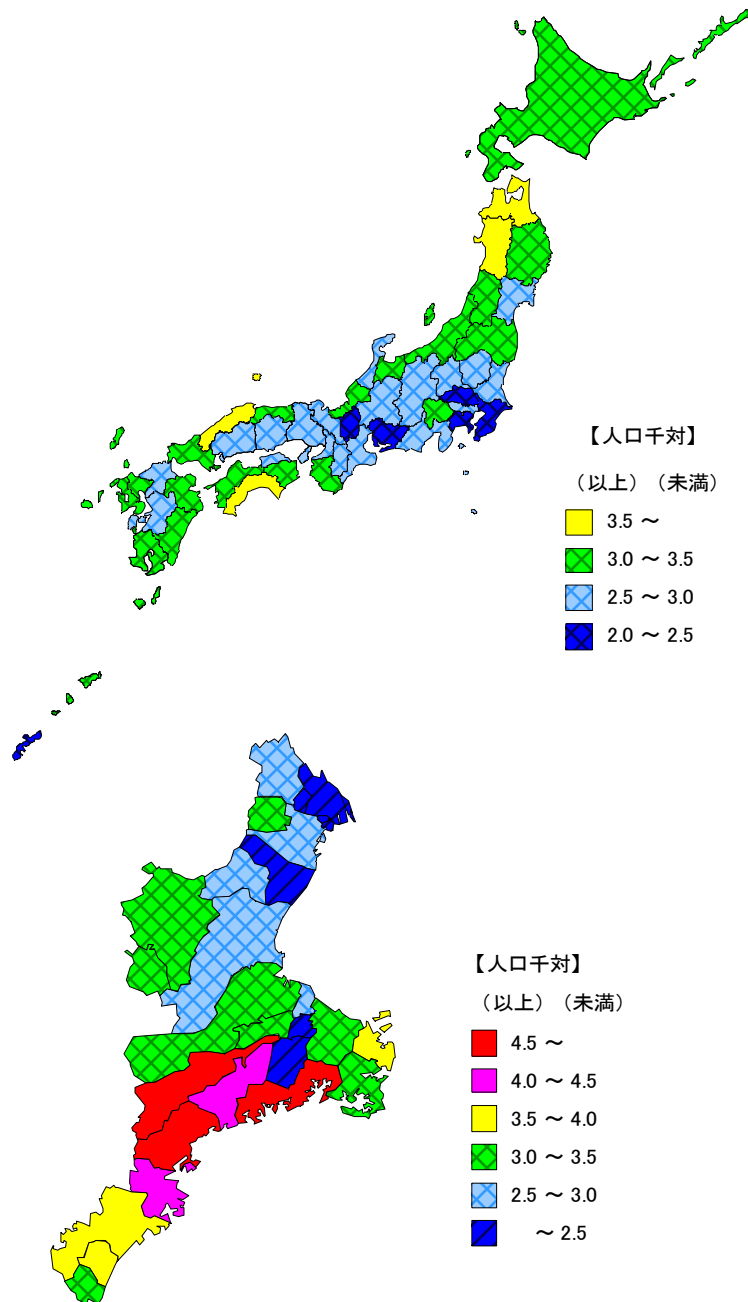
病院の療養病床数÷総人口×100,000

● 悪性新生物の死亡率(人口千対)

平成23年

都道府県	値	順位
全 国	2.83	
秋 田 県	3.77	1
島 根 県	3.59	2
高 知 県	3.55	3
青 森 県	3.53	4
和歌山県	3.49	5
三 重 県	2.87	33
千葉県他1	2.49	42
埼 玉 県	2.45	44
滋 賀 県	2.45	44
愛 知 県	2.42	46
沖 縄 県	2.04	47

市 町	値	順位
紀 北 町	5.20	1
南伊勢町	4.99	2
大 台 町	4.56	3
尾 鷲 市	4.48	4
大 紀 町	4.33	5
熊 野 市	3.99	6
御 浜 町	3.92	7
鳥 羽 市	3.58	8
志 摩 市	3.43	9
伊 賀 市	3.42	10
紀 宝 町	3.33	11
伊 勢 市	3.10	12
名 張 市	3.06	13
多 気 町	3.06	13
菰 野 町	3.04	15
松 阪 市	3.01	16
明 和 町	2.90	17
いなべ市	2.80	18
津 市	2.75	19
四日市市	2.62	20
亀 山 市	2.50	21
川 越 町	2.46	22
度 会 町	2.43	23
玉 城 町	2.42	24
桑 名 市	2.23	25
東 員 町	2.15	26
鈴 鹿 市	2.09	27
木曾岬町	1.76	28
朝 日 町	1.53	29



平成23年の三重県の悪性新生物の死亡率(人口千対)は2.87で、全国順位は33位ですが、全国値を0.04上回っています。
県内では、紀北町、南伊勢町、大台町等、老年人口割合が高い県南部地域で高い傾向があります。

【資料出所】

厚生労働省「人口動態調査」

三重県市町の死亡率算定に使用した総人口は、三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

全国・都道府県: 悪性新生物の死亡者数 ÷ 日本人人口 × 1,000

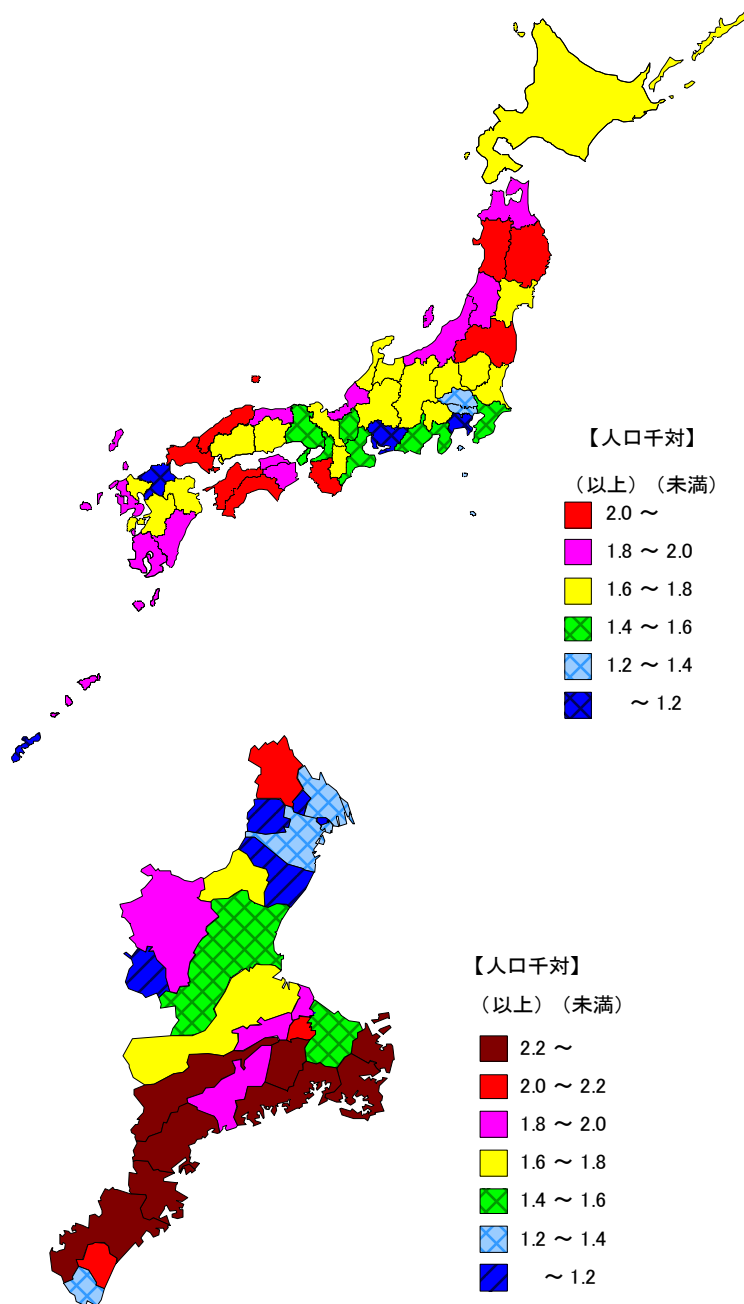
三重県市町: 悪性新生物の死亡者数 ÷ 総人口 × 1,000

● 心疾患の死亡率(人口千対)

平成23年

都道府県	値	順位
全 国	1.55	
福 島 県	2.26	1
高 知 県	2.25	2
愛 媛 県	2.21	3
岩 手 県	2.19	4
和歌山県	2.16	5
三 重 県	1.56	36
東 京 都	1.23	43
神 奈 川 県	1.17	44
愛 知 県	1.16	45
福 岡 県	1.12	46
沖 縄 県	1.10	47

市 町	値	順位
南伊勢町	3.54	1
紀北町	3.34	2
熊野市	3.05	3
尾鷲市	2.95	4
大台町	2.62	5
鳥羽市	2.43	6
志摩市	2.36	7
度会町	2.31	8
玉城町	2.16	9
御浜町	2.07	10
いなべ市	2.01	11
明和町	1.97	12
多気町	1.95	13
伊賀市	1.93	14
大紀町	1.86	15
松阪市	1.69	16
亀山市	1.68	17
伊勢市	1.53	18
津 市	1.52	19
川越町	1.34	20
木曾岬町	1.32	21
四日市市	1.31	22
桑名市	1.28	23
紀宝町	1.20	24
菰野町	1.17	25
東員町	1.13	26
名張市	1.00	27
鈴鹿市	0.89	28
朝日町	0.71	29



平成23年の三重県の心疾患の死亡率(人口千対)は1.56で、全国順位は36位となっています。

県内では、南伊勢町、紀北町、熊野市等、老年人口割合が高い県南部地域で高い傾向があります。

【資料出所】

厚生労働省「人口動態調査」

三重県市町の死亡率算定に使用した総人口は、三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

全国・都道府県：心疾患の死亡者数÷日本人人口×1,000

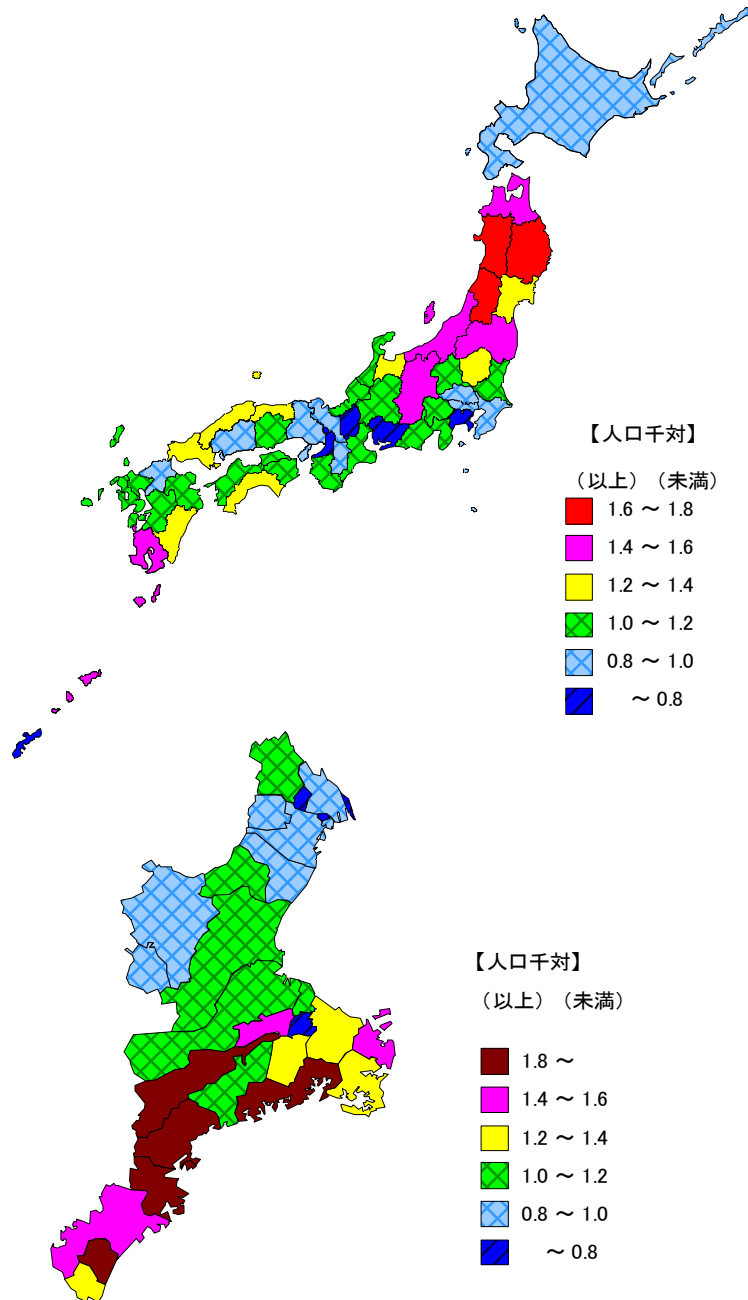
三重県市町：心疾患の死亡者数÷総人口×1,000

● 脳血管疾患の死亡率(人口千対)

平成23年

都道府県	値	順位
全 国	0.98	
岩 手 県	1.80	1
山 形 県	1.65	2
秋 田 県	1.61	3
新 潟 県	1.45	4
鹿 児 島 県	1.45	4
三 重 県	1.08	26
愛 知 県	0.79	43
滋 賀 県	0.78	44
神 奈 川 県	0.77	45
大 阪 府	0.73	46
沖 縄 県	0.66	47

市 町	値	順位
尾 鷲 市	2.39	1
南伊勢町	2.15	2
紀 北 町	2.13	3
御 浜 町	1.96	4
大 台 町	1.85	5
鳥 羽 市	1.53	6
多 気 町	1.43	7
熊 野 市	1.42	8
志 摩 市	1.28	9
紀 宝 町	1.28	9
度 会 町	1.27	11
伊 勢 市	1.22	12
松 阪 市	1.13	13
津 市	1.04	14
いなべ市	1.03	15
大 紀 町	1.03	15
亀 山 市	1.01	17
明 和 町	1.01	17
川 越 町	0.99	19
四 日 市 市	0.98	20
鈴 鹿 市	0.98	20
伊 賀 市	0.96	22
菰 野 町	0.92	23
桑 名 市	0.89	24
名 張 市	0.80	25
東 員 町	0.62	26
木 曽 岬 町	0.59	27
玉 城 町	0.59	27
朝 日 町	0.31	29



平成23年の三重県の脳血管疾患の死亡率(人口千対)は1.08で、全国順位は26位となっています。
県内では、尾鷲市、南伊勢町、紀北町の順に高くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「人口動態調査」

三重県市町の死亡率算定に使用した総人口は、三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

全国・都道府県:脳血管疾患の死亡者数÷日本人人口×1,000

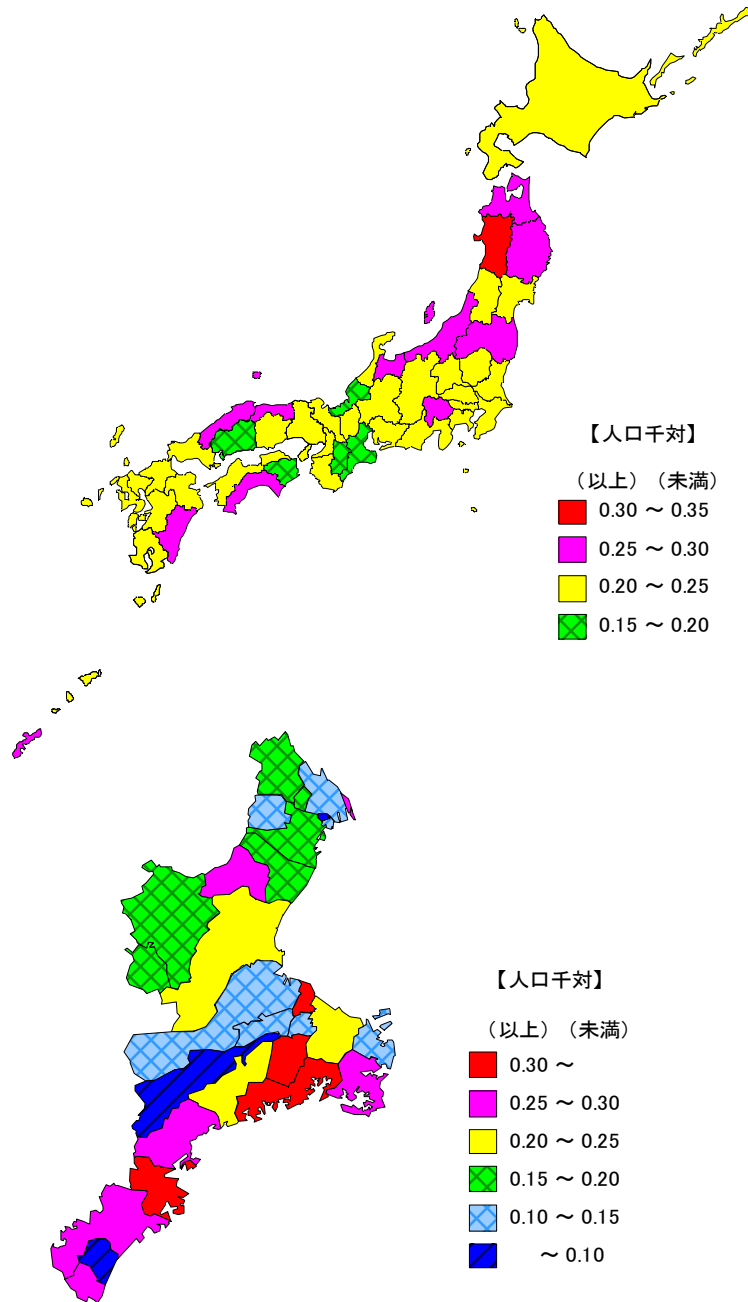
三重県市町:脳血管疾患の死亡者数÷総人口×1,000

● 自殺の死亡率(人口千対)

平成23年

都道府県	値	順位
全 国	0.229	
秋 田 県	0.323	1
岩 手 県	0.283	2
新 潟 県	0.277	3
宮 崎 県	0.277	3
沖 縄 県	0.272	5
三 重 県	0.198	43
広 島 県	0.196	44
徳 島 県	0.188	45
福 井 県	0.184	46
奈 良 県	0.174	47

市 町	値	順位
南伊勢町	0.486	1
明和町	0.395	2
度会町	0.347	3
尾鷲市	0.305	4
志摩市	0.297	5
木曾岬町	0.293	6
亀山市	0.277	7
紀北町	0.274	8
熊野市	0.263	9
紀宝町	0.257	10
津市	0.246	11
伊勢市	0.223	12
大紀町	0.206	13
伊賀市	0.197	14
東員町	0.195	15
鈴鹿市	0.176	16
いなべ市	0.175	17
名張市	0.162	18
四日市市	0.159	19
松阪市	0.149	20
鳥羽市	0.143	21
川越町	0.141	22
桑名市	0.135	23
玉城町	0.131	24
多気町	0.130	25
菰野町	0.125	26
大台町	0.097	27
朝日町	0.000	28
御 浜 町	0.000	28



平成23年の三重県の自殺の死亡率(人口千対)は0.198で、全国順位は低い方から5位となっています。

県内では、南伊勢町、明和町、度会町の順に高く、一方、御浜町、朝日町は自殺者はなく、大台町、菰野町等も低くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「人口動態調査」

三重県市町の死亡率算定に使用した総人口は、三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

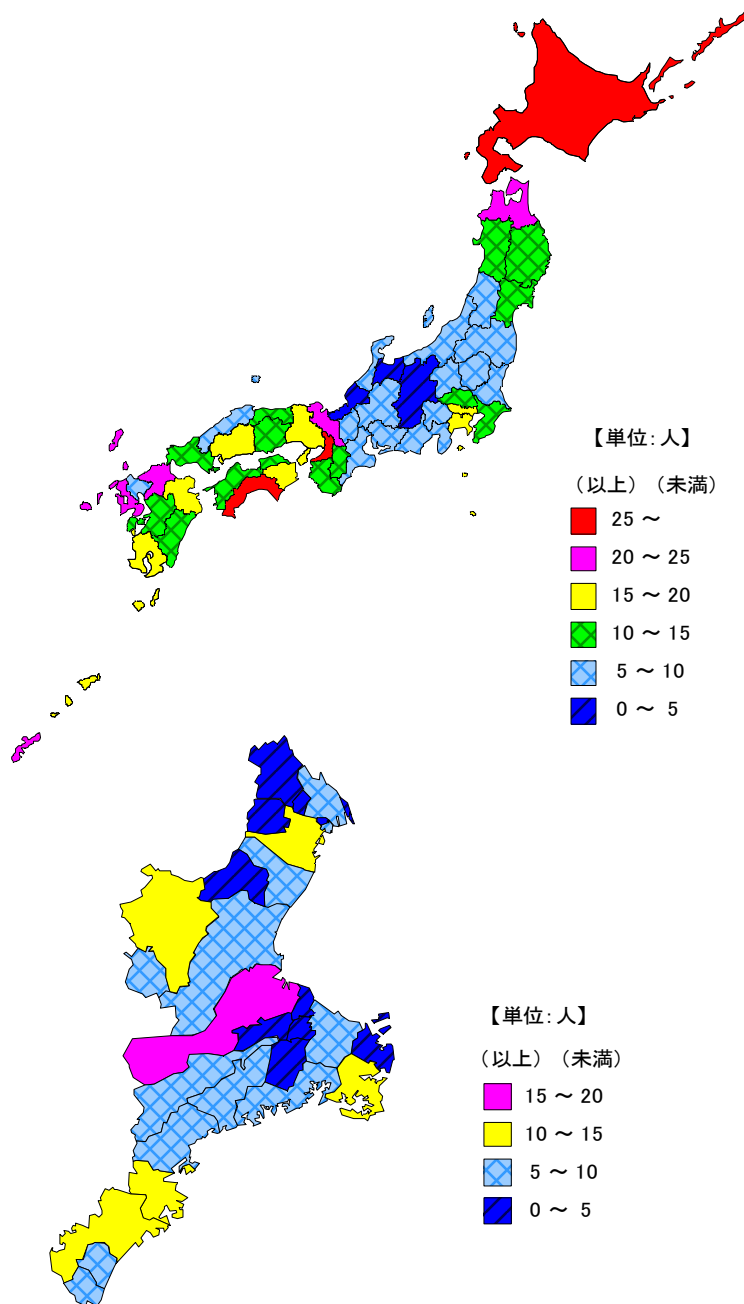
全国・都道府県：自殺の死亡者数÷日本人人口×1,000

三重県市町：自殺の死亡者数÷総人口×1,000

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	15.2	
大 阪 府	32.0	1
北 海 道	29.0	2
高 知 県	26.1	3
福 岡 県	24.1	4
京 都 府	22.2	5
三 重 県	9.1	33
山 形 県	5.5	43
岐 阜 県	5.1	44
長 野 県	4.9	45
福 井 県	4.1	46
富 山 県	3.0	47

● 生活保護被保護実人員(月平均・人口千人当たり) 平成22年度



単位：人

市 町	値	順位
松 阪 市	15.4	1
四 日 市 市	12.4	2
熊 野 市	12.2	3
志 摩 市	11.0	4
尾 鷲 市	10.6	5
伊 賀 市	10.4	6
紀 北 町	9.8	7
伊 勢 市	9.5	8
川 越 町	9.5	8
津 市	8.7	10
鈴 鹿 市	8.1	11
大 紀 町	8.1	11
御 浜 町	7.8	13
桑 名 市	7.0	14
南 伊 勢 町	6.9	15
名 張 市	6.6	16
紀 宝 町	6.6	16
大 台 町	5.6	18
鳥 羽 市	4.9	19
多 気 町	4.9	19
菰 野 町	4.2	21
玉 城 町	3.7	22
度 会 町	3.6	23
亀 山 市	3.3	24
明 和 町	3.2	25
い な べ 市	2.8	26
木 曾 岬 町	2.6	27
朝 日 町	2.6	27
東 員 町	2.0	29

平成22年度の三重県の生活保護被保護実人員(月平均・人口千人当たり)は9.1人で、全国順位は33位となっています。

県内では、松阪市が15.4人と最も多く、次いで四日市市、熊野市となっています。一方、東員町、朝日町、木曾岬町等の4市町は3.0人以下と少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「福祉行政報告例」
総務省統計局「国勢調査」

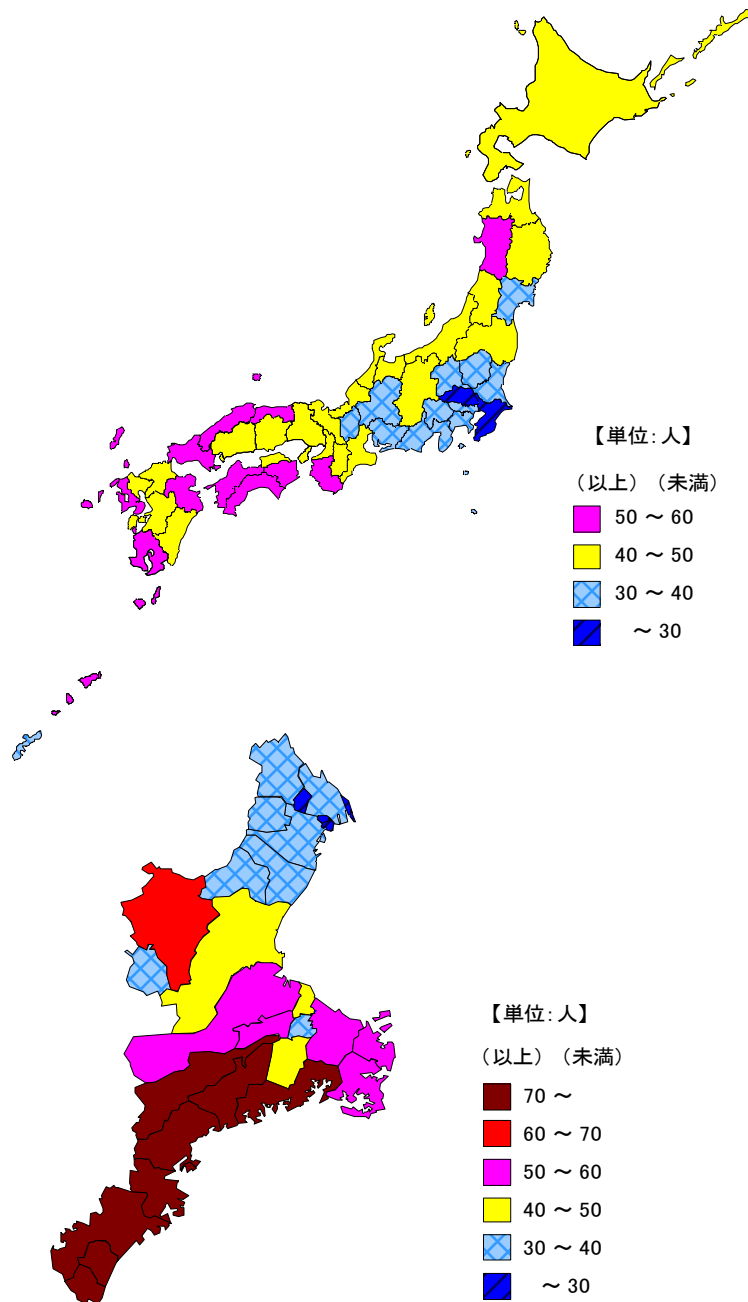
【算出方法】

生活保護被保護実人員(年度月平均)÷総人口×1,000

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	39.5	
秋 田 県	58.6	1
島 根 県	58.3	2
和歌山県	57.5	3
徳 島 県	57.1	4
長 崎 県	57.1	4
三 重 県	44.1	25
茨 城 県	31.8	43
神奈川県	30.9	44
愛 知 県	30.2	45
千 葉 県	29.8	46
埼 玉 県	28.0	47

● 要介護（要支援）認定者数（人口千人当たり） 平成22年度末



単位：人

市 町	値	順位
尾 鷲 市	76.0	1
紀 北 町	76.0	1
大 紀 町	75.8	3
南伊勢町	75.5	4
熊 野 市	73.5	5
御 浜 町	73.5	5
紀 宝 町	73.5	5
大 台 町	70.5	8
伊 賀 市	65.0	9
鳥 羽 市	56.5	10
多 気 町	56.2	11
志 摩 市	54.0	12
松 阪 市	51.2	13
伊 勢 市	50.2	14
津 市	47.6	15
度 会 町	45.2	16
明 和 町	42.2	17
名 張 市	38.5	18
玉 城 町	35.8	19
四日市市	35.2	20
いなべ市	34.9	21
桑 名 市	34.3	22
鈴 鹿 市	32.7	23
亀 山 市	32.7	23
菰 野 町	32.6	25
川 越 町	29.9	26
朝 日 町	27.4	27
東 員 町	27.0	28
木曾岬町	25.1	29

平成22年度末の三重県の人口千人当たりの要介護（要支援）認定者数は44.1人で、全国順位は25位ですが、全国より4.6人多くなっています。

県内では、紀北広域連合（尾鷲市・紀北町）が最も多く、最も少ない木曾岬町の約3倍となっています。

【資料出所】

国・都道府県：厚生労働省「介護保険事業状況報告」 三重県市町：三重県健康福祉部「介護保険事業状況報告」 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 要介護（要支援）認定者数÷総人口×1,000

【備考】 鈴鹿市・亀山市については鈴鹿亀山地区広域連合、尾鷲市・紀北町については紀北広域連合、熊野市・御浜町・紀宝町については紀南介護保険広域連合のデータを採用しています。

単位：施設

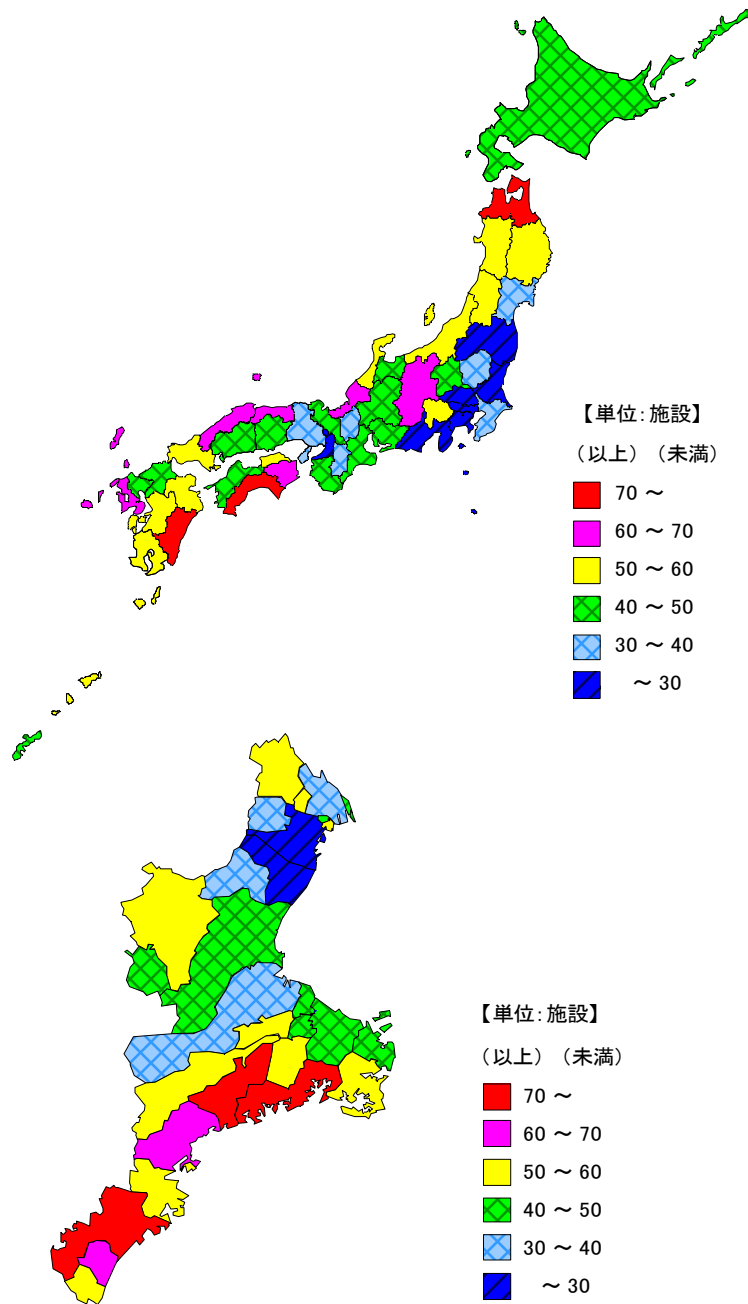
都道府県	値	順位
全 国	39.2	
青 森 県	74.2	1
宮 崎 県	72.9	2
高 知 県	70.1	3
鳥 取 県	69.2	4
島 根 県	67.7	5
三 重 県	42.5	29
東 京 都	28.9	43
静 岡 県	28.8	44
大 阪 府	26.6	45
神 奈 川 県	25.8	46
埼 玉 県	24.1	47

単位：施設

市 町	値	順位
大 紀 町	92.8	1
南伊勢町	83.2	2
熊 野 市	73.6	3
紀 北 町	65.7	4
御 浜 町	65.3	5
伊 賀 市	59.2	6
多 気 町	58.5	7
大 台 町	58.3	8
度 会 町	57.8	9
川 越 町	56.3	10
尾 鷲 市	56.0	11
志 摩 市	55.7	12
いなべ市	54.7	13
紀 宝 町	51.3	14
東 員 町	50.7	15
伊 勢 市	49.3	16
明 和 町	48.3	17
津 市	47.7	18
玉 城 町	45.9	19
木 曽 岬 町	43.9	20
鳥 羽 市	43.0	21
名 張 市	42.4	22
朝 日 町	40.7	23
菰 野 町	39.9	24
松 阪 市	35.8	25
亀 山 市	35.6	26
桑 名 市	34.8	27
四 日 市 市	29.9	28
鈴 鹿 市	29.7	29

● 社会福祉施設数(人口10万人当たり)

平成23年10月1日



平成23年10月1日現在の三重県の人口10万人当たりの社会福祉施設数は42.5施設で、全国順位は29位となっています。

県内では、大紀町、南伊勢町、熊野市の順に多く、これらの市町は70施設以上となっています。一方、鈴鹿市、四日市市は30施設以下と少なくなっています。

【資料出所】厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】社会福祉施設数÷総人口×100,000

【備考】社会福祉施設：保護施設、老人福祉施設、障害者支援施設等、身体障害者更生援護施設、知的障害者援護施設、精神障害者社会復帰施設、身体障害者社会参加支援施設、婦人保護施設、児童福祉施設、その他の社会福祉施設等の合計

● 老人ホーム等在所者数(65歳以上人口千人当たり)

平成23年10月1日

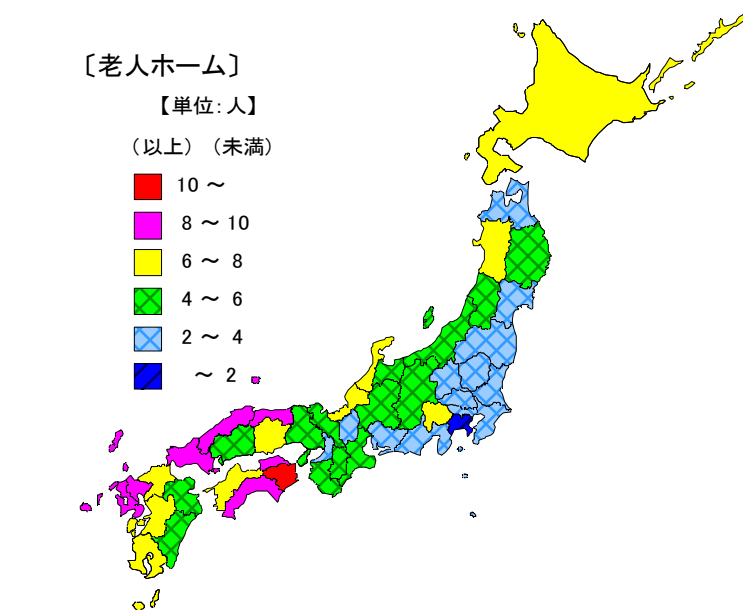
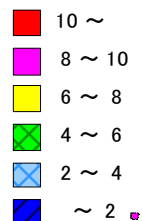
老人ホーム 単位：人

都道府県	値	順位
全 国	4.57	
徳 島 県	10.60	1
鳥 取 県	9.65	2
長 崎 県	9.00	3
山 口 県	8.73	4
香 川 県	8.45	5
三 重 県	5.63	21
滋 賀 県	2.86	43
宮 城 県	2.58	44
東 京 都	2.20	45
沖 縄 県	2.08	46
神 奈 川 県	1.61	47

〔老人ホーム〕

【単位：人】

(以上) (未満)



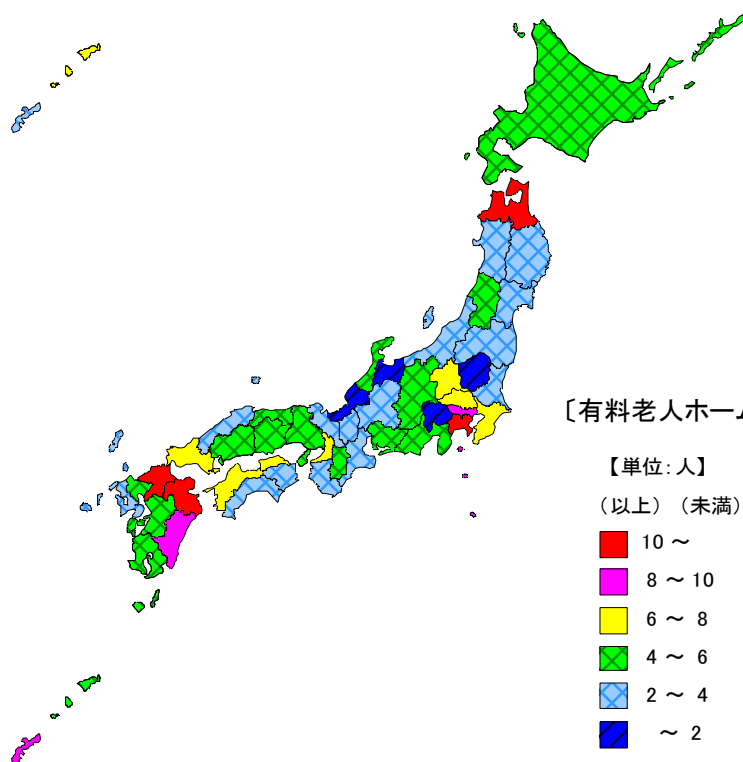
有料老人ホーム 単位：人

都道府県	値	順位
全 国	6.03	
大 分 県	11.91	1
神 奈 川 県	11.01	2
青 森 県	10.84	3
福 岡 県	10.78	4
東 京 都	8.84	5
三 重 県	2.98	36
秋 田 県	2.11	43
福 井 県	1.70	44
栃 木 県	1.55	45
山 梨 県	1.43	46
富 山 県	0.96	47

〔有料老人ホーム〕

【単位：人】

(以上) (未満)



平成23年10月1日現在の三重県の65歳以上人口千人当たりの老人ホーム等の在所者数は、老人ホームが5.63人で、全国順位は21位、有料老人ホームが2.98人で、全国順位は36位となっています。

【資料出所】厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】在所者数÷65歳以上人口×1,000

【備考】老人ホーム：養護老人ホーム及び軽費老人ホームの合計

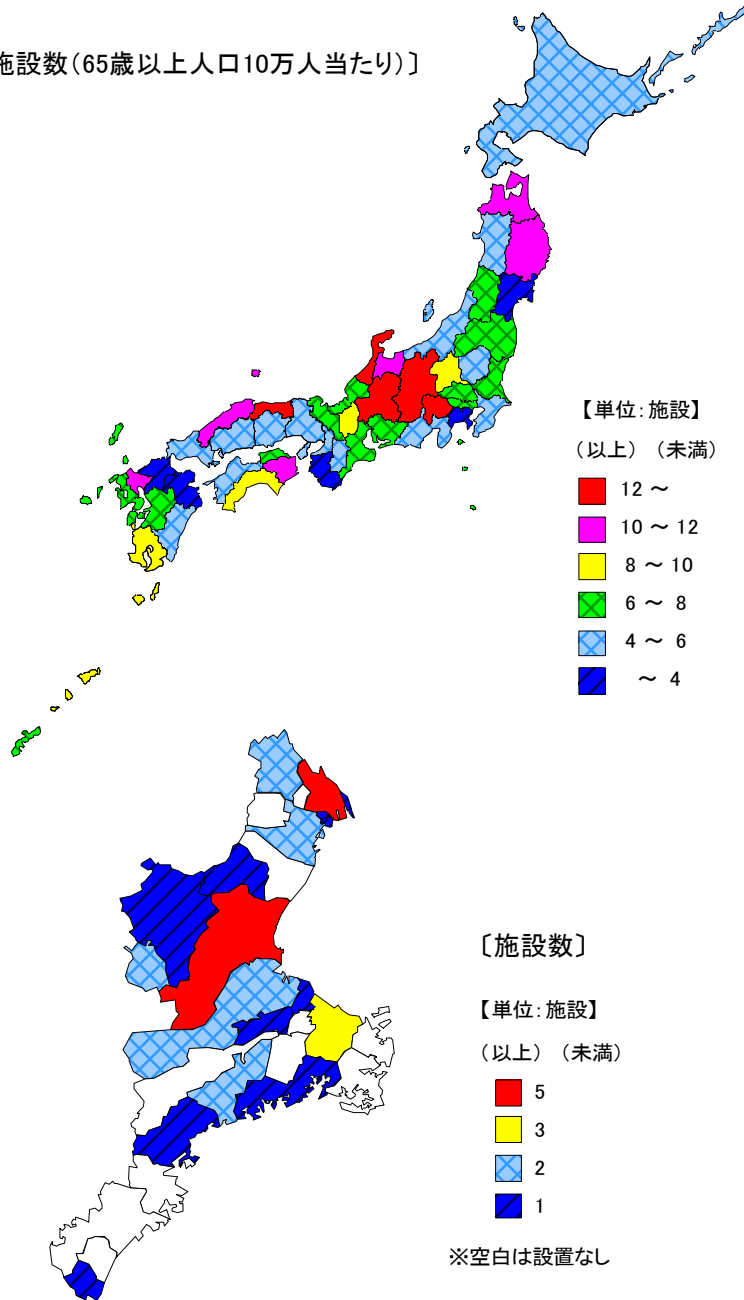
単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	6.50	
山 梨 県	16.43	1
鳥 取 県	14.84	2
石 川 県	12.90	3
岐 阜 県	12.70	4
長 野 県	12.61	5
三 重 県	7.32	20
宮 城 県	3.65	43
福 岡 県	3.32	44
神 奈 川 県	3.06	45
大 分 県	2.51	46
和 歌 山 県	1.09	47

● 老人福祉センター数

平成23年10月1日

〔施設数(65歳以上人口10万人当たり)〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	5	1
桑 名 市	5	1
伊 勢 市	3	3
四 日 市 市	2	4
松 阪 市	2	4
名 張 市	2	4
い な べ 市	2	4
大 紀 町	2	4
亀 山 市	1	9
伊 賀 市	1	9
木 曽 岬 町	1	9
朝 日 町	1	9
川 越 町	1	9
多 気 町	1	9
明 和 町	1	9
南 伊 勢 町	1	9
紀 北 町	1	9
紀 宝 町	1	9
鈴 鹿 市	-	-
尾 鷲 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
志 摩 市	-	-
東 員 町	-	-
菰 野 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
御 浜 町	-	-
三 重 県	33	

平成23年10月1日現在の三重県の65歳以上人口10万人当たりの老人福祉センター数は7.32施設で、全国順位は20位となっています。

県内では、津市、桑名市が5施設と多い一方、11市町には施設が設置されていません。

【資料出所】厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】施設数÷65歳以上人口×100,000

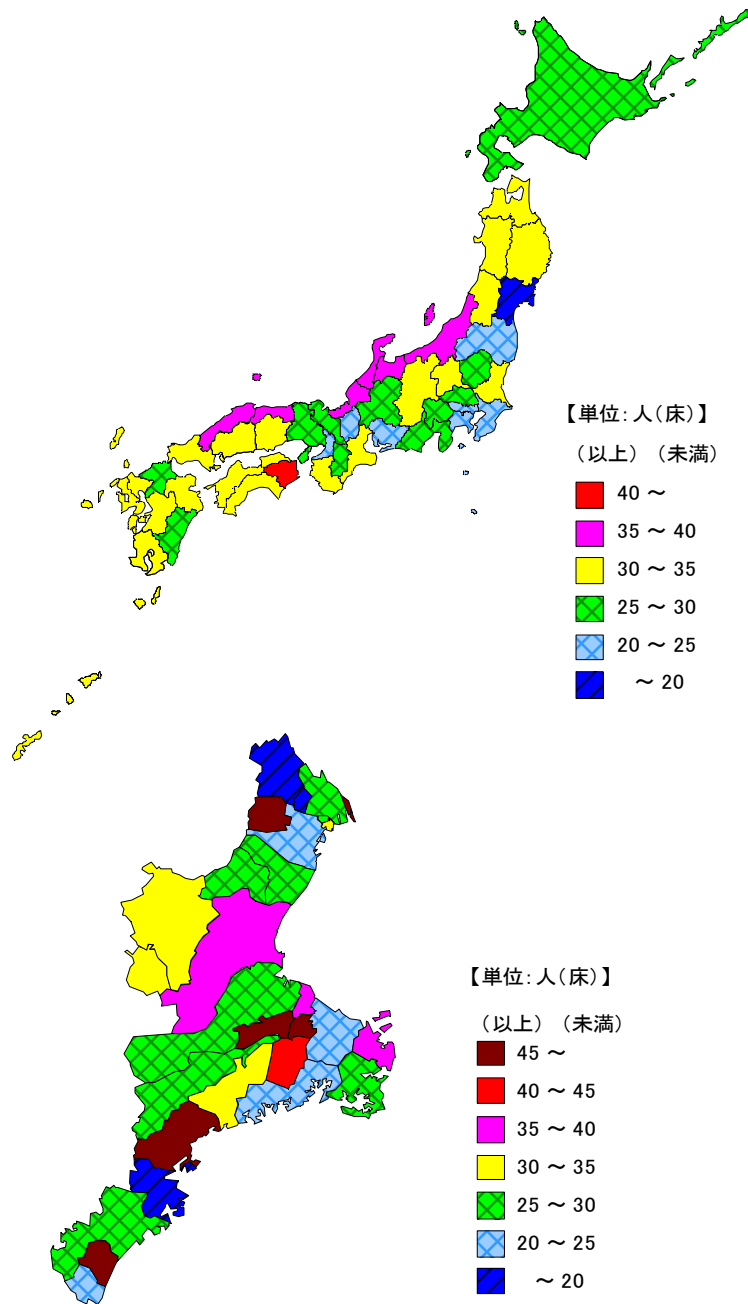
単位：人（床）

都道府県	値	順位
全 国	27.6	
徳 島 県	40.2	1
富 山 県	39.6	2
福 井 県	38.3	3
鳥 取 県	37.9	4
新 潟 県	37.5	5
三 重 県	30.0	27
愛 知 県	23.7	43
大 阪 府	22.4	44
千 葉 県	21.4	45
東 京 都	21.0	46
宮 城 県	18.5	47

単位：人（床）

市 町	値	順位
木曾岬町	79.6	1
玉 城 町	66.4	2
多 気 町	57.1	3
紀 北 町	55.3	4
菟 野 町	54.7	5
御 浜 町	53.2	6
度 会 町	42.6	7
鳥 羽 市	36.6	8
津 市	35.8	9
明 和 町	35.2	10
伊 賀 市	33.5	11
名 張 市	33.0	12
川 越 町	32.0	13
大 紀 町	30.8	14
志 摩 市	29.1	15
桑 名 市	28.5	16
朝 日 町	28.4	17
熊 野 市	27.8	18
大 台 町	27.4	19
松 阪 市	26.6	20
亀 山 市	26.1	21
鈴 鹿 市	25.1	22
四 日 市 市	24.9	23
伊 勢 市	24.7	24
南伊勢町	23.9	25
紀 宝 町	23.8	26
いなべ市	19.3	27
尾 鷲 市	11.2	28
東 員 町	9.2	29

● 介護保健施設定員（病床）数（65歳以上人口千人当たり） 平成23年10月1日



平成23年10月1日現在の三重県の65歳以上人口千人当たりの介護保険施設定員（病床）数は30.0人（床）で、全国順位は27位となっています。

県内では、木曾岬町、玉城町、多気町の順に多く、東員町、尾鷲市、いなべ市は20人（床）以下と少なくなっています。

【資料出所】厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】定員（病床）数÷65歳以上人口×1,000

【備考】介護保健施設：介護老人福祉施設，介護老人保健施設，介護療養型医療施設の合計

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	3.34	
島 根 県	7.44	1
山 梨 県	6.77	2
徳 島 県	6.67	3
長 野 県	6.30	4
青 森 県	6.16	5
三 重 県	2.82	35
福 岡 県	2.24	43
埼 玉 県	2.22	44
宮 城 県	2.02	45
愛 知 県	1.83	46
東 京 都	1.49	47

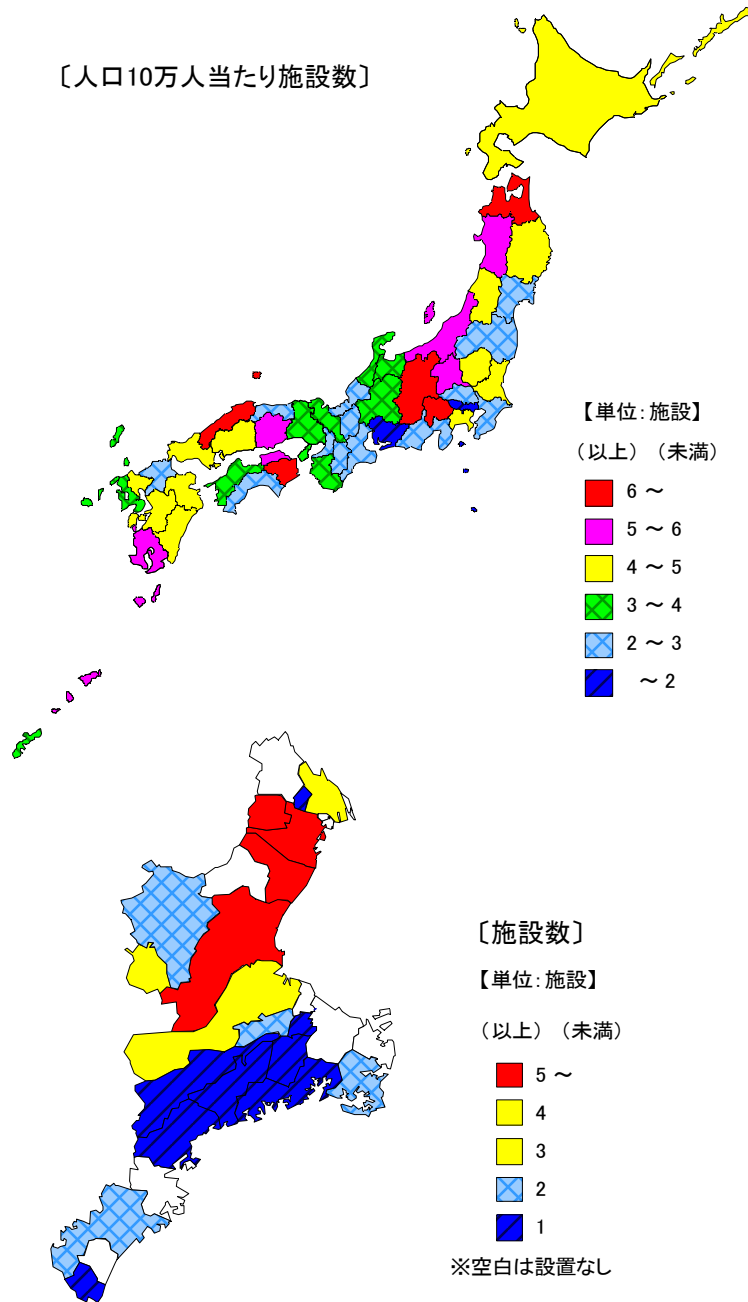
単位：施設

市 町	値	順位
津 市	11	1
四日市市	5	2
鈴 鹿 市	5	2
菰 野 町	5	2
名 張 市	4	5
松 阪 市	3	6
桑 名 市	3	6
熊 野 市	2	8
志 摩 市	2	8
伊 賀 市	2	8
多 気 町	2	8
東 員 町	1	12
大 台 町	1	12
玉 城 町	1	12
度 会 町	1	12
大 紀 町	1	12
南伊勢町	1	12
紀 北 町	1	12
紀 宝 町	1	12
伊 勢 市	-	-
尾 鷲 市	-	-
亀 山 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
いなべ市	-	-
木曾岬町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
明 和 町	-	-
御 浜 町	-	-
三 重 県	52	

● 障害者支援施設等数

平成23年10月1日

〔人口10万人当たり施設数〕



平成23年10月1日現在の三重県の人口10万人当たりの障害者支援施設等数は2.82施設で、全国順位は35位となっています。

県内では、津市が11施設と最も多く、次いで四日市市、鈴鹿市、菰野町が5施設と多い一方、10市町には施設が設置されていません。

【資料出所】厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】施設数÷総人口×100,000

【備考】障害者支援施設等：障害者支援施設，地域活動支援センター，福祉ホームの合計

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	39.6	
長 崎 県	143.4	1
高 知 県	136.8	2
鳥 取 県	100.0	3
青 森 県	98.8	4
大 分 県	91.9	5
三 重 県	39.0	26
岡 山 県	18.4	43
神 奈 川 県	17.1	44
茨 城 県	16.2	45
秋 田 県	14.9	46
東 京 都	13.4	47

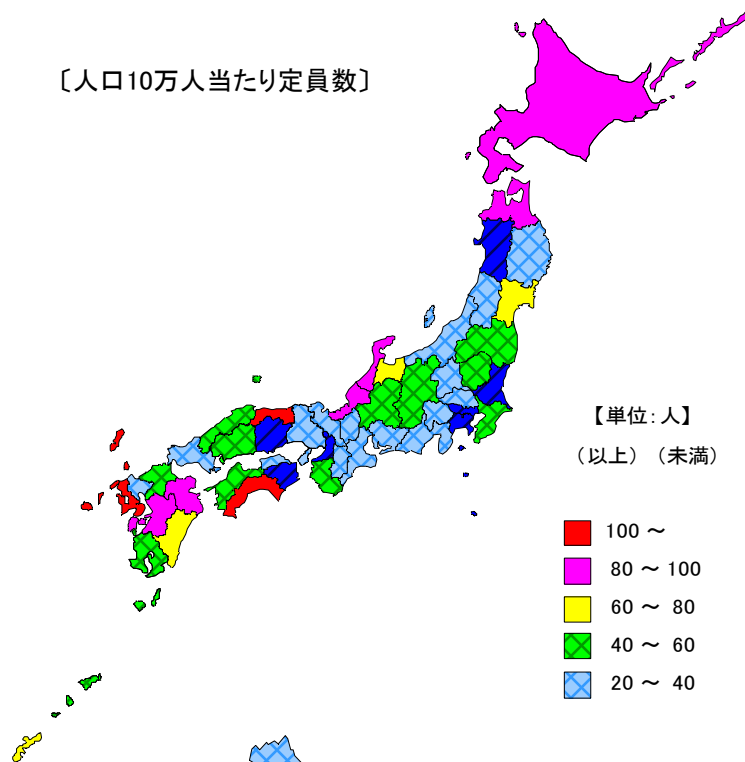
単位：人

市 町	値	順位
伊 勢 市	165	1
津 市	118	2
四日市市	110	3
名 張 市	60	4
桑 名 市	55	5
いなべ市	44	6
鈴 鹿 市	40	7
明 和 町	40	7
伊 賀 市	35	9
菰 野 町	34	10
東 員 町	20	11
松 阪 市	-	-
尾 鷲 市	-	-
亀 山 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
志 摩 市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南伊勢町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	721	

● 知的障害者援護施設定員数

平成23年10月1日

〔人口10万人当たり定員数〕



〔定員数〕

【単位：人】
(以上) (未満)

- 100 ~
- 60 ~ 80
- 40 ~ 60
- 20 ~ 40

※空白は設置なし

平成23年10月1日現在の三重県の人口10万人当たりの知的障害者援護施設定員数は39.0人で、全国順位は26位となっています。

県内で施設が設置されているのは11市町で、定員数は伊勢市が165人と最も多く、次いで津市、四日市市の順となっています。

【資料出所】厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】定員数÷総人口×100,000

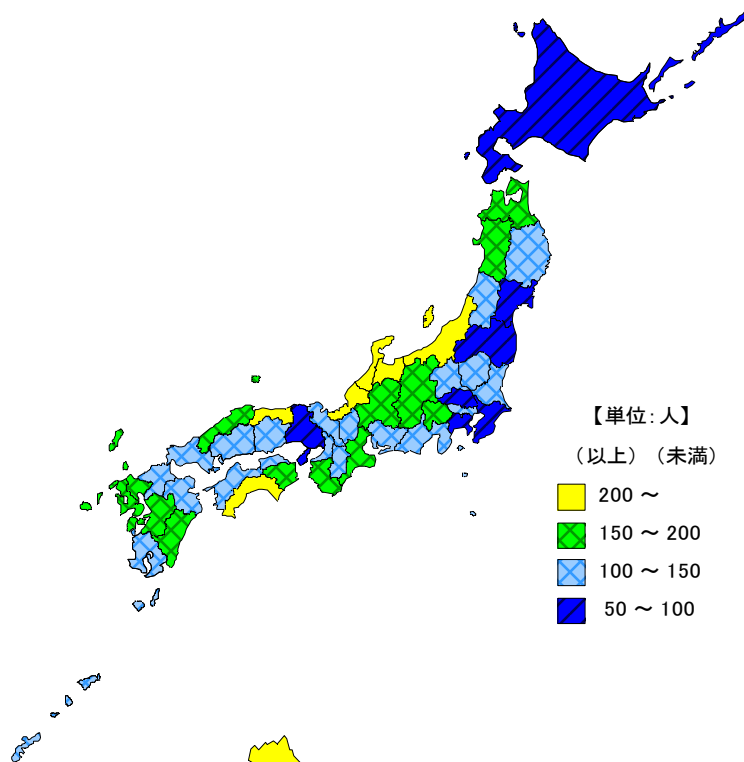
【備考】知的障害者援護施設：知的障害者更生施設、知的障害者授産施設、知的障害者通勤寮、知的障害者福祉工場の合計

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	123.3	
高 知 県	229.3	1
石 川 県	228.4	2
福 井 県	222.8	3
富 山 県	213.3	4
鳥 取 県	205.3	5
三 重 県	154.2	17
千 葉 県	84.5	43
埼 玉 県	81.1	44
福 島 県	80.3	45
神 奈 川 県	78.4	46
宮 城 県	65.0	47

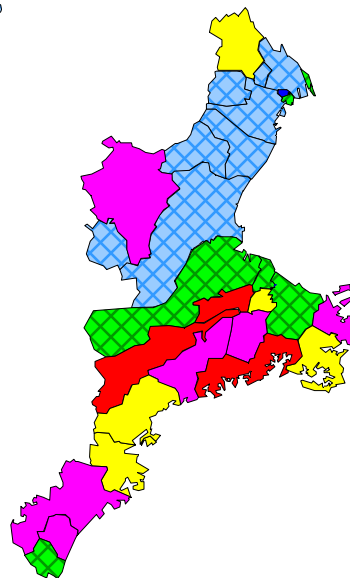
● 保育所定員数(年少人口千人当たり)

平成23年10月1日



単位：人

市 町	値	順位
南伊勢町	467.1	1
大 台 町	341.2	2
多 気 町	308.5	3
熊 野 市	294.6	4
大 紀 町	294.4	5
鳥 羽 市	288.3	6
御 浜 町	286.9	7
度 会 町	279.2	8
伊 賀 市	258.4	9
玉 城 町	236.4	10
志 摩 市	231.7	11
尾 鷲 市	226.5	12
紀 北 町	214.9	13
いなべ市	211.3	14
紀 宝 町	176.4	15
伊 勢 市	171.1	16
明 和 町	166.4	17
木 曾 岬 町	166.0	18
川 越 町	163.2	19
松 阪 市	155.6	20
津 市	141.8	21
名 張 市	136.4	22
鈴 鹿 市	134.2	23
菰 野 町	133.2	24
桑 名 市	124.5	25
亀 山 市	119.0	26
東 員 町	108.6	27
四 日 市 市	100.7	28
朝 日 町	94.7	29



平成23年10月1日現在の三重県の年少（15歳未満）人口千人当たりの保育所定員数は154.2人で、全国順位は17位となっています。

県内では、南伊勢町、大台町、多気町が300人以上と多く、朝日町、四日市市、東員町は110人以下と少なくなっています。

【資料出所】厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】定員数÷年少（15歳未満）人口×1,000

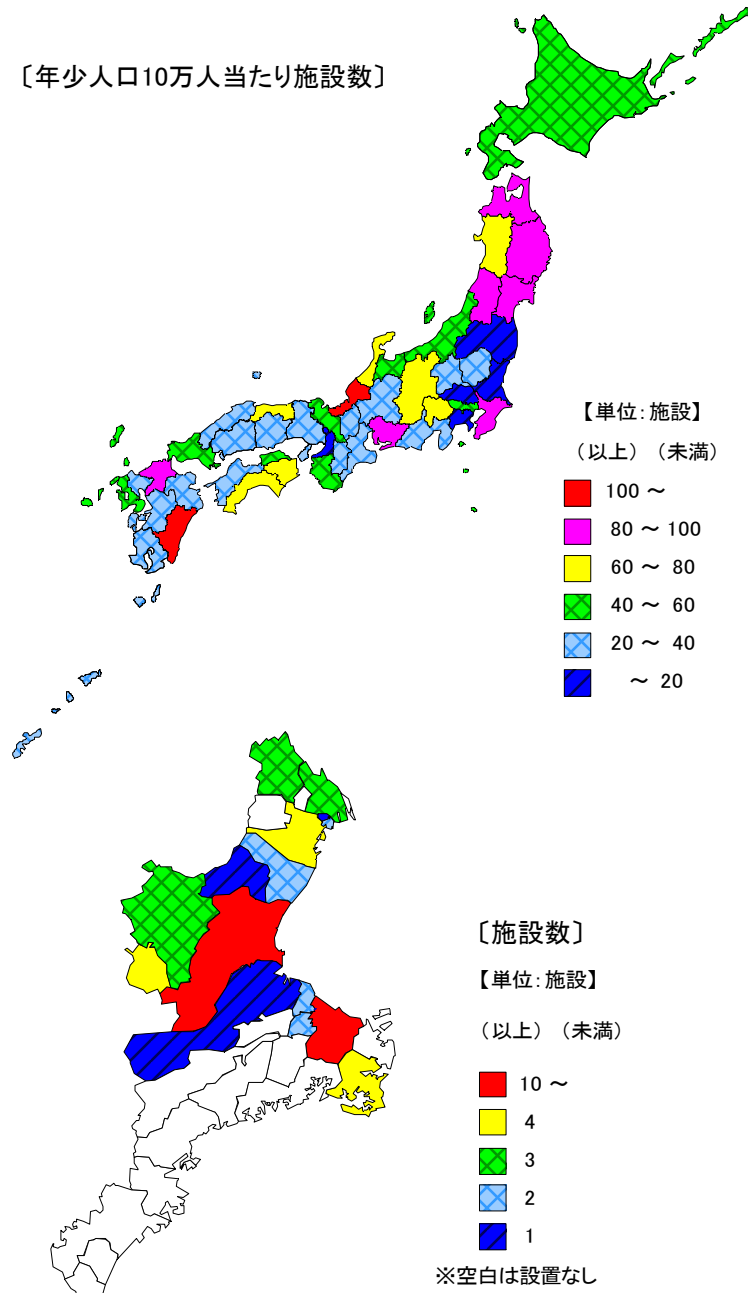
単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	44.8	
宮 崎 県	117.8	1
福 井 県	101.8	2
愛 知 県	97.4	3
宮 城 県	96.4	4
山 形 県	95.2	5
三 重 県	21.1	41
福 島 県	17.5	43
埼 玉 県	15.3	44
茨 城 県	14.7	45
神 奈 川 県	10.4	46
大 阪 府	4.0	47

● 児童館・児童遊園数

平成23年10月1日

〔年少人口10万人当たり施設数〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	11	1
伊 勢 市	10	2
四日市市	4	3
名 張 市	4	3
志 摩 市	4	3
桑 名 市	3	6
いなべ市	3	6
伊 賀 市	3	6
鈴 鹿 市	2	9
川 越 町	2	9
明 和 町	2	9
玉 城 町	2	9
松 阪 市	1	13
亀 山 市	1	13
朝 日 町	1	13
尾 鷲 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
菰 野 町	-	-
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南伊勢町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	53	

平成23年10月1日現在の三重県の年少（15歳未満）人口10万人当たりの児童館及び児童遊園数は21.1施設で、全国順位は41位となっています。

県内で施設が設置されているのは15市町で、津市、伊勢市が10施設以上と多くなっています。

【資料出所】厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

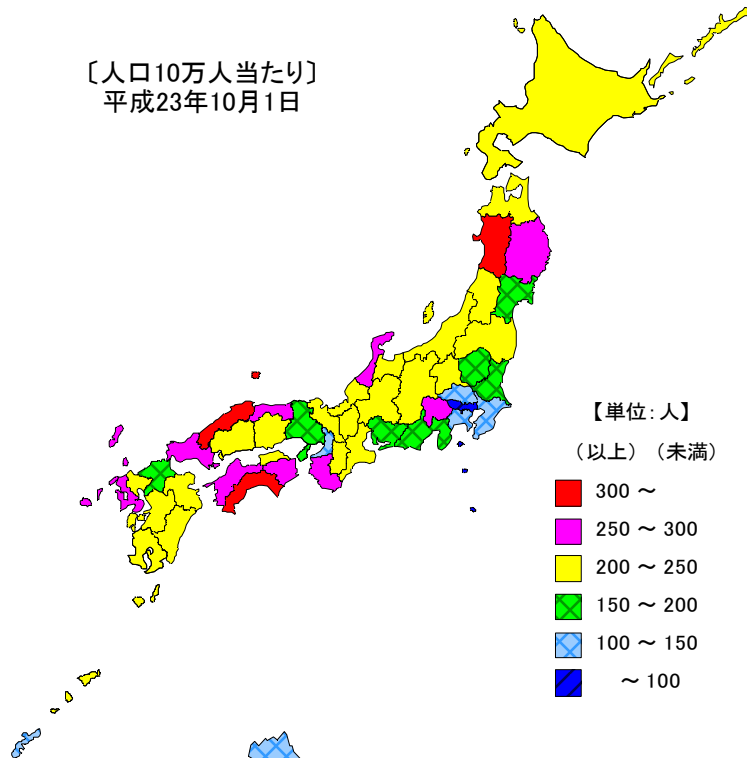
【算出方法】施設数÷年少（15歳未満）人口×1,000

【備考】児童館・児童遊園：児童センター、小型児童館、大型児童館、その他の児童館、児童遊園の合計

人口10万人当たり 単位：人

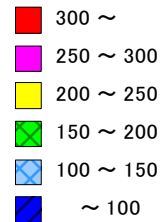
都道府県	値	順位
全 国	179.6	
高 知 県	319.8	1
島 根 県	318.7	2
秋 田 県	311.2	3
山 梨 県	292.9	4
鳥 取 県	282.2	5
三 重 県	218.7	26
大 阪 府	146.8	43
埼 玉 県	144.3	44
千 葉 県	138.0	45
神 奈 川 県	124.0	46
東 京 都	76.3	47

● 民生委員・児童委員数

〔人口10万人当たり〕
平成23年10月1日

【単位：人】

(以上) (未満)



定数 単位：人

市 町	値	順位
津 市	593	1
四日市市	587	2
松 阪 市	377	3
鈴 鹿 市	352	4
伊 賀 市	300	5
伊 勢 市	298	6
桑 名 市	250	7
名 張 市	180	8
志 摩 市	140	9
いなべ市	100	10
亀 山 市	96	11
熊 野 市	82	12
菰 野 町	75	13
紀 北 町	69	14
南伊勢町	60	15
尾 鷲 市	55	16
鳥 羽 市	55	16
東 員 町	52	18
明 和 町	51	19
大 台 町	49	20
大 紀 町	43	21
紀 宝 町	41	22
多 気 町	40	23
玉 城 町	34	24
御 浜 町	32	25
川 越 町	26	26
度 会 町	24	27
朝 日 町	17	28
木曾岬町	13	29
三 重 県	4,091	

〔定数〕
平成24年度

【単位：人】

(以上) (未満)



平成23年10月1日現在の三重県の人口10万人当たりの民生委員・児童委員数は218.7人で、全国より39.1人多く、全国順位は26位となっています。

平成24年度の県内の定数は4,091人で、津市、四日市市、松阪市の順に多くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：厚生労働省「福祉行政業務報告」 総務省統計局「人口推計」
三重県市町：三重県健康福祉部地域福祉国保課調べ

【算出方法】 民生委員・児童委員数 ÷ 総人口 × 100,000

● 訪問介護事業所数(65歳以上人口10万人当たり)

平成23年10月1日

単位：事業所

都道府県	値	順位
全 国	71.6	
和歌山県	125.2	1
大阪府	125.0	2
徳島県	113.2	3
大分県	102.2	4
奈良県	97.4	5
三重県	76.1	16
岐阜県	49.4	43
新潟県	49.2	44
茨城県	48.4	45
富山県	48.4	45
宮城県	37.7	47

【単位：事業所】

(以上) (未満)

■ 120 ~

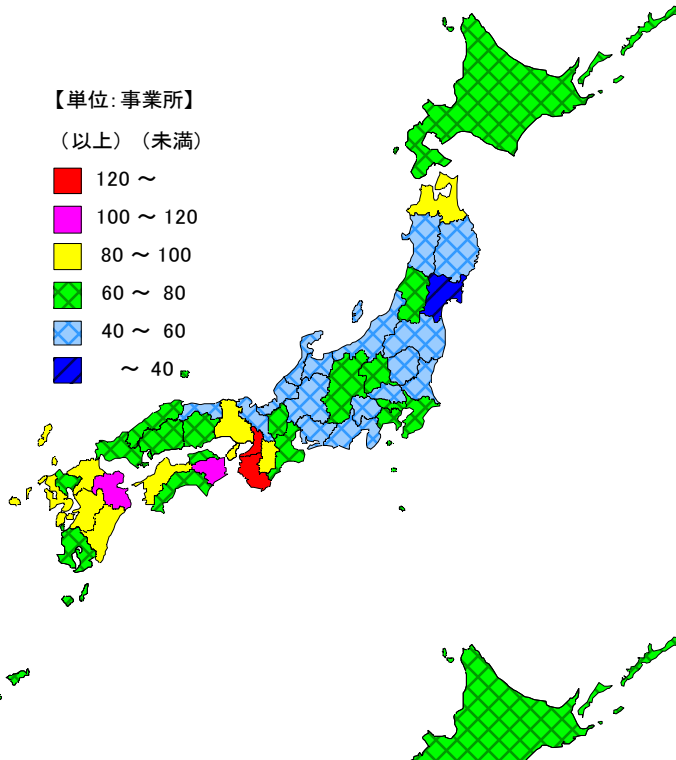
■ 100 ~ 120

■ 80 ~ 100

■ 60 ~ 80

■ 40 ~ 60

■ ~ 40



● 訪問介護利用者数(65歳以上人口千人当たり)

平成23年9月中

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	25.0	
和歌山県	42.5	1
青森県	41.2	2
大阪府	38.9	3
徳島県	32.3	4
京都府	31.7	5
三重県	26.0	15
福井県	16.5	43
石川県	16.3	44
茨城県	15.2	45
佐賀県	14.7	46
宮城県	12.6	47

【単位：人】

(以上) (未満)

■ 40 ~

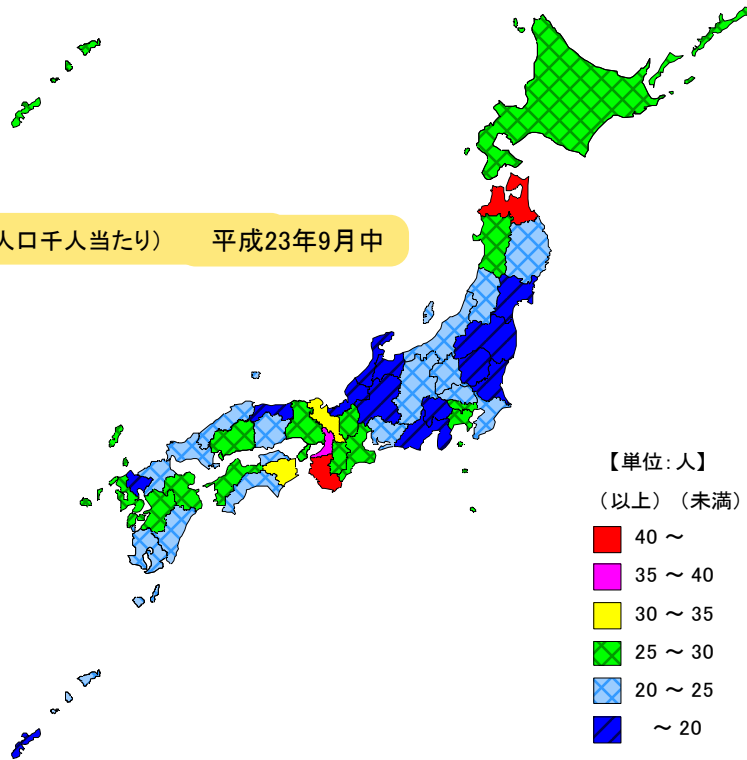
■ 35 ~ 40

■ 30 ~ 35

■ 25 ~ 30

■ 20 ~ 25

■ ~ 20



平成23年10月1日現在の三重県の65歳以上人口10万人当たりの訪問介護事業所数は76.1で、全国順位は16位となっています。また、平成23年9月中の65歳以上人口千人当たりの訪問介護利用者数は26.0人で、全国順位は15位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」 総務省統計局「人口推計」

【算出方法】 事業所数(65歳以上人口10万人当たり): 事業所数 ÷ 65歳以上人口 × 100,000
 利用者数(65歳以上人口千人当たり): 利用者数 ÷ 65歳以上人口 × 1,000

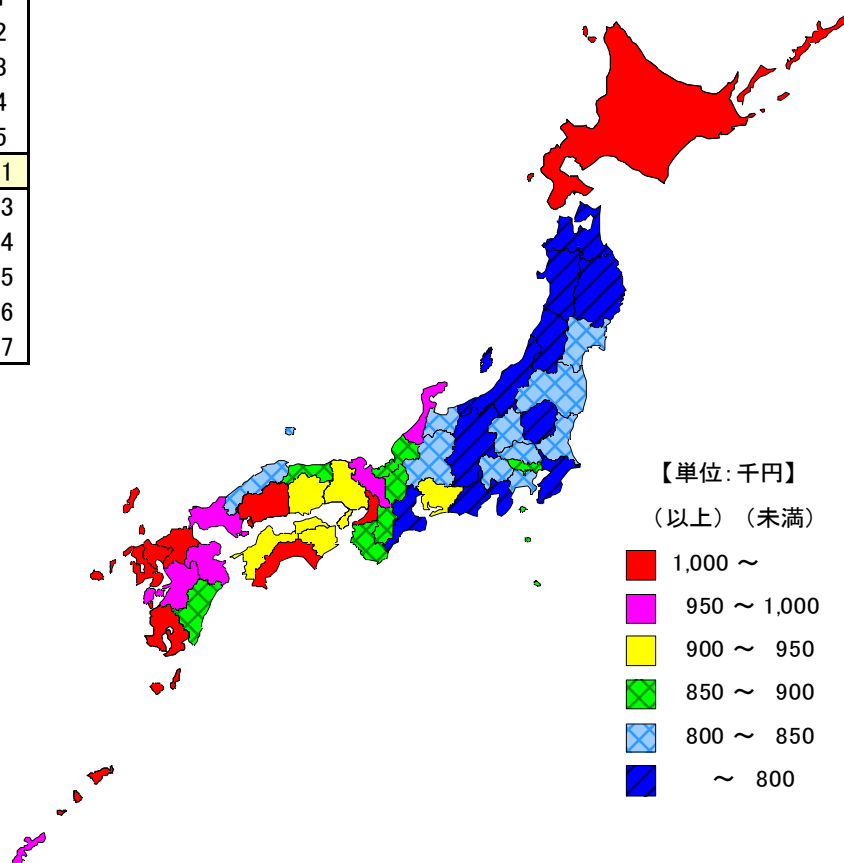
103 後期高齢者医療費

● 後期高齢者医療費(被保険者1人当たり)

平成22年度

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	905	
福 岡 県	1,147	1
高 知 県	1,084	2
北 海 道	1,070	3
大 阪 府	1,059	4
広 島 県	1,046	5
三 重 県	783	41
千 葉 県	778	43
長 野 県	771	44
静 岡 県	768	45
新 潟 県	734	46
岩 手 県	730	47



平成22年度の三重県の被保険者1人当たりの後期高齢者医療費は78万3千円で、全国より12万2千円少なく、全国順位は41位となっています。

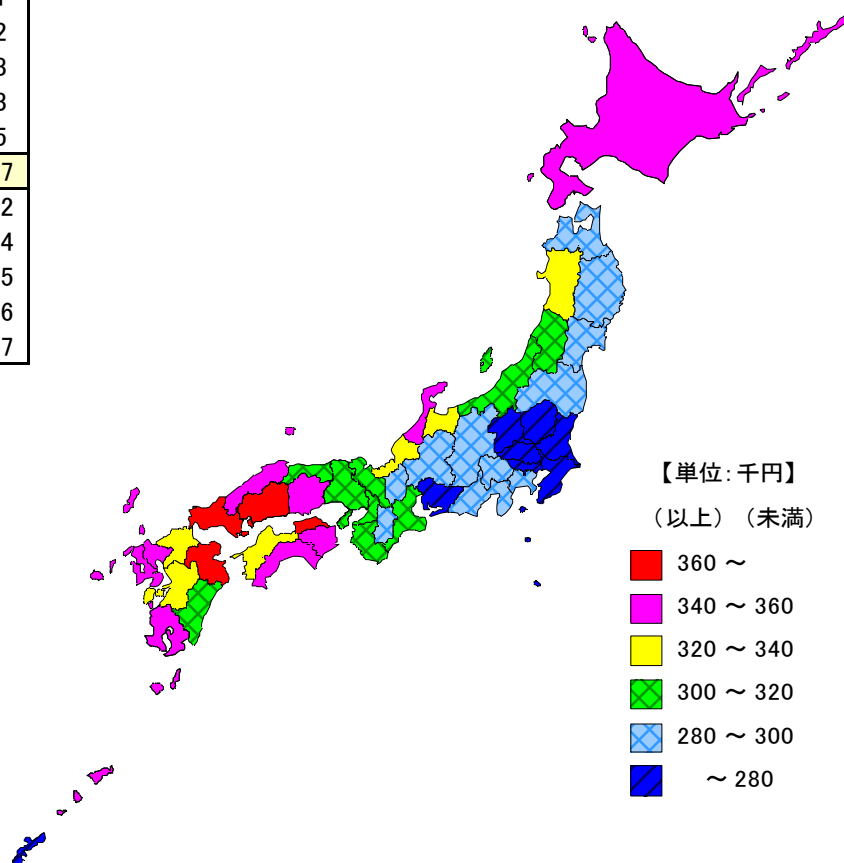
【資料出所】
厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」

● 国民健康保険医療費(被保険者1人当たり)

平成22年度

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	289	
山 口 県	364	1
香 川 県	362	2
広 島 県	360	3
大 分 県	360	3
島 根 県	359	5
三 重 県	304	27
埼玉県他1	271	42
栃 木 県	267	44
千 葉 県	266	45
茨 城 県	255	46
沖 縄 県	251	47



平成22年度の三重県の被保険者1人当たり国民健康保険医療費は30万4千円で、全国より1万5千円多く、全国順位は27位となっています。

【資料出所】

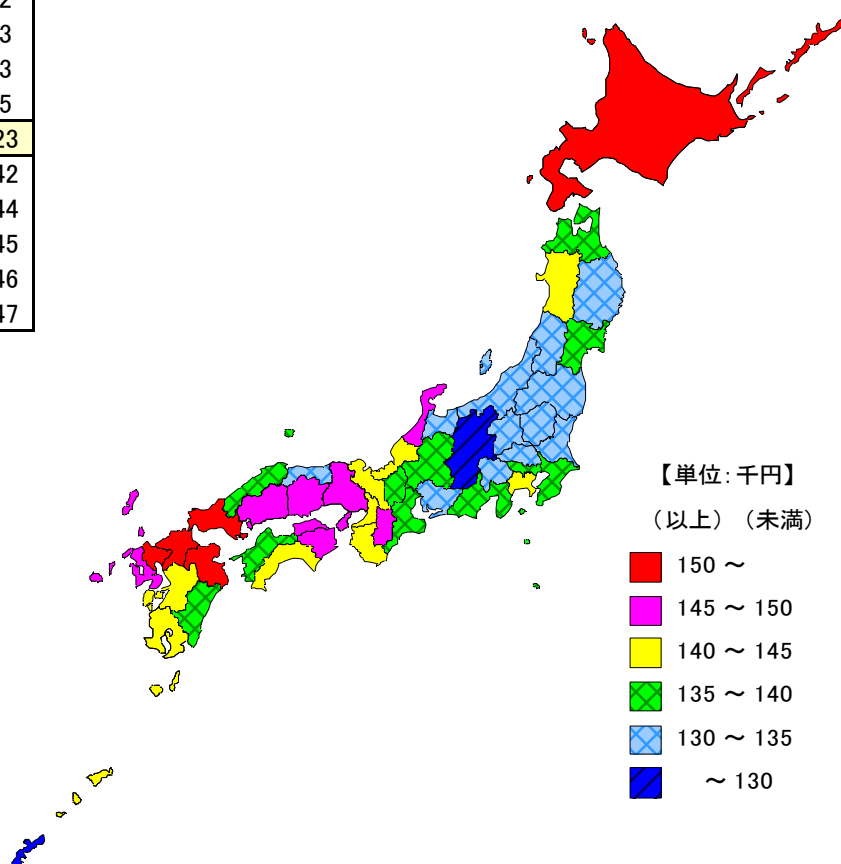
厚生労働省「国民健康保険事業年報」

● 全国健康保険協会管掌健康保険医療費(被保険者1人当たり)

平成22年度

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	141	
北 海 道	161	1
山 口 県	152	2
福 岡 県	151	3
大 分 県	151	3
佐 賀 県	150	5
三 重 県	139	23
福島県他1	132	42
山 梨 県	131	44
新 潟 県	130	45
長 野 県	129	46
沖 縄 県	125	47



平成22年度の三重県の被保険者1人当たり全国健康保険協会管掌健康保険医療費は13万9千円で、全国より2千円少なく、全国順位は23位となっています。

【資料出所】

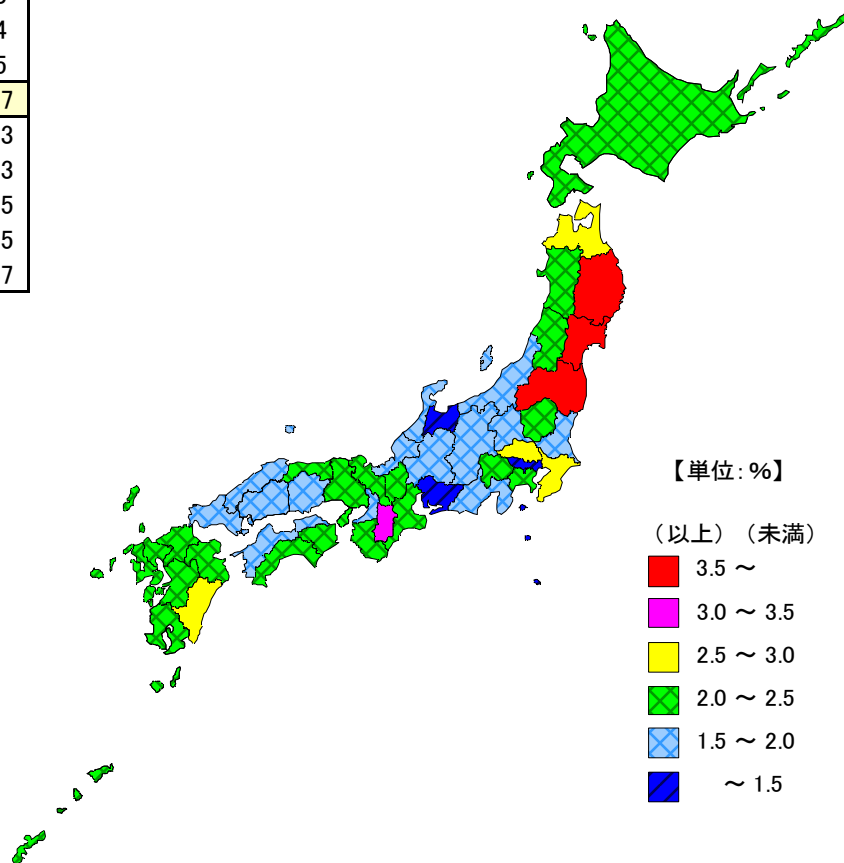
全国健康保険協会「事業年報」

● 雇用保険基本受給率(被保険者1人当たり)

平成23年度

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	1.8	
宮 城 県	4.2	1
福 島 県	4.2	1
岩 手 県	3.6	3
奈 良 県	3.3	4
千 葉 県	2.7	5
三 重 県	2.0	27
福 井 県	1.5	43
大 阪 府	1.5	43
富 山 県	1.3	45
愛 知 県	1.3	45
東 京 都	0.8	47



平成23年度の三重県の被保険者1人当たりの雇用保険基本受給率は2.0%で、全国順位は27位となっています。

全国的には、東日本大震災の被災県で高くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「雇用保険事業年報」

【算出方法】

基本手当受給者実人員 ÷ (被保険者数 + 基本手当受給者実人員) × 100

単位：件

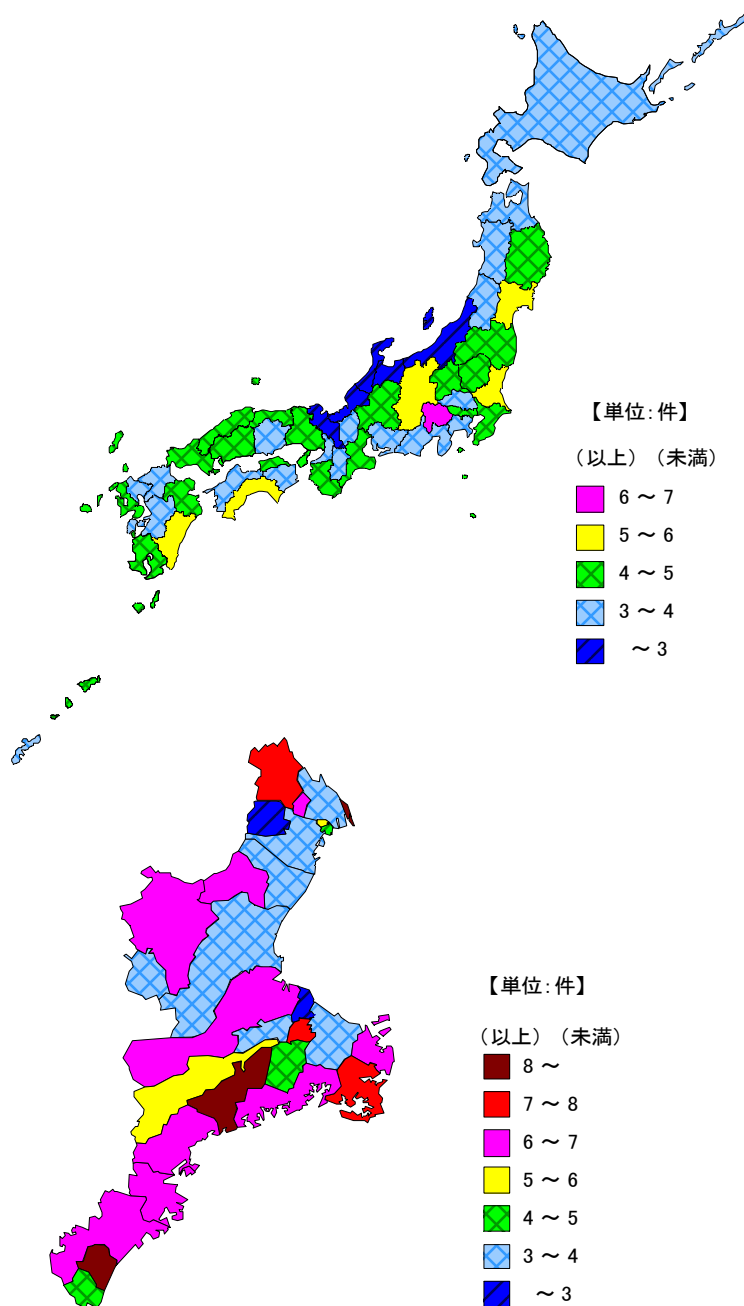
都道府県	値	順位
全 国	3.91	
山 梨 県	6.24	1
宮 崎 県	5.37	2
高 知 県	5.33	3
長 野 県	5.26	4
宮 城 県	5.16	5
三 重 県	4.59	11
石 川 県	2.76	43
新 潟 県	2.75	44
福 井 県	2.37	45
京 都 府	2.32	46
富 山 県	1.93	47

単位：件

市 町	値	順位
木曾岬町	11.70	1
大 紀 町	11.35	2
御 浜 町	9.79	3
玉 城 町	7.86	4
志 摩 市	7.42	5
いなべ市	7.00	6
南伊勢町	6.94	7
亀 山 市	6.93	8
尾 鷲 市	6.61	9
紀 北 町	6.57	10
熊 野 市	6.31	11
東 員 町	6.24	12
鳥 羽 市	6.21	13
松 阪 市	6.03	14
伊 賀 市	6.02	15
大 台 町	5.83	16
朝 日 町	5.09	17
川 越 町	4.93	18
度 会 町	4.62	19
紀 宝 町	4.28	20
名 張 市	3.99	21
桑 名 市	3.84	22
津 市	3.79	23
四 日 市	3.64	24
鈴 鹿 市	3.57	25
伊 勢 市	3.31	26
多 気 町	3.25	27
菟 野 町	2.25	28
明 和 町	1.76	29

● 出火件数(人口1万人当たり)

平成23年



平成23年1月～12月の三重県の人1万人当たりの出火件数は4.59件で、全国順位は11位となっています。

県内では、木曾岬町、大紀町等が多く、明和町、菟野町等が少なくなっていますが、実数が少ないため、年により変動が大きくなります。

【資料出所】

全国・都道府県：消防庁「平成23年(1～12月)火災の状況(確定値)」

三重県市町：三重県危機管理部消防保安課調べ

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 出火件数÷総人口×10,000

単位：件

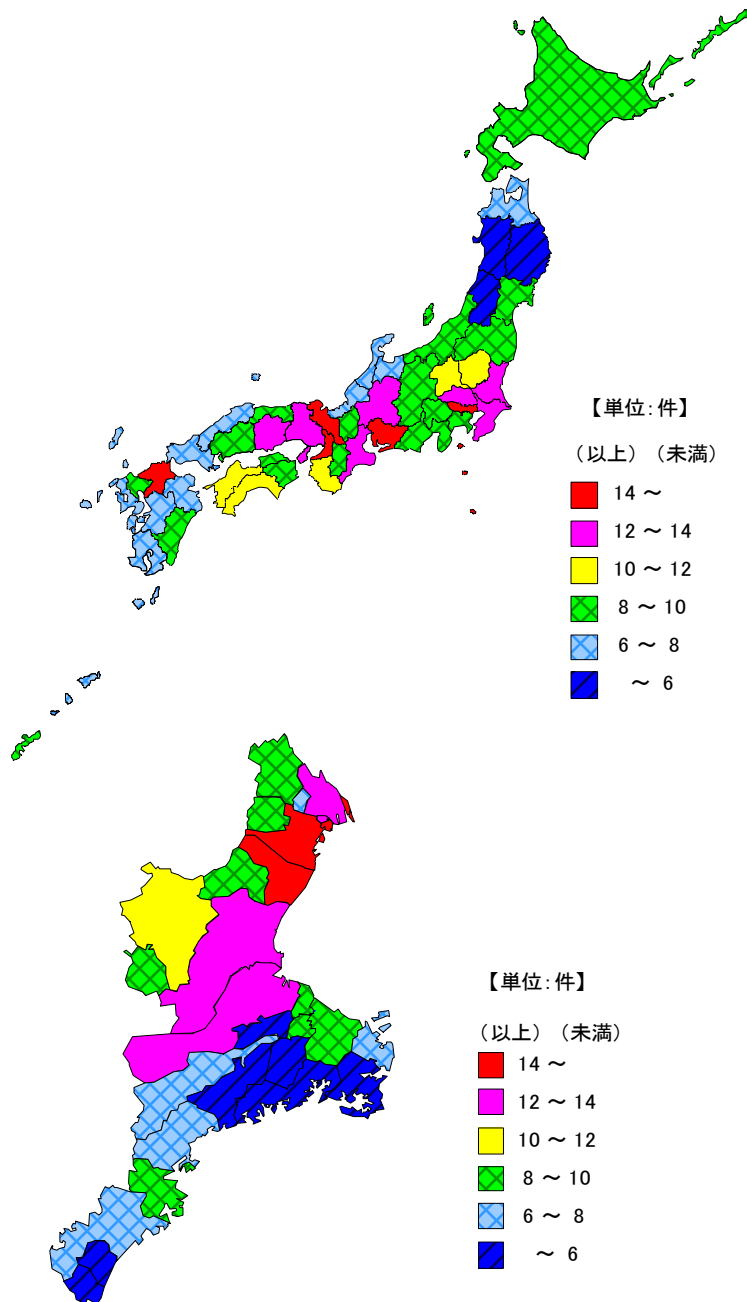
都道府県	値	順位
全 国	11.6	
大 阪 府	17.5	1
愛 知 県	16.0	2
福 岡 県	14.5	3
京 都 府	14.4	4
東 京 都	14.1	5
三 重 県	12.0	12
青森県他1	6.1	42
長 崎 県	6.0	44
山 形 県	5.5	45
岩 手 県	4.8	46
秋 田 県	4.1	47

単位：件

市 町	値	順位
川 越 町	21.3	1
鈴 鹿 市	17.1	2
四 日 市 市	15.0	3
木 曾 岬 町	14.9	4
桑 名 市	13.8	5
津 市	12.8	6
松 阪 市	12.5	7
朝 日 町	12.0	8
伊 賀 市	10.1	9
玉 城 町	9.9	10
明 和 町	9.8	11
伊 勢 市	9.6	12
い な べ 市	9.6	12
尾 鷲 市	9.5	14
菰 野 町	9.4	15
名 張 市	8.2	16
亀 山 市	8.1	17
鳥 羽 市	7.3	18
熊 野 市	7.2	19
東 員 町	7.1	20
大 台 町	6.9	21
紀 北 町	6.9	21
南 伊 勢 町	5.8	23
御 浜 町	5.7	24
志 摩 市	5.6	25
大 紀 町	5.6	25
多 気 町	5.5	27
度 会 町	4.9	28
紀 宝 町	3.6	29

● 刑法犯認知件数(人口千人当たり)

平成23年



平成23年年間の三重県の人口千人当たりの刑法犯認知件数は12.0件で、全国順位は12位となっています。

県内では、川越町、鈴鹿市、四日市市など、国道23号沿いの市町に多い傾向があります。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「犯罪統計」

三重県市町：三重県警察本部調べ

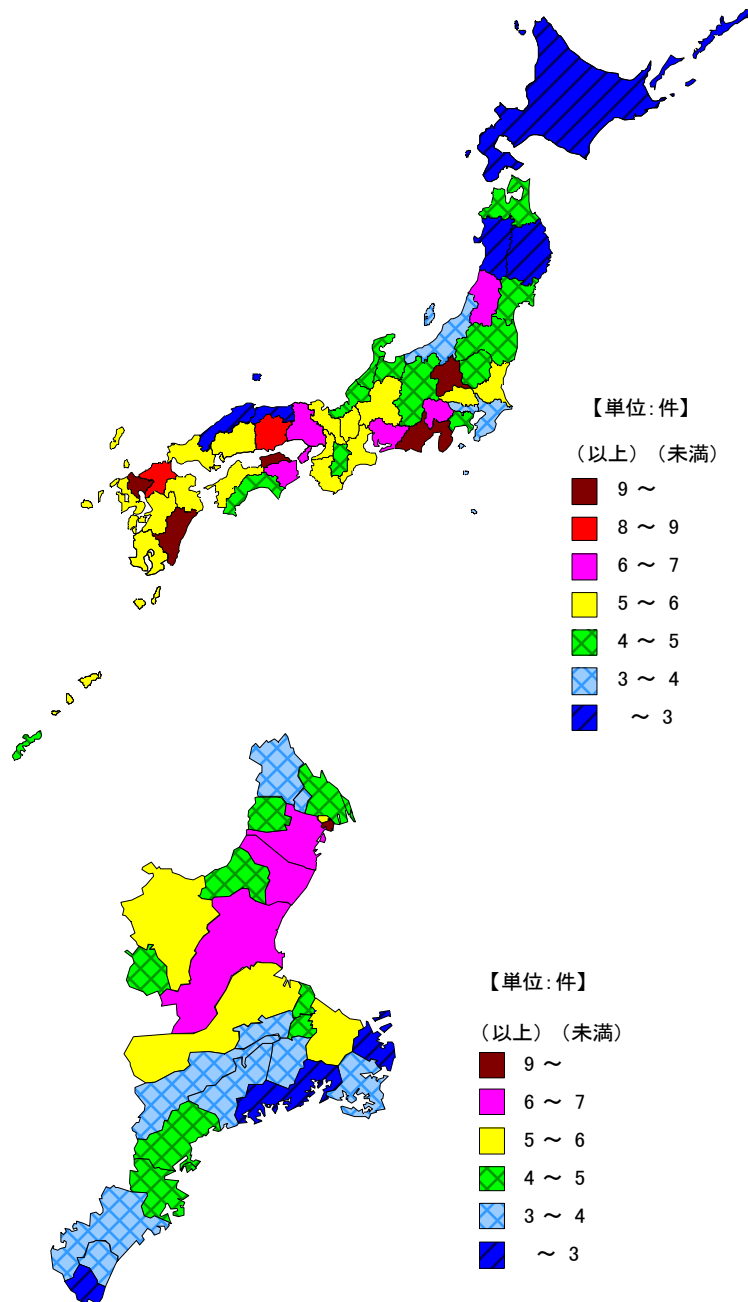
全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 件数÷総人口×1,000

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	5.41	
香 川 県	11.30	1
佐 賀 県	10.97	2
静 岡 県	9.93	3
宮 崎 県	9.70	4
群 馬 県	9.33	5
三 重 県	5.64	17
北 海 道	2.99	43
岩 手 県	2.85	44
鳥 取 県	2.85	44
秋 田 県	2.79	46
島 根 県	2.62	47

● 交通事故(人身事故)発生件数(人口千人当たり) 平成23年



単位：件

市 町	値	順位
川 越 町	9.36	1
四 日 市 市	6.69	2
津 市	6.03	3
鈴 鹿 市	6.03	3
伊 勢 市	5.75	5
伊 賀 市	5.75	5
松 阪 市	5.71	7
朝 日 町	5.39	8
桑 名 市	4.99	9
名 張 市	4.69	10
木 曽 岬 町	4.68	11
明 和 町	4.65	12
菰 野 町	4.62	13
尾 鷲 市	4.58	14
紀 北 町	4.38	15
亀 山 市	4.34	16
玉 城 町	4.06	17
大 紀 町	3.92	18
御 浜 町	3.70	19
い な べ 市	3.54	20
熊 野 市	3.52	21
志 摩 市	3.49	22
多 気 町	3.45	23
東 員 町	3.39	24
大 台 町	3.20	25
度 会 町	3.12	26
鳥 羽 市	2.77	27
南 伊 勢 町	2.22	28
紀 宝 町	2.05	29

平成23年年間の三重県の人口千人当たりの交通事故（人身事故）発生件数は5.64件で、全国順位は17位となっています。
県内では、川越町、四日市市、津市、鈴鹿市など、国道23号沿いの市町に多い傾向があります。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「平成23年中の交通事故の発生状況」

三重県市町：三重県警察本部「三重の交通統計」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

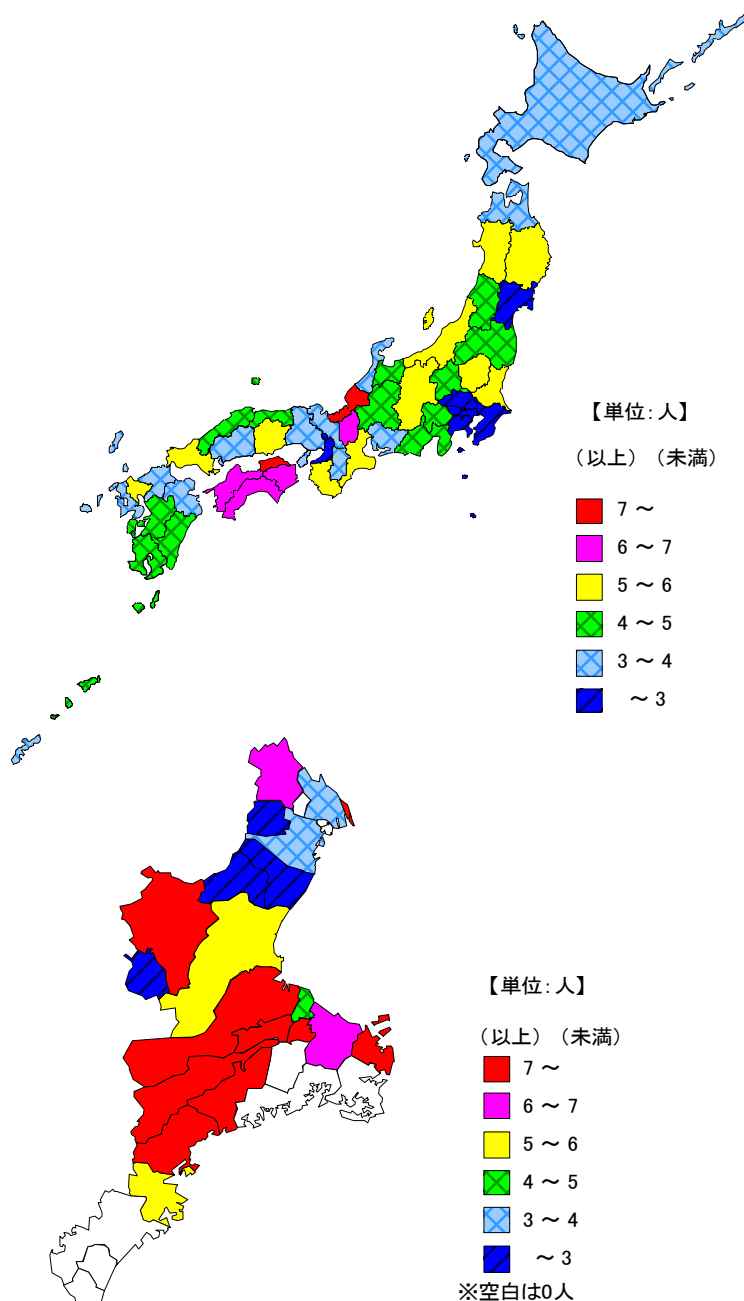
【算出方法】 件数÷総人口×1,000

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	3.61	
香 川 県	7.66	1
福 井 県	7.60	2
愛 媛 県	6.39	3
徳 島 県	6.28	4
高 知 県	6.07	5
三 重 県	5.14	15
埼 玉 県	2.87	43
千 葉 県	2.82	44
大 阪 府	2.22	45
神 奈 川 県	1.99	46
東 京 都	1.63	47

● 交通事故死者数(人口10万人当たり)

平成23年



単位：人

市 町	値	順位
大 紀 町	20.63	1
木 曽 岬 町	14.63	2
玉 城 町	13.10	3
多 気 町	13.01	4
紀 北 町	10.94	5
大 台 町	9.71	6
松 阪 市	9.55	7
鳥 羽 市	9.55	7
伊 賀 市	8.31	9
いなべ市	6.56	10
伊 勢 市	6.16	11
津 市	5.62	12
尾 鷲 市	5.09	13
明 和 町	4.39	14
四 日 市 市	3.90	15
桑 名 市	3.56	16
鈴 鹿 市	2.51	17
菰 野 町	2.50	18
亀 山 市	1.98	19
名 張 市	1.25	20
熊 野 市	-	-
志 摩 市	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
度 会 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-

平成23年年間の三重県の人口10万人当たりの交通事故死者数は5.14人で、全国順位は15位となっています。

県内では、大紀町、木曽岬町等が多くなっていますが、実数が少ないため年により変動が大きくあります。なお、熊野市、志摩市、東員町等、9市町ではゼロとなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「平成23年中の交通事故の発生状況」

三重県市町：三重県警察本部「三重の交通統計」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

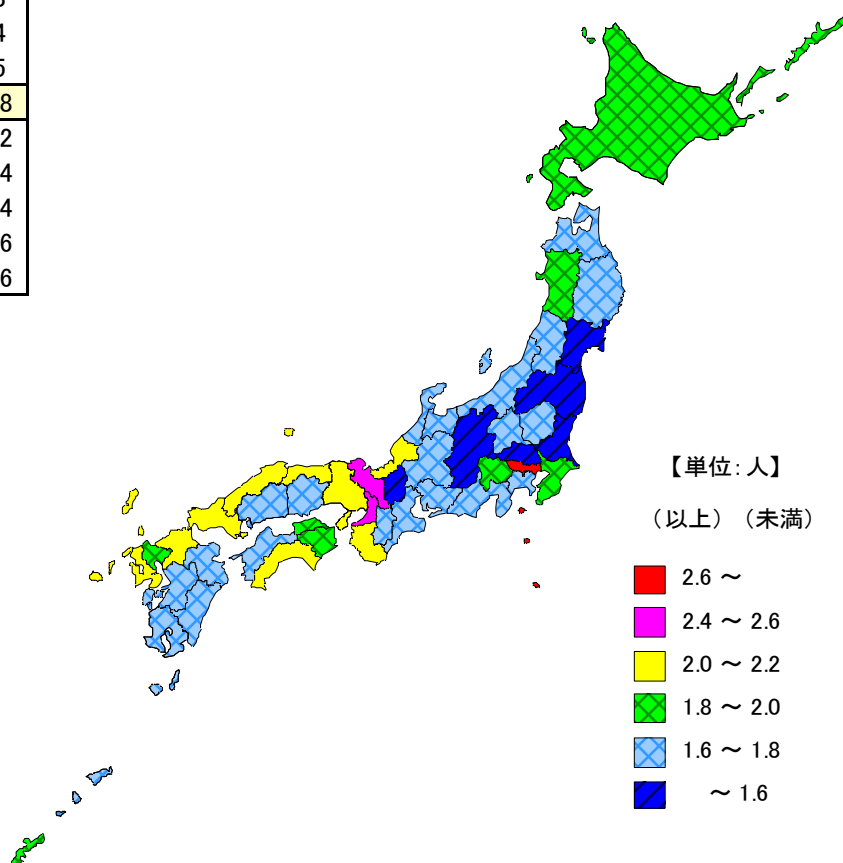
【算出方法】 死者数÷総人口×100,000

● 警察官数(人口千人当たり)

平成23年4月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	1.99	
東 京 都	3.31	1
京 都 府	2.45	2
大 阪 府	2.40	3
和歌山県	2.16	4
長 崎 県	2.15	5
三 重 県	1.64	38
茨城県他1	1.59	42
宮 城 県	1.58	44
滋 賀 県	1.58	44
福 島 県	1.56	46
埼 玉 県	1.56	46



平成23年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの警察官数は1.64人で、全国より0.35人少なく、全国順位は38位となっています。

東京都、大阪府は警察官の実数の全国順位が1位、2位であるとともに、人口千人当たりの警察官数も多くなっています。

【資料出所】

総務省「地方公共団体定員管理調査」

【算出方法】

警察官数 ÷ 総人口 × 1,000

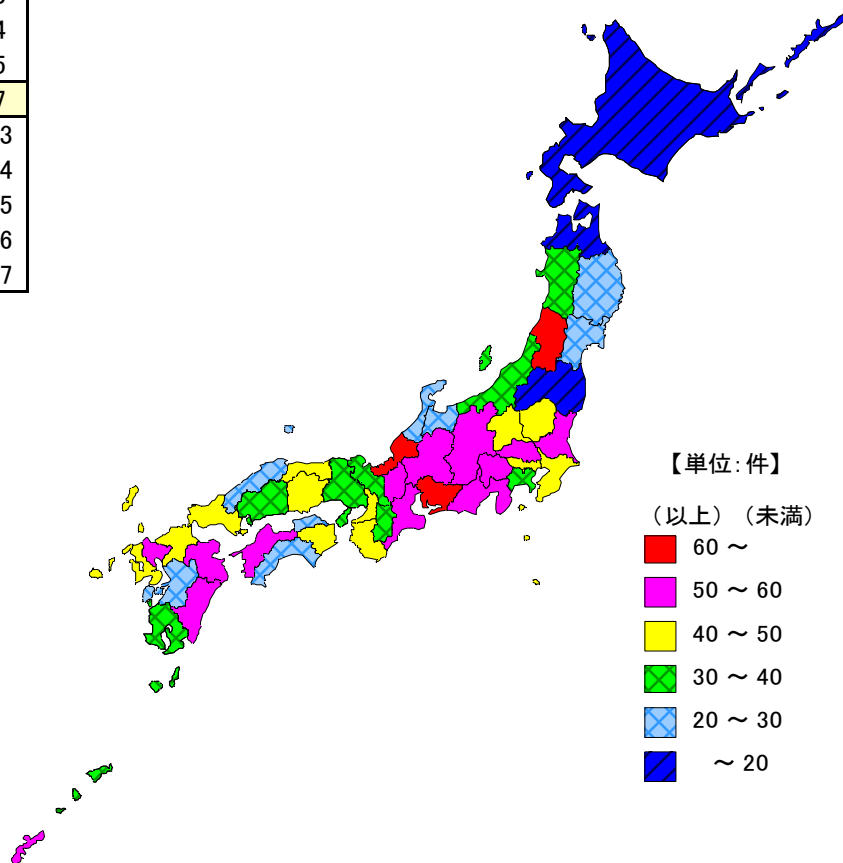
112 公害苦情件数（典型7公害）

● 公害苦情件数(典型7公害)(人口10万人当たり)

平成23年度

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	42.6	
山 形 県	78.8	1
福 井 県	67.4	2
愛 知 県	63.8	3
滋 賀 県	58.3	4
大 分 県	56.4	5
三 重 県	54.6	7
石 川 県	22.0	43
宮 城 県	21.4	44
青 森 県	16.9	45
北 海 道	16.1	46
福 島 県	15.0	47



【単位：件】

(以上) (未満)

- 60 ~
- 50 ~ 60
- 40 ~ 50
- 30 ~ 40
- 20 ~ 30
- ~ 20

平成23年度の三重県の人口10万人当たりの公害苦情件数（典型7公害）は54.6件で、全国より12.0件多く、全国順位は7位となっています。

近隣県では、愛知県、福井県、滋賀県が多くなっています。

【資料出所】

公害等調整委員会「平成23年度公害苦情調査」 総務省統計局「人口推計」

【算出方法】

件数 ÷ 総人口 × 100,000

【備考】

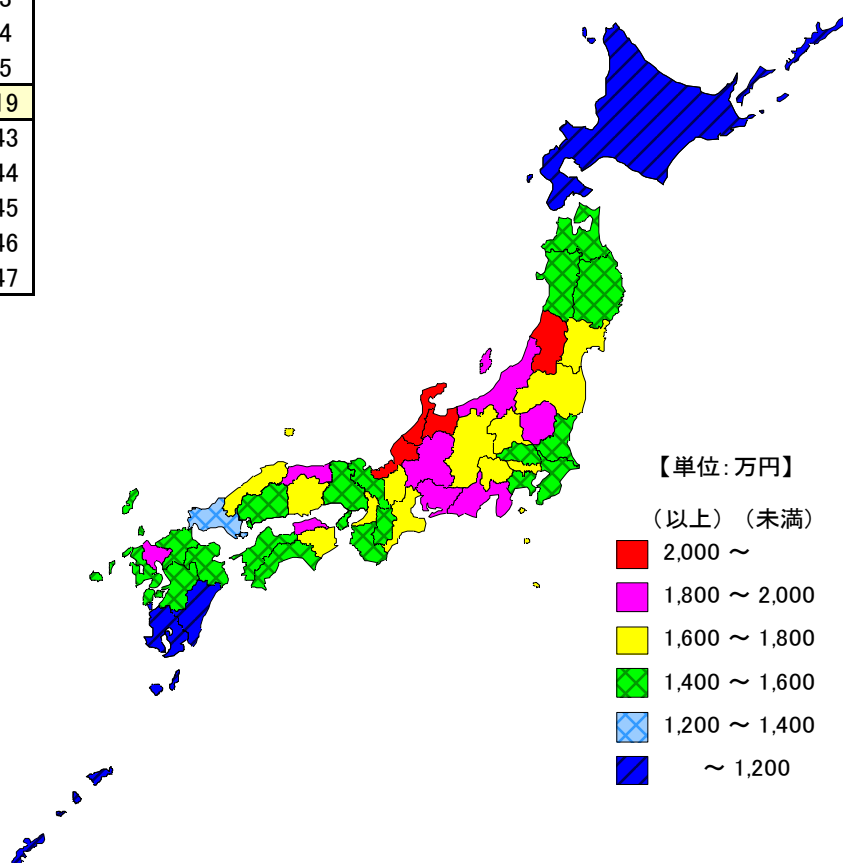
※典型7公害：大気汚染，水質汚濁，土壌汚染，騒音，振動，地盤沈下，悪臭

● 民間生命保険の個人保険保有契約金額(1世帯当たり)

平成23年度末

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	1,597.4	
福 井 県	2,607.4	1
富 山 県	2,359.9	2
山 形 県	2,051.8	3
石 川 県	2,037.3	4
鳥 取 県	1,998.1	5
三 重 県	1,703.6	19
山 口 県	1,369.9	43
鹿 児 島 県	1,189.6	44
宮 崎 県	1,178.7	45
北 海 道	1,127.7	46
沖 縄 県	895.5	47



平成23年度末の三重県の1世帯当たりの民間生命保険の個人保険の保有契約保険金額は1,703万6千円で、全国より106万2千円多く、全国順位は19位となっています。

全国的には、北陸の各県で多くなっています。

【資料出所】

社団法人生命保険協会「生命保険の動向」

【算出方法】

保有契約保険金額÷世帯数

※世帯数は、総務省「住民基本台帳に基づく人口及び世帯数(平成24年3月31日現在)」による。

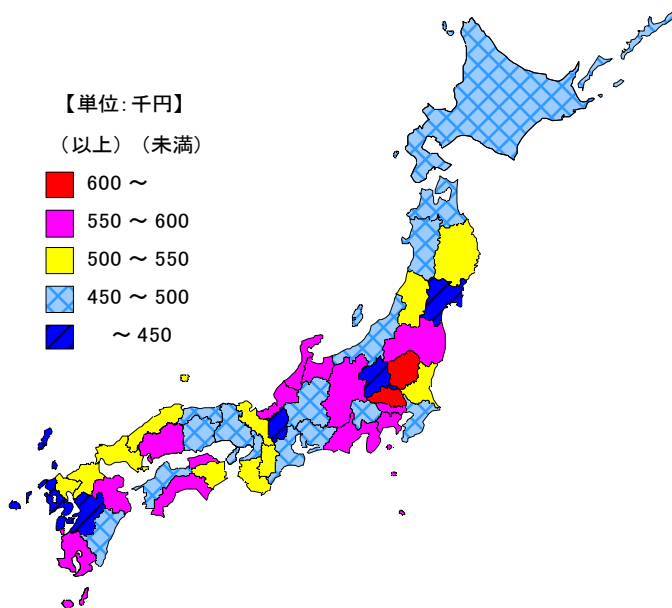
114 実収入及び可処分所得

● 実収入(勤労者世帯)

平成23年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	510.1	
埼 玉 県	629.7	1
栃 木 県	623.8	2
香 川 県	591.6	3
富 山 県	579.4	4
福 井 県	578.9	5
三 重 県	499.6	27
熊 本 県	417.5	43
長 崎 県	408.1	44
滋 賀 県	402.4	45
沖 縄 県	378.2	46
宮 城 県	362.2	47

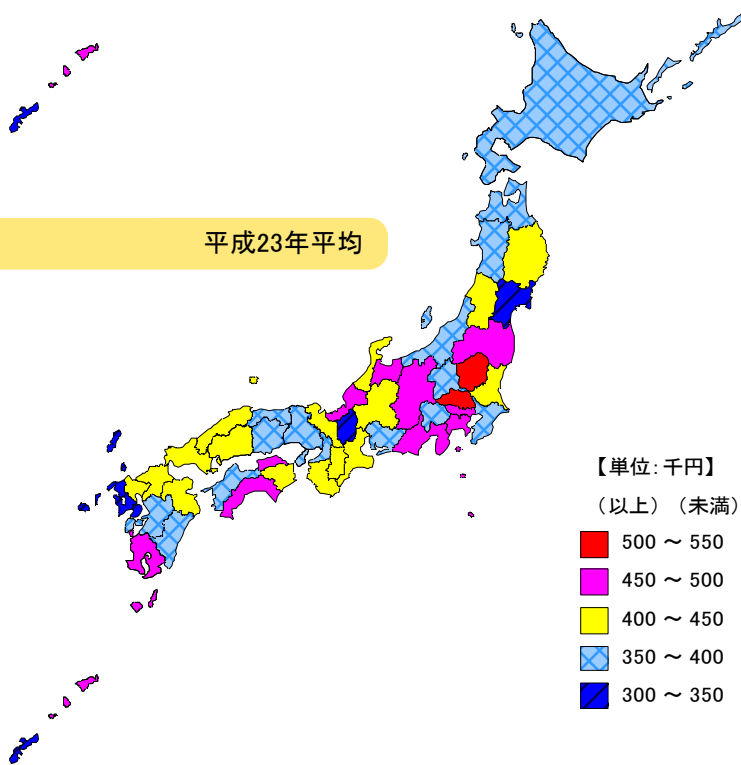


● 可処分所得(勤労者世帯)

平成23年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	420.5	
埼 玉 県	514.4	1
栃 木 県	500.6	2
富 山 県	498.6	3
香 川 県	495.4	4
福 井 県	485.0	5
三 重 県	400.2	28
熊 本 県	351.8	43
長 崎 県	336.4	44
沖 縄 県	332.6	45
滋 賀 県	329.6	46
宮 城 県	305.0	47



平成23年の三重県（津市）における勤労者世帯の年平均1か月間の実収入は49万9,600円で、全国県庁所在市順位は27位となっています。また、可処分所得は40万200円で、全国県庁所在市順位は28位となっています。

【資料出所】
総務省「家計調査」

【備考】
各値は各都道府県の県庁所在市のデータ。

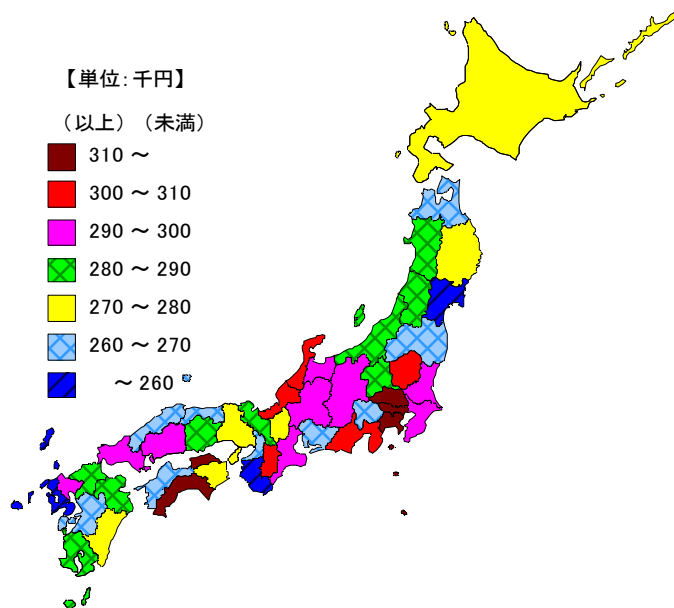
115 消費支出及び平均消費性向

● 消費支出(二人以上の世帯)

平成23年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	283.0	
神奈川県	322.8	1
香川県	318.3	2
埼玉県	317.8	3
高知県	314.1	4
東京都	313.7	5
三重県	299.5	11
熊本県	260.3	43
和歌山県	252.8	44
宮城県	247.3	45
長崎県	235.6	46
沖縄県	221.9	47

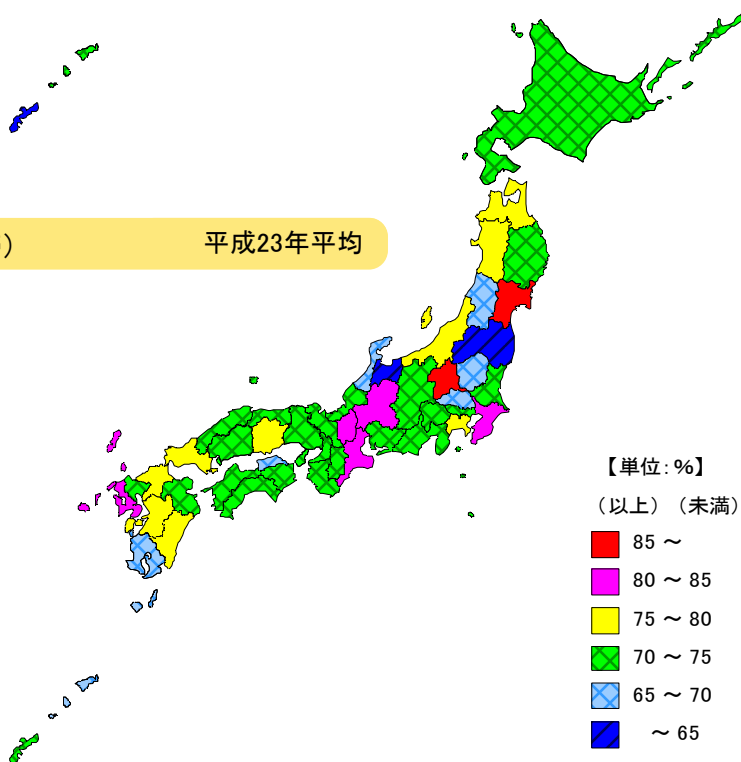


● 平均消費性向(勤労者世帯)

平成23年平均

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	73.4	
群馬県	87.8	1
宮城県	85.8	2
滋賀県	84.7	3
三重県	83.1	4
岐阜県	82.6	5
香川県	65.9	43
栃木県	65.7	44
埼玉県	65.4	45
富山県	62.8	46
福島県	60.0	47



平成23年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均1か月間の消費支出は29万9,500円で、全国県庁所在市順位は11位となっています。なお、三重県（津市）における勤労者世帯の平均消費性向は83.1%で、全国県庁所在市順位は4位と高くなっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 平均消費性向：消費支出 ÷ 可処分所得 × 100

【備考】 各値は各都道府県の県庁所在市のデータ。

● エンゲル係数(二人以上世帯)

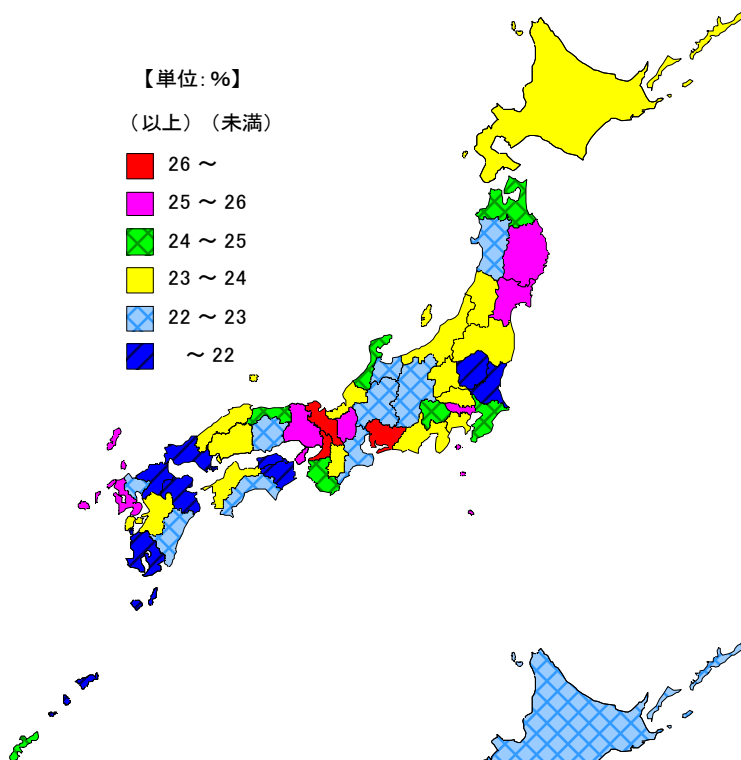
平成23年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	23.6	
大 阪 府	26.9	1
愛 知 県	26.7	2
京 都 府	26.5	3
兵 庫 県	25.7	4
滋 賀 県	25.6	5
三 重 県	22.1	38
山 口 県	21.5	43
徳 島 県	21.5	43
大 分 県	21.5	43
茨 城 県	21.3	46
香 川 県	20.6	47

【単位：％】

(以上) (未満)



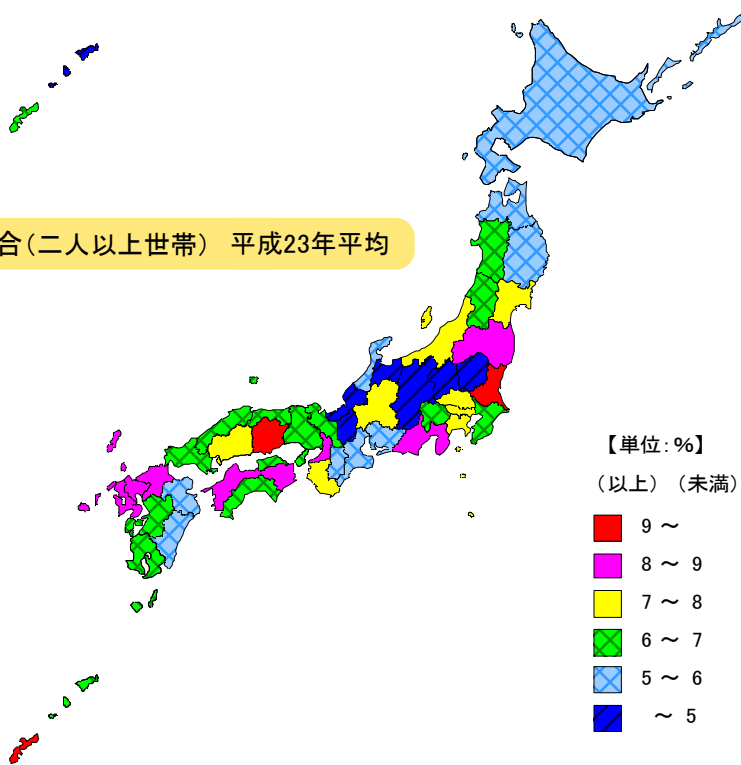
● 消費支出に対する住居費割合(二人以上世帯) 平成23年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	6.67	
沖 縄 県	10.57	1
岡 山 県	10.41	2
茨 城 県	9.65	3
大 阪 府	8.86	4
福 岡 県	8.55	5
三 重 県	5.21	40
栃 木 県	4.56	43
富 山 県	4.26	44
長 野 県	4.09	45
福 井 県	3.92	46
滋 賀 県	3.89	47

【単位：％】

(以上) (未満)



平成23年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均エンゲル係数は22.1%で、全国県庁所在市順位は38位となっています。また、消費支出に対する住居費割合は5.21%で、全国県庁所在市順位は40位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 エンゲル係数：食料費÷消費支出×100

消費支出に対する住居費割合：住居費÷消費支出×100

【備考】 各値は各都道府県の県庁所在市のデータ。

117 保健医療費及び教育費割合

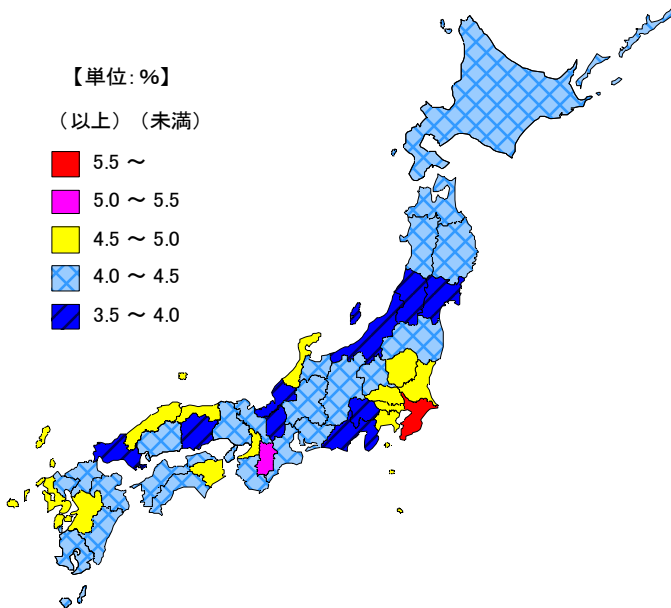
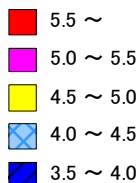
● 消費支出に対する保健医療費割合(二人以上世帯) 平成23年平均

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	4.48	
千葉県	5.58	1
奈良県	5.40	2
東京都	4.93	3
徳島県	4.93	3
鳥取県	4.91	5
三重県	4.45	17
山口県	3.85	43
宮城県	3.76	44
新潟県	3.70	45
滋賀県	3.67	46
福井県	3.66	47

【単位：%】

(以上) (未満)



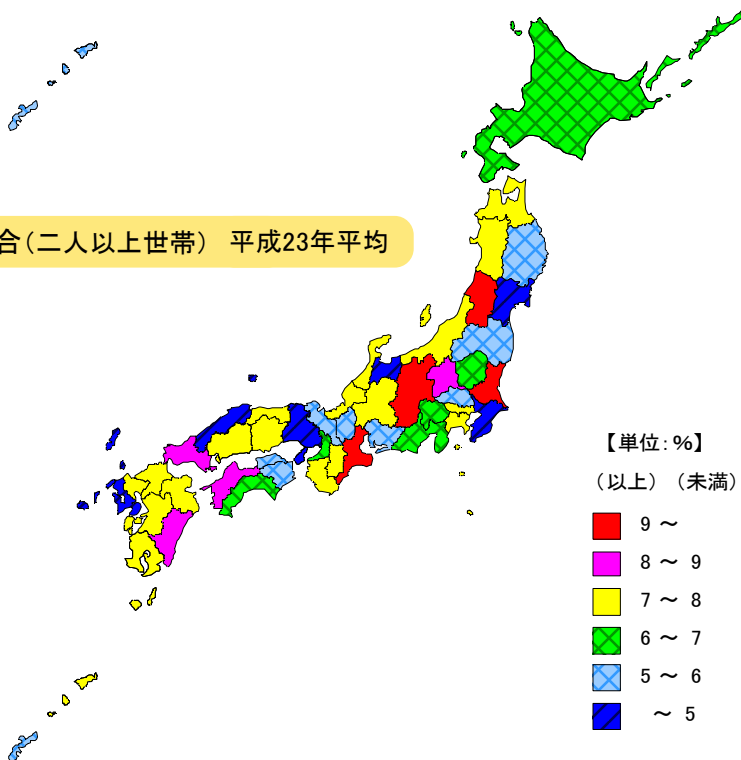
● 消費支出に対する教育費割合(二人以上世帯) 平成23年平均

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	6.50	
茨城県	9.58	1
山形県	9.45	2
長野県	9.21	3
三重県	9.01	4
山口県	8.95	5
島根県	4.93	43
富山県	4.90	44
千葉県	4.85	45
長崎県	4.40	46
宮城県	3.92	47

【単位：%】

(以上) (未満)



平成23年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均の消費支出に対する保健医療費割合は4.45%で、全国県庁所在市順位は17位となっています。また、消費支出に対する教育費割合は9.01%で、全国県庁所在市順位は4位と高くなっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 各費用支出÷消費支出×100

【備考】 各値は各都道府県の県庁所在市のデータ。

118 貯蓄及び負債

● 貯蓄(二人以上世帯)

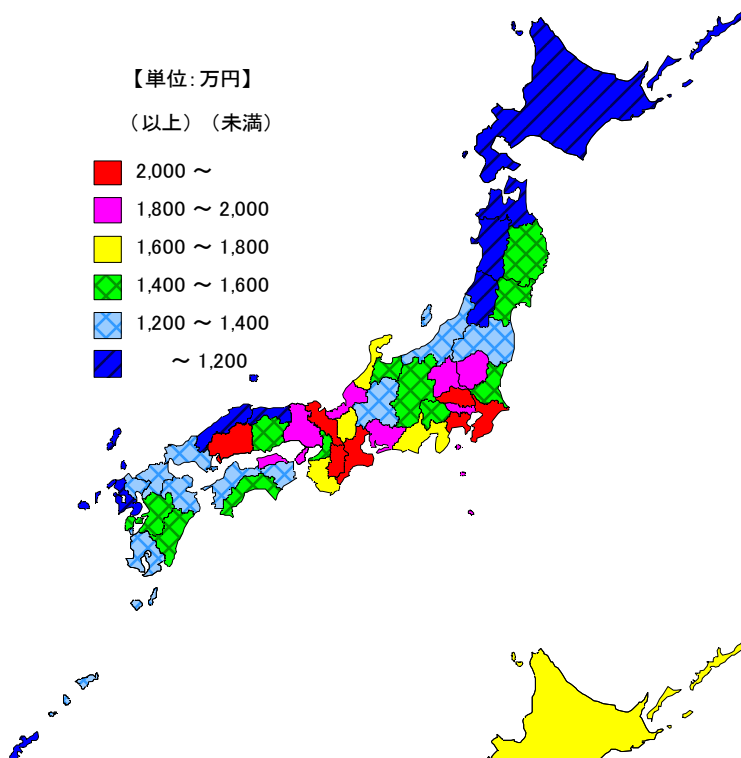
平成23年平均

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	1,664	
三 重 県	2,410	1
埼 玉 県	2,166	2
京 都 府	2,124	3
神 奈 川 県	2,089	4
広 島 県	2,064	5
青 森 県	1,110	43
島 根 県	1,097	44
北 海 道	1,093	45
長 崎 県	1,080	46
沖 縄 県	578	47

【単位：万円】

(以上) (未満)



● 負債(二人以上世帯)

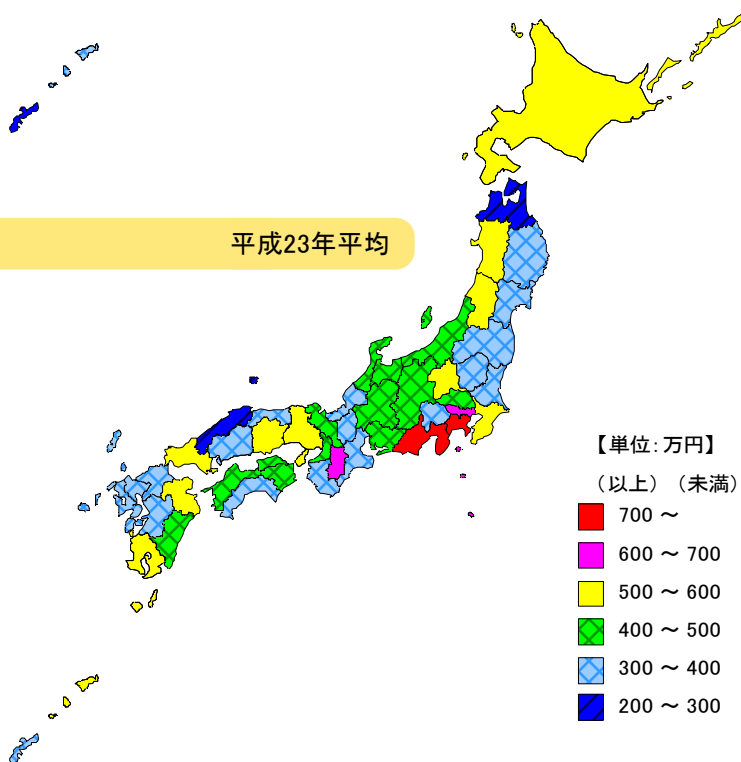
平成23年平均

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	462	
静 岡 県	765	1
神 奈 川 県	722	2
東 京 都	662	3
奈 良 県	604	4
鹿 児 島 県	579	5
三 重 県	374	31
福 井 県	317	43
長 崎 県	315	44
福 岡 県	309	45
青 森 県	299	46
島 根 県	295	47

【単位：万円】

(以上) (未満)



平成23年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均の貯蓄現在高は2,410万円で、全国県庁所在市の中で1位となっています。また、負債現在高は374万円で、全国県庁所在市順位は31位となっています。

【資料出所】総務省「家計調査」

【備考】各値は各都道府県の県庁所在市のデータ。

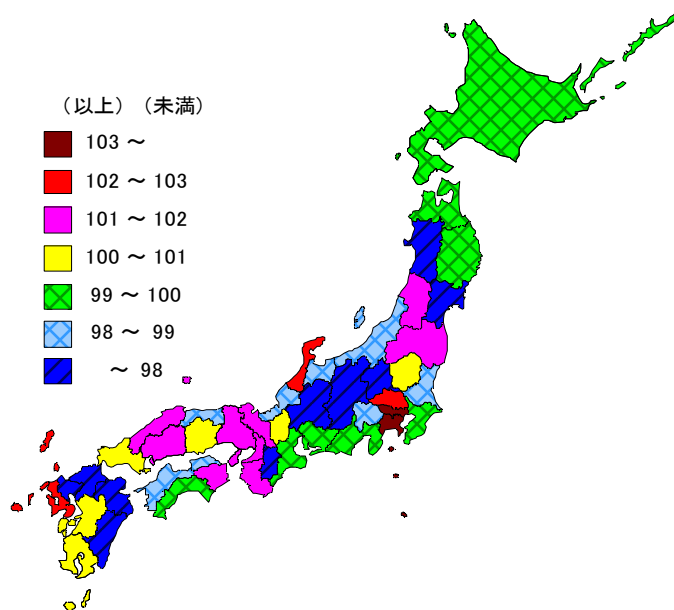
119 消費者物価指数

● 消費者物価地域差指数(総合)

平成23年平均

都道府県庁所在市平均=100

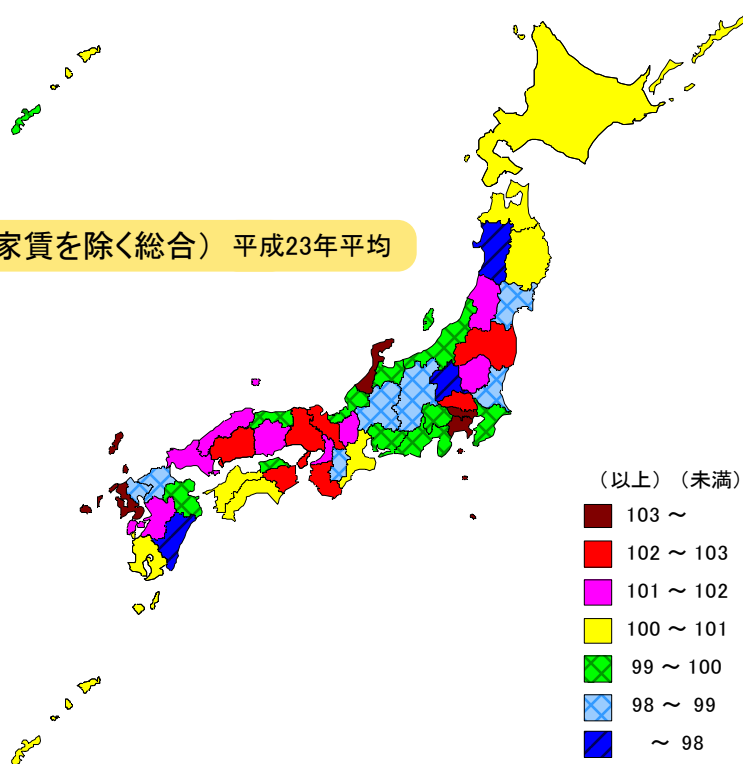
都道府県	値	順位
平均	100.0	
神奈川県	107.1	1
東京都	106.3	2
石川県	102.9	3
長崎県	102.6	4
埼玉県	102.3	5
三重県	99.7	22
福岡県他1	97.4	42
秋田県	97.3	44
奈良県	97.3	44
群馬県	97.0	46
宮崎県	96.7	47



● 消費者物価地域差指数(家賃を除く総合) 平成23年平均

都道府県庁所在市平均=100

都道府県	値	順位
平均	100.0	
神奈川県	106.2	1
東京都	104.1	2
石川県	103.9	3
長崎県	103.6	4
広島県他1	102.5	5
三重県	100.6	21
福岡県	98.1	43
奈良県	98.0	44
宮崎県	97.9	45
秋田県	97.8	46
群馬県	97.7	47



平成23年平均の三重県（津市）の消費者物価地域差指数の総合指数は99.7で、全国県庁所在市平均をやや下回っていますが、家賃を除く総合は100.6で、平均をやや上回っています。

【資料出所】

総務省「消費者物価地域差指数」

【備考】・各値は各都道府県の県庁所在市のデータ。

・総合指数は持家の帰属家賃(持家を借家とみなした場合支払われるであろう家賃)を除いた指数。

● 睡眠の平均時間

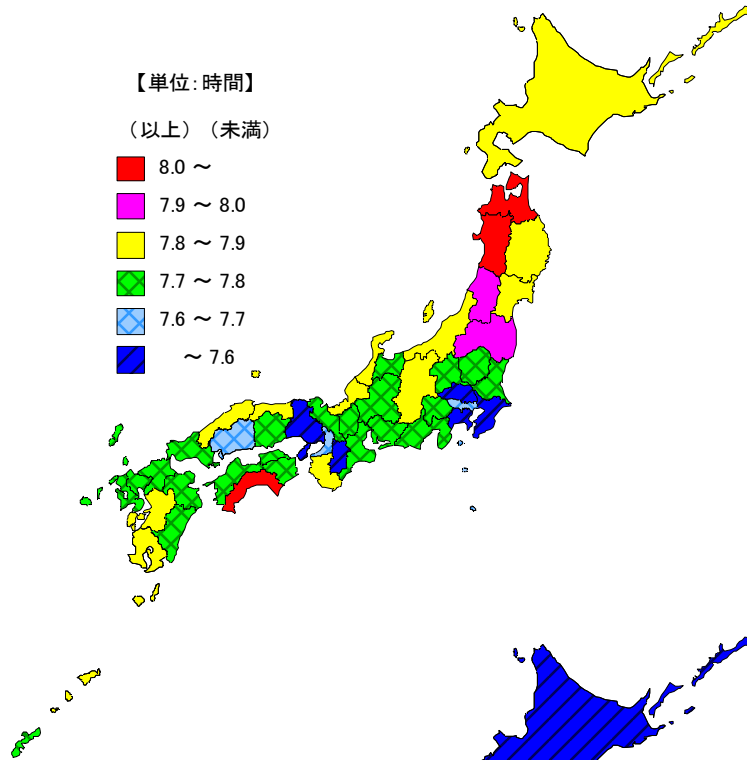
平成23年

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	7.70	
秋 田 県	8.03	1
青 森 県	8.02	2
高 知 県	8.00	3
山 形 県	7.95	4
福 島 県	7.92	5
三 重 県	7.73	30
埼 玉 県	7.58	43
千 葉 県	7.57	44
兵 庫 県	7.57	44
奈 良 県	7.55	46
神 奈 川 県	7.52	47

【単位：時間】

(以上) (未満)



● 食事の平均時間

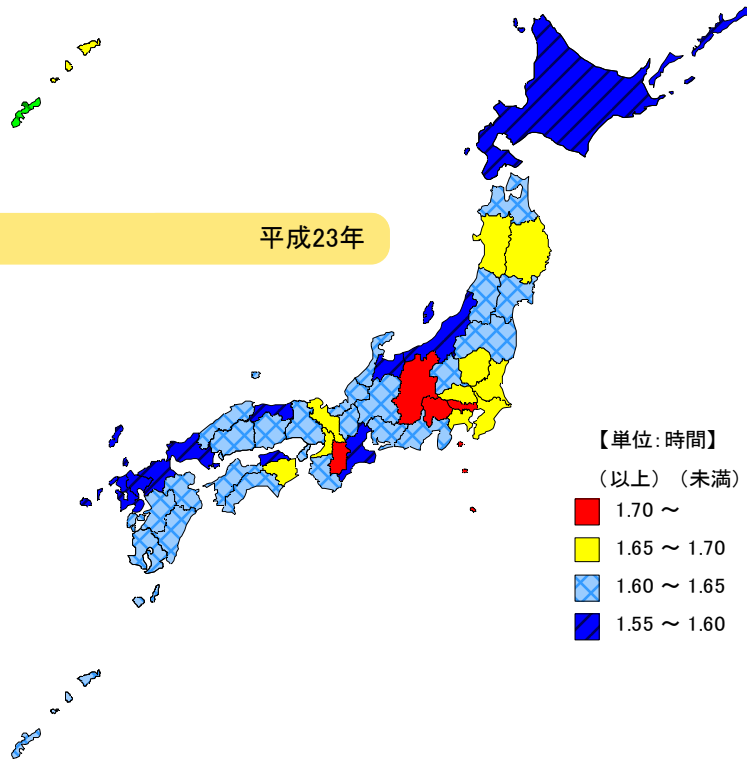
平成23年

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	1.65	
山 梨 県	1.77	1
東 京 都	1.72	2
長 野 県	1.72	2
奈 良 県	1.70	4
秋田県他2	1.68	5
三 重 県	1.58	38
富 山 県	1.57	44
北 海 道	1.55	45
鳥 取 県	1.55	45
佐 賀 県	1.55	45

【単位：時間】

(以上) (未満)



平成23年の三重県の週全体の1日平均睡眠時間は7.73時間（7時間44分）で、全国順位は30位、食事時間は1.58時間（1時間35分）で、全国順位は38位となっています。

【資料出所】

総務省「社会生活基本調査」

【備考】

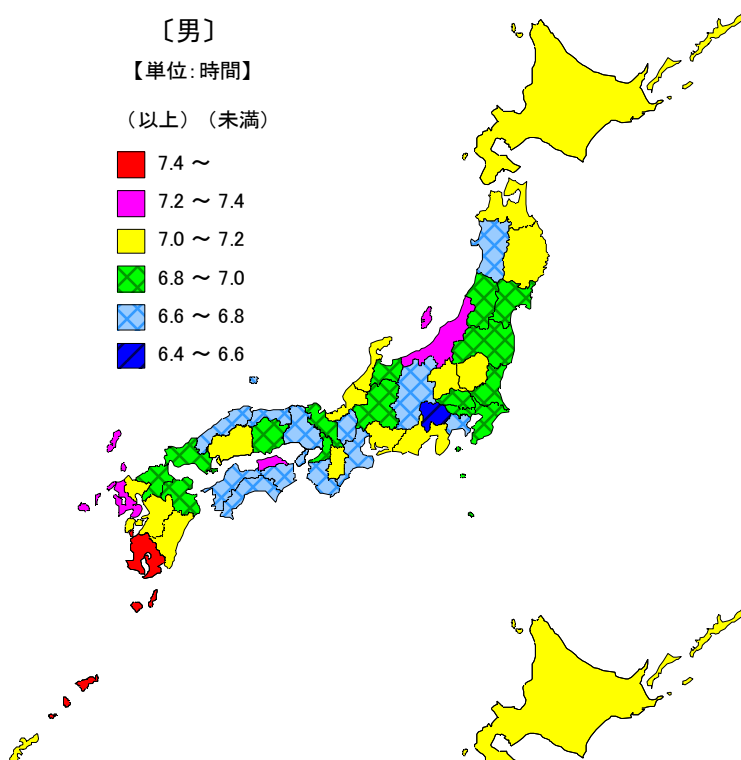
平均時間は、我が国に住んでいる10歳以上の人について、該当する種類の行動の1日の行動時間(週全体平均)をみたもの。

● 仕事の平均時間(15歳以上有業者)

平成23年

男		
都道府県	単位：時間	順位
全 国	6.93	
鹿児島県	7.42	1
香川県	7.37	2
新潟県	7.22	3
長崎県	7.20	4
石川県	7.17	5
三重県	6.68	43
秋田県	6.68	43
高知県	6.63	45
愛媛県	6.62	46
山梨県	6.60	47

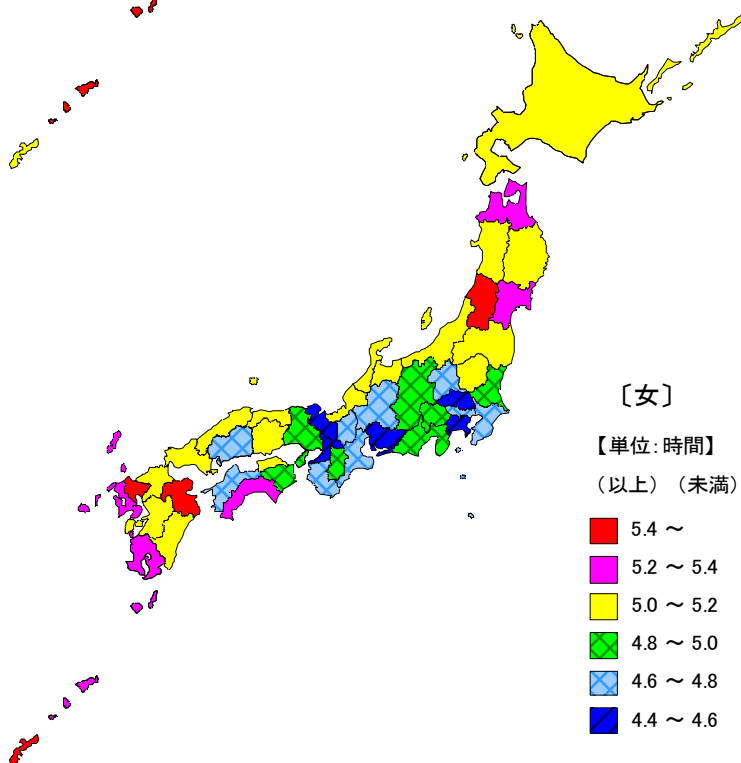
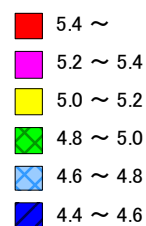
〔男〕
【単位：時間】
(以上) (未満)



女		
都道府県	単位：時間	順位
全 国	4.83	
大分県	5.52	1
沖縄県	5.50	2
山形県	5.48	3
佐賀県	5.40	4
青森県	5.30	5
三重県	4.65	40
神奈川県	4.58	43
埼玉県	4.52	44
京都府	4.52	44
大阪府	4.45	46
愛知県	4.42	47

〔女〕

【単位：時間】
(以上) (未満)



平成23年の三重県の15歳以上有業者の週全体の1日平均仕事時間は男が6.68時間(6時間41分)で、全国順位が43位、女が4.65時間(4時間39分)で、全国順位が40位と男女ともに短くなっています。

【資料出所】

総務省「社会生活基本調査」

【備考】

平均時間は、我が国に住んでいる15歳以上の人について、仕事の行動の1日の行動時間(週全体平均)をみたもの。

● 趣味・娯楽の行動者率及び行動者平均時間

平成23年

都道府県	値	順位
全 国	84.8	
神奈川県	88.7	1
東京都	88.5	2
埼玉県	87.9	3
奈良県	87.1	4
広島県	86.7	5
三重県	84.2	18
熊本県	79.3	43
徳島県	79.1	44
宮崎県	78.7	45
高知県	75.7	46
青森県	75.0	47

〔行動者率〕

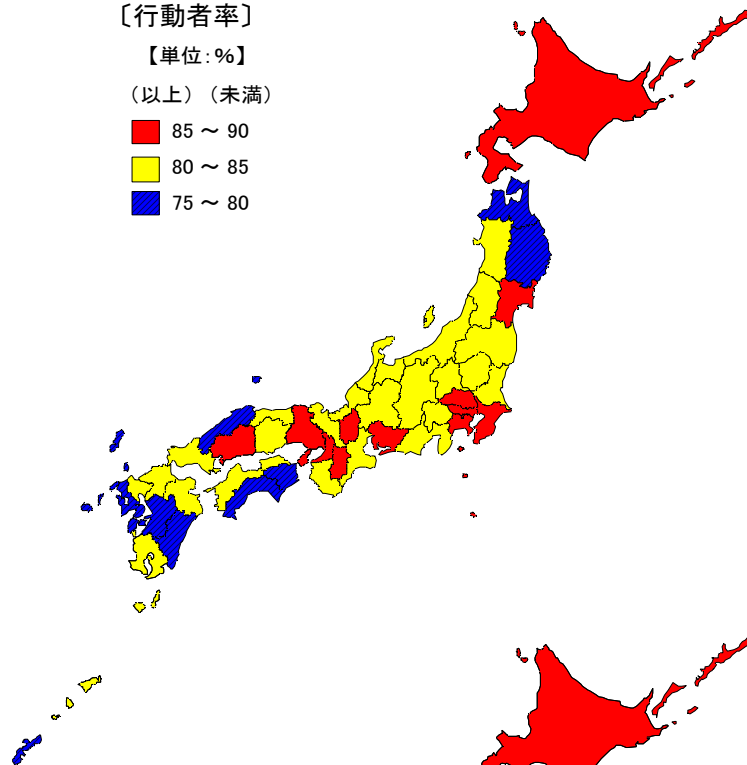
【単位：％】

(以上) (未満)

■ 85～90

■ 80～85

■ 75～80



行動者平均時間
単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	2.85	
青森県	3.07	1
石川県	3.07	1
北海道	3.05	3
福井県	3.05	3
奈良県	2.97	5
三重県	2.87	20
群馬県他1	2.65	42
岩手県	2.63	44
長野県	2.63	44
愛媛県	2.63	44
宮崎県	2.62	47

〔平均時間〕

【単位：時間】

(以上) (未満)

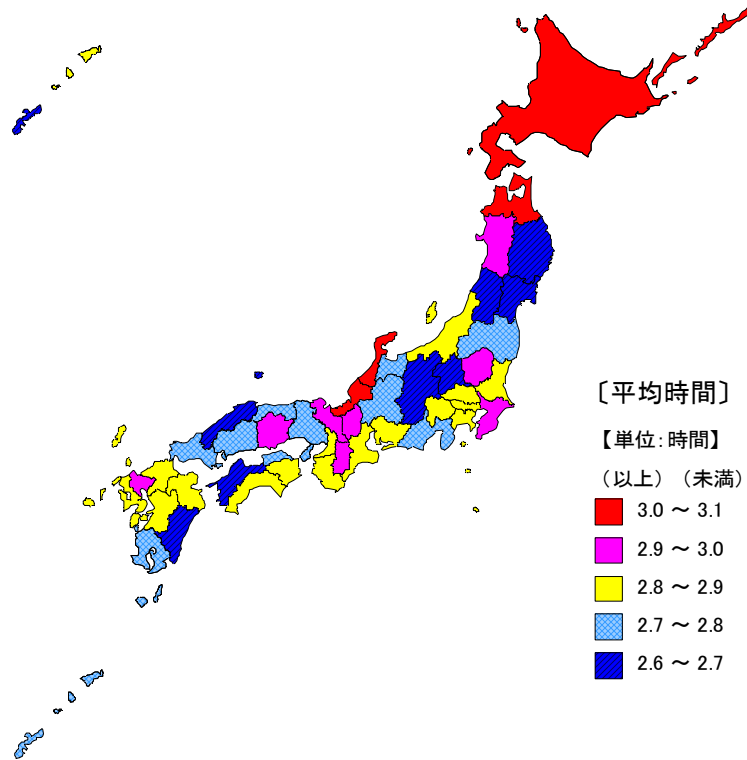
■ 3.0～3.1

■ 2.9～3.0

■ 2.8～2.9

■ 2.7～2.8

■ 2.6～2.7



平成23年の三重県の趣味・娯楽の行動者率は84.2%で、全国順位は18位、行動者の週全体の1日平均時間は2.87時間（2時間52分）で、全国順位が20位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

行動者率は、「趣味・娯楽」について、過去1年間（平成22年10月20日～23年10月19日）に何らかの種類の活動を行った人（10歳以上）の10歳以上人口に占める割合。行動者平均時間は、該当する種類の活動をした人のみについて1日の行動時間（週全体平均）をみたもの。

● スポーツの行動者率及び行動者平均時間

平成23年

行動者率 単位：%

都道府県	値	順位
全 国	63.0	
東 京 都	68.6	1
滋 賀 県	67.9	2
埼 玉 県	66.9	3
神 奈 川 県	66.1	4
千 葉 県	66.0	5
三 重 県	62.1	20
和 歌 山 県	56.9	43
岩 手 県	55.0	44
高 知 県	54.7	45
秋 田 県	53.9	46
青 森 県	49.4	47

〔行動者率〕

【単位：%】

(以上) (未満)

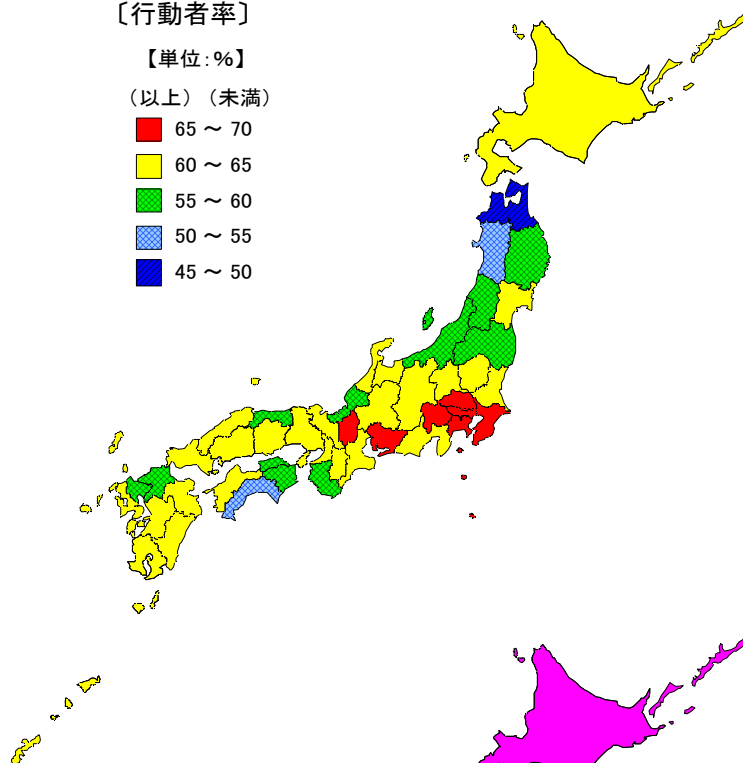
■ 65～70

■ 60～65

■ 55～60

■ 50～55

■ 45～50



行動者平均時間

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	2.00	
滋 賀 県	2.33	1
沖 縄 県	2.28	2
山 梨 県	2.18	3
鹿 児 島 県	2.15	4
秋 田 県	2.12	5
三 重 県	1.88	37
福 島 県	1.80	43
新 潟 県	1.80	43
岡 山 県	1.80	43
山 口 県	1.75	46
高 知 県	1.70	47

〔平均時間〕

【単位：時間】

(以上) (未満)

■ 2.2～2.3

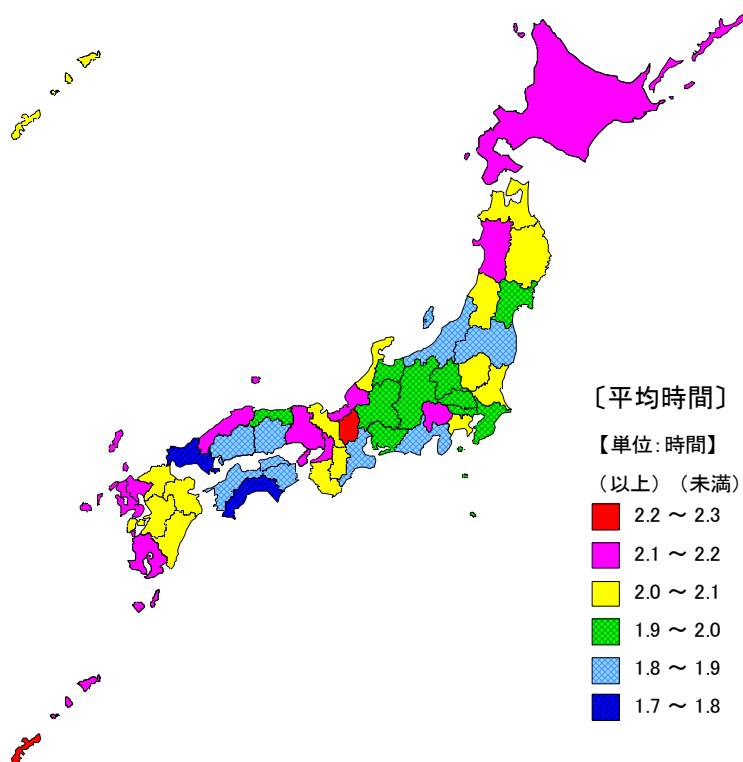
■ 2.1～2.2

■ 2.0～2.1

■ 1.9～2.0

■ 1.8～1.9

■ 1.7～1.8



平成23年の三重県のスポーツの行動者率は62.1%で、全国順位は20位ですが、行動者の週全体の1日平均時間は1.88時間（1時間53分）で、全国順位は37位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

行動者率は、「スポーツ」について、過去1年間（平成22年10月20日～23年10月19日）に何らかの種類の活動を行った人（10歳以上）の10歳以上人口に占める割合。行動者平均時間は、該当する種類の行動をした人のみについて1日の行動時間（週全体平均）をみたもの。

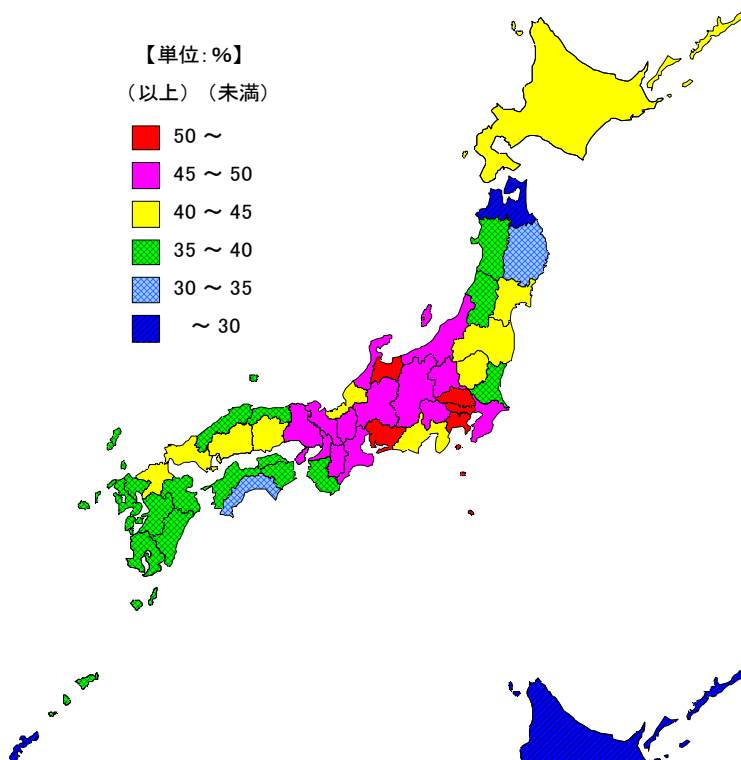
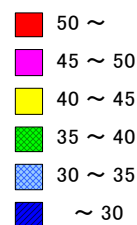
● 国内観光旅行(1泊2日以上)の行動者率 平成23年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	45.4	
富 山 県	51.5	1
東 京 都	50.9	2
神 奈 川 県	50.6	3
愛 知 県	50.6	3
埼 玉 県	50.5	5
三 重 県	47.2	13
秋 田 県	35.1	43
岩 手 県	34.6	44
高 知 県	30.4	45
青 森 県	28.5	46
沖 縄 県	21.7	47

【単位：％】

(以上) (未満)



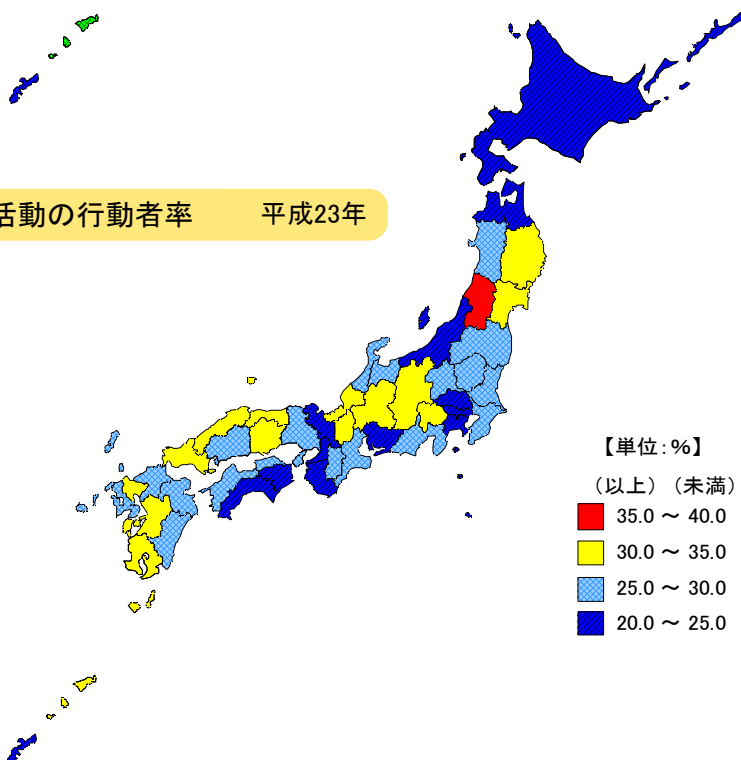
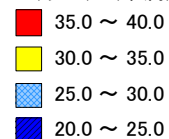
● ボランティア活動・社会参加活動の行動者率 平成23年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	26.3	
山 形 県	35.3	1
島 根 県	34.8	2
鹿 児 島 県	34.4	3
鳥 取 県	33.9	4
岩 手 県	33.7	5
三 重 県	26.7	30
京 都 府	23.2	43
愛 知 県	23.1	44
青 森 県	22.7	45
沖 縄 県	22.4	46
大 阪 府	20.6	47

【単位：％】

(以上) (未満)



平成23年の三重県の国内観光旅行(1泊2日以上)の行動者率は47.2%で、全国順位は13位、ボランティア活動・社会参加活動の行動者率は26.7%で、全国順位は30位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

行動者率は、該当の行動について、過去1年間(平成22年10月20日～23年10月19日)に何らかの種類の活動を行った人(10歳以上)の10歳以上人口に占める割合。

《参考資料》 三重県の全国上位データ集

※全国順位は、データ秘匿の都道府県を除く順位

●工業製品（経済産業省「平成22年工業統計調査」）

品目分類	品目名称	出荷額等 (百万円)	全国 順位	全国シェア (%)
食料品	海藻加工品	24,978	2	8.6
飲料・たばこ・ 飼料	荒茶	3,793	3	6.0
木材・木製品	コルク製品	324	2	13.1
家具・装備品	金属製机・テーブル・いす	11,164	3	9.2
	鏡縁・額縁	1,714	3	12.2
化学工業製品	合成ゴム(合成ラテックスを含む)	61,424	3	12.7
	その他の可塑剤	8,344	1	11.9
	他に分類されない有機化学工業製品	129,783	1	13.7
	非イオン界面活性剤	18,865	3	12.8
	ろうそく	4,287	1	52.2
	その他の頭髮用化粧品	19,442	3	15.9
プラスチック製 品	プラスチックホース	9,805	1	16.5
	プラスチック継手(バルブ、コックを含む)	5,790	2	8.6
	軟質プラスチック発泡製品(半硬質性を含む)	27,954	3	7.8
	その他の強化プラスチック製品	1,580	3	8.9
ゴム製品	ゴムホース	38,252	1	27.2
	ゴム管	3,932	1	31.7
	工業用ゴム板	2,863	1	19.2
窯業・土石製 品	ガラス長繊維、同製品	15,236	3	12.5
	遠心力鉄筋コンクリート柱(ポール)	4,716	2	13.6
	陶磁器製洋飲食器	1,590	3	9.7
	陶磁器製台所・調理用品	1,526	1	39.9
	炭素・黒鉛質ブラシ	12,633	1	56.4
鉄鋼	その他の銑鉄铸件	11,408	1	20.5
	可鍛铸铁製鉄管継手(フランジ形を含む)	9,697	2	27.4
非鉄金属	巻線	27,914	2	17.5
	電力ケーブル	34,230	2	14.4
	非鉄金属鍛造品	15,120	1	24.4
金属製品	錠、かぎ	27,507	1	48.6

品目分類	品目名称	出荷額等 (百万円)	全国 順位	全国シェア (%)
はん用機械器具	変速機	29,559	2	10.2
	ラジアル玉軸受(軸受ユニット用を除く)	55,353	2	16.6
	ころ軸受(軸受ユニット用を除く)	45,920	1	12.2
	玉軸受・ころ軸受の部分品	67,511	1	27.7
生産用機械器具	マシニングセンタ	31,607	3	10.0
	ダイヤモンド工具	8,867	2	12.2
業務用機械器具	複写機の部分品・取付具・附属品	61,664	2	13.7
	自動販売機	27,636	1	26.1
	自動販売機の部分品・取付具・附属品	9,417	2	25.2
電子部品・デバイス・電子回路	モス型集積回路(論理素子)	X	3	X
	モス型集積回路(記憶素子)	X	1	X
	液晶パネル	824,762	1	45.0
	スイッチ	22,070	2	14.4
	リレー	22,542	1	38.9
	プリント配線実装基板	57,255	2	10.5
	液晶モジュール(他で生産されたパネルを用いるもの)	4,085	3	11.7
電気機械器具	三相誘導電動機(70W以上)	11,051	3	12.6
	接続器	66,472	1	53.2
	内燃機関電装品の部分品・取付具・附属品	244,501	2	21.4
情報通信機械器具	火災報知設備	15,158	1	28.2
	他に分類されない通信関連機械器具	73,102	1	35.9
	印刷装置	18,937	3	7.7
輸送用機械器具	軽・小型乗用車(気筒容量2000ml以下)	X	2	X
	座席(完成品に限る)	76,524	3	7.7
その他の製品	天然・養殖真珠装身具(購入真珠によるもの)	6,399	1	56.6
	ルームユニット	28,407	2	16.9

●農産物

※調査はすべて農林水産省

分類	農産物名	出荷量等	単位	全国順位	全国シェア(%)	調査名
花木類	さつき	4,245	千本	1	53.1	H22花木等生産状況調査
	つつじ	2,889	千本	1	36.6	〃
	ツゲ類	360	千本	3	15.7	〃
地被植物類	ジャノヒゲ類	1,882	千本	3	18.7	〃
花き	観葉植物	4,510	千鉢	2	10.1	H23花き生産出荷統計
	観葉植物(鉢)	20	億円	2	16.5	H22生産農業所得統計
	庭園樹苗木	23	億円	2	12.9	H22生産農業所得統計
かんきつ類の果樹	カラ	448	t	2	33.5	H22特産果樹生産動態等調査
	サマーフレッシュ	183	t	1	100.0	〃
	サンボウカン(三宝柑)	7	t	1	100.0	〃
	シュンコウカン(春光柑)	13	t	1	100.0	〃
	セミノール	622	t	3	20.1	〃
	新姫	18	t	1	100.0	〃
	ハヤカ(早香)	35	t	3	18.4	〃
工芸農作物	茶(生葉) (収穫量)	36,100	t	3	9.0	H24作物統計
	荒茶 (生産量)	7,740	t	3	9.0	〃
	うち、おい茶(生産量)	1,780	t	1	27.7	〃
地域特産野菜	なばな(主として葉茎を食すもの)	973	t	1	29.7	H20地域特産野菜生産状況調査

●林産物

※調査はすべて農林水産省

分類	林産物名	出荷量	単位	全国順位	全国シェア(%)	調査名
木材	ひのき	264	千万円	3	7.1	H22生産林業所得統計
栽培きのこ類	ひらたけ	5	千万円	5	4.2	〃
	エリンギ	34	千万円	5	1.6	〃
特用林産物	ホンシメジ	144	t	1	84.0	H23特用林産物生産統計

●水産物

◎海面漁業（農林水産省「平成23年漁業・養殖業生産統計」）

分類	魚種名	漁獲量 (t)	全国 順位	全国シェア (%)
まぐろ類	びんなが	8,080	3	13.6
かじき類	めかじき	809	3	10.2
かつお類	かつお	29,205	2	11.1
いわし類	うるめいわし	10,601	3	12.5
	かたくちいわし	27,751	3	10.6
	いさき	472	2	10.9
えび類	伊勢えび	213	1	19.0
貝類	あさり類	2,131	3	7.4
海草類	その他の海藻類	2,165	2	8.2

◎海面養殖業（農林水産省「平成23年漁業・養殖業生産統計」）

分類	魚種名	収穫量 (t)	全国 順位	全国シェア (%)
魚類	まだい	3,776	4	6.2
	ひらめ	358	4	10.3
	その他の魚類	1,051	4	9.0
貝類	その他の貝類	40	4	6.7
海藻類	ばらのり	4,859	1	54.4
真珠	真円真珠 計	4,341	3	22.3
	大玉	1,950	3	22.5
	中玉	1,767	3	17.6
	小玉	315	1	X
	厘玉	309	1	99.7

◎水産加工品（農林水産省「平成23年水産加工統計」）

加工種類	品目名	生産量 (t)	全国 順位	全国シェア (%)
煮干し品	いかなご・こうなご	417	3	11.0
節製品	かつおなまり節	118	3	5.0
生鮮冷凍水産物	いわし類	48,928	2	16.5
	まあじ・むろあじ類	8,154	4	10.6
	いかなご・こうなご	10,184	1	40.5
	さば類	26,718	4	11.1
調味加工品	その他の調味加工品	10,183	3	12.5